

木津川市教育委員会の所管する事務の管理及び
執行の状況の点検・評価に関する報告書

(平成25年度実施事業)



平成27年1月

木津川市教育委員会

目 次

I. はじめに	1
II. 教育委員会の活動状況	3
III. 教育委員会の所管する事務事業の管理・執行の状況	9
IV. 資料	1 3 4

I. はじめに

1. 趣旨

木津川市では、まちづくりの基本的な施策の方針をまとめた第1次木津川市総合計画後期基本計画を平成26年3月に策定し、基本理念である「水・緑・歴史が薫る文化創造都市」の実現に向けて、7つの基本方針を示しています。

教育委員会が所管する事務事業については、基本方針の第1番目に「個性を活かした魅力ある地域文化の創造」として、歴史・文化の保全活用と歴史・文化・伝統を背景とした地域文化創造活動の促進を掲げ、市民共有の財産である文化財や豊かな景観を保全・育成・活用し、未来に継承することを施策の主要目標としています。

基本方針の第4番目には「豊かな心を育む教育・文化の創造」として、子どもを安心して産み健やかに育てられる環境づくり、一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携、及び生涯にわたる学習機会の充実、の3項目を掲げており、学研都市を中心に児童生徒が急増する一方で少子化が進む地域を抱えるなか、教育施設環境が各学校間で格差のないよう、教育環境を確保しつつ木津川市の特長を教育に活かすことを目指すとともに、市民の豊かな個性を伸ばし、学びや生きがいが実感できる生涯学習の充実や生涯スポーツの充実を図ることを主要目標としています。

学校教育においては、「木津川市教育振興基本計画」を平成26年3月に策定し、「生きる力をはぐくみ、新しい時代を拓く“きづがわっ子”を目指して」を基本理念とし、子どもの力を伸ばし、未来に向かって生きる力をはぐくむ、一人一人が輝き、社会の一員としての基盤をはぐくむ、木津川市の力を結集し、みんなで守りはぐくむことを目標としています。

社会教育においては、「木津川市生涯学習推進計画」を平成26年3月に策定し、基本的人権の尊重を基盤とし、心豊かでうるおいのある社会の実現のため、社会の様々な教育機能を有機的に連携付け、人生の各時期に応じた多様な学習機会の提供や自発的な学習活動の支援など、市民が生涯にわたって学び続けることのできる学習環境の総合的な整備・充実を促進し、地域の特性を生かした生涯学習の振興に努めています。さらに、同和問題など様々な人権問題についての学習活動の推進を図り、住民が相互にかかわる中で、あらゆる差別を許さない社会の実現を目指しています。そのために、学校や他の行政機関・関係団体及び地域住民との連携を密にし、相互の連携を強めながら、NPOなど民間における取組も視野に入れた教育活動の企画・推進を図っています。

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」が一部改正され、平成20年

4月1日から、教育委員会は毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検・評価を行いその結果に関する報告書を作成して議会に提出するとともに公表することとされました。

木津川市教育委員会では、市の総合計画に掲げられた、まちづくりの基本方針の実現を図るとともに、法改正の趣旨である、効率的な教育行政の推進に資するため、教育委員会が所管する事務事業を点検し評価を行いました。

2. 点検評価の対象及び方法

点検評価は、教育委員会が平成25年度に実施した事務事業のうち、主要な事業を対象とし、自己点検し評価を行いました。

なお、本報告書の作成にあたっては、有識者として江並一嘉氏と原俊一氏から助言をいただきました。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律 〈抜粋〉

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第27条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務(前条第1項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務(同条第3項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。)を含む。)の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

Ⅱ. 教育委員会の活動状況 (平成25年4月1日～平成26年3月31日)

1. 教育委員について

市教育委員会は、人格が高潔で、教育、学術及び文化に関し見識を有する者から市長が市議会の同意を得て任命した5人の委員で構成されています。

平成25年度 木津川市教育委員会委員

役 職 名	氏 名	備 考
委 員 長	杉本 清重	
委 員 長 職 務 代 理	有賀 やよい	
委 員 員	高橋 史代	
委 員 員	小松 信夫	
委 員 (教 育 長)	森永 重治	

2. 教育委員会の開催状況

平成25年度教育委員会会議開催状況一覧

No.	件 名	開 催 日
1	第 4回定例会	平成25年 4月24日
2	第 5回定例会	平成25年 5月16日
3	第 6回定例会	平成25年 6月13日
4	第 7回定例会	平成25年 7月25日
5	第 8回定例会	平成25年 8月28日
6	第 9回定例会	平成25年 9月26日
7	第 1回臨時会	平成25年10月 1日
8	第10回定例会	平成25年10月25日
9	第11回定例会	平成25年11月20日
10	第12回定例会	平成25年12月25日
11	第 1回定例会	平成26年 1月22日
12	第 2回定例会	平成26年 2月20日
13	第 1回臨時会	平成26年 2月26日
14	第 3回定例会	平成26年 3月26日

【第4回定例会 平成25年4月24日】

○ 議 事

議案第23号 木津川市社会教育委員の委嘱について

○ その他

(1)木津川市教育振興基本計画策定委員について

【第5回定例会 平成25年5月16日】

○ 議 事

議案第24号 木津川市教育委員会委員長の選挙について

議案第25号 木津川市教育委員会委員長職務代理の指定について

議案第26号 木津川市立学校評議員の委嘱について

議案第27号 木津川市立幼稚園評議員の委嘱について

議案第28号 木津川市立学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

【第6回定例会 平成25年6月13日】

○ 議 事

議案第29号 平成25年度木津川市一般会計補正予算第1号について

議案第30号 木津川市立幼稚園条例の一部改正について

○ その他

(1)教育振興基本計画策定委員会会議報告(第2回・第3回)

【第7回定例会 平成25年7月25日】

○ 議 事

議案第31号 木津川市立小学校及び中学校設置条例の一部改正について

報告第 1号 木津川市育英資金の交付状況について

○ その他

(1)平成25年第2回木津川市議会定例会一般質問について

(2)学校給食アンケートについて

(3)木津川市教育振興基本計画策定委員会会議報告(第4回)

(4)木津川市生涯学習推進計画策定委員会ワーキング会議報告

(5)いじめ防止対策推進法について

【第8回定例会 平成25年8月28日】

○ 議 事

議案第32号 平成25年度木津川市一般会計補正予算第3号について

議案第33号 木津川市立小学校及び中学校設置条例の一部改正について

- その他
 - (1)木津川市教育振興基本計画について
 - (2)木津川市生涯学習推進計画について
 - (3)木津中学校南校舎の吹き付けアスベストについて
 - (4)平成25年度第1回いじめ調査概要について
 - (5)新任 AET について
 - (6)平成26年度成人式について
 - (7)平成25年度幼稚園・小学校運動会、中学校体育大会教育委員等出席者(案)
について

【第9回定例会 平成25年9月26日】

- 議 事
- 議案第34号 木津川市立幼稚園規則の一部改正について
- その他
 - (1)(仮称)城山台小学校の校章について
 - (2)平成25年第3回木津川市議会定例会一般質問について

【第1回臨時会 平成25年10月1日】

- 議 事
- 議案第35号 木津川市立幼稚園使用料減免規則の一部改正について
- 議案第36号 木津川市私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の一部改正について

【第10回定例会 平成25年10月25日】

- 議 事
- 議案第37号 児童及び生徒の入学すべき学校区を指定する規則の一部改正について
- その他
 - (1)木津川市教育振興基本計画(中間案)について
 - (2)木津川市生涯学習推進計画(中間案)について
 - (3)城山台小学校の校章について

【第11回定例会 平成25年11月20日】

- 議 事
- 議案第38号 木津川市社会教育委員条例の一部改正について
- 議案第39号 木津中学校管理備品(家具・インテリア)の買入れについて

議案第40号 (仮称)城山台小学校管理備品(家具・インテリア)の買入れについて
議案第41号 平成25年度木津川市一般会計補正予算第5号について

○ その他

(1)学校給食に関するアンケート結果について

【第12回定例会 平成25年12月25日】

○ 議 案

議案第42号 木津川市いじめ防止等対策委員会条例の制定について

議案第43号 木津川市立小学校及び中学校設置条例の一部改正について

議案第44号 木津川市いじめ防止等対策チーム設置要綱の制定について

議案第45号 木津川市立小学校及び中学校ハラスメントの防止に関する要綱の一部改正について

○ その他

(1)学校給食費の改定について

(2)平成25年第4回木津川市議会定例会一般質問について

【第1回定例会 平成26年1月22日】

○ 議 案

議案第1号 木津川市立の小学校及び中学校に勤務する府費負担教職員の服務に関する規程の一部改正について

議案第2号 学校給食費の改定について

○ その他

(1)平成25年度幼稚園:卒園式、小・中学校:卒業式 教育委員等出席者(案)

【第2回定例会 平成26年2月20日】

○ 議 事

議案第 3号 木津川市教育振興基本計画の策定について

議案第 4号 木津川市生涯学習推進計画の策定について

議案第 5号 木津川市いじめ防止基本方針の制定について

議案第 6号 平成25年度木津川市一般会計補正予算第6号について

議案第 7号 平成26年度木津川市一般会計予算について

議案第 8号 木津川市教育委員会の所管する事務の管理及び執行の状況の点検・評価に関する報告書

○ その他

(1) 平成26年度幼稚園:入園式、小・中学校:入学式 教育委員等出席者(案)

【第1回臨時会 平成26年2月26日】

○ 議 事

議案第 9号 平成26年度木津川市立小・中学校管理職人事について

【第3回定例会 平成26年3月26日】

○ 議 事

議案第10号 木津川市教育委員会規則の一部改正について

議案第11号 木津川市教育委員会公印規則の一部改正について

議案第12号 木津川市教育委員会学校教育指導主事の設置に関する規則の一部改正について

議案第13号 木津川市立幼稚園規則の一部改正について

議案第14号 木津川市社会教育指導員の設置等に関する規則の一部改正について

議案第15号 公民館長等の任命について

議案第16号 木津川市スポーツ推進委員の委嘱について

○ その他

(1) 平成26年第1回木津川市議会会派代表質問及び一般質問について

(2) 学校教育の重点について

(3) 社会教育の重点について

(4) 木津川市指定文化財について(報告)

(5) 土曜日を活用した教育活動について(報告)

(6) 平成26年度幼稚園:入園式、小・中学校:入学式 教育委員等出席者

3. 教育委員会の活動状況

平成25年度 研修等参加状況

開催日	件 名	開催場所
平成25年 4月22日	山城地方教育委員会連絡協議会 第1回理事会	京都府山城教育局
5月10日	山城地方教育委員会連絡協議会定期総会 及び委員長部会・教育長部会合同研修会	木津川市中央図書館
5月24日	京都府市町村教育委員会連合会 定期総会・委員研修会	京都府総合教育センター
7月 3日	相楽地方教育委員会連絡協議会 教育委員合同研修会	木津川市中央図書館

10月18日	近畿市町村教育委員研修大会	橿原文化会館
11月 1日	京都府内市町(組合)教育委員研修会	ルビノ京都堀川
11月 5日	市町村教育委員会研究協議会	島根県松江市
平成26年 2月 6日	相楽地方教育委員会連絡協議会 委員長・教育長合同会議	木津川市中央図書館
2月12日	山城地方教育委員会連絡協議会 教育委員研修会	京都府総合教育センター

III. 教育委員会の所管する事務事業の管理・執行の状況

(事務事業評価調査票)

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	1	教育総務費	目	1	教育委員会費	
予算コード	1945		事 業 名	教育委員会運営事業費								
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	教育総務係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携			
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	①	学校教育の充実			
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規				
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源				
	1,133,880							1,133,880				
決算額の 主な内訳	定例会12回及び臨時会2回の教育委員会を開催し、教育委員会関連例規の改正、木津川市教育振興基本計画及び生涯学習推進計画の策定並びに各種委員の委嘱等について審議を行った。主な支出は、教育委員報酬(1,000,000円)である。											
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 ■ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務				事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無	
	市の例規	□ 条例 ■ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無	
根拠法令等	地方自治法、地方教育行政の組織及び運営に関する法律、木津川市教育委員会規則											
関係計画												
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		<input type="checkbox"/> 補助	<input type="checkbox"/> 委託・指定管理	<input type="checkbox"/> 貸付	補助・委託先						
対象者区分	□ 全市民	□ 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	<input checked="" type="checkbox"/> その他			
	教育委員(教育長含む)及び教育関係者等						対象者 概数	人				
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比		
教育委員延べ研修参加回数			回	6	8	+33%	8	-	8	-		
取組実績	研修への参加回数8回(市独自研修(近畿市町村教育委員研修大会を市独自研修と位置付け参加)、山城地方教育委員会連絡協議会定期総会及び委員長部会・教育長部会合同研修会、京都府市町村教育委員会連合会定期総会・委員研修会、相楽地方教育委員会連絡協議会教育委員合同研修会、京都府内市町(組合)教育委員研修会、市町村教育委員会研究協議会、相楽地方教育委員会連絡協議会委員長・教育長合同会議、山城地方教育委員会連絡協議会教育委員研修会											
評価	事業実施 総計推進	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由								
	○ 1											
コスト削減 効率化 業務改善	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由									
	○ 1											
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 繼続		<input type="checkbox"/> 繼続(一部見直し)		<input type="checkbox"/> 拡充		<input type="checkbox"/> 縮小		<input type="checkbox"/> 終了			
方向性の理由	現行どおり											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費	
予算コード	1965		事 業 名	事務局庶務事業費								
所 管	部		教育部			課				係	教育総務係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携			
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	①	学校教育の充実			
事業期間等	開始年度	平成18年度		終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	1,468,147								1,468,147			
決算額の 主な内訳	教育委員会事務局の庶務的経費や教育費全般にかかる経費である。 協議会等負担金として328,300円などを支出した。											
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 ■ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務				事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無	
	市の例規	□ 条例 ■ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無	
根拠法令等	地方自治法、地方教育行政の組織及び運営に関する法律、木津川市教育委員会規則											
関係計画												
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先											
対象者区分	区分	<input type="checkbox"/> 全市民 <input type="checkbox"/> 児童・子育て世帯 <input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 低所得者 <input type="checkbox"/> 農林業者 <input type="checkbox"/> 商工業者 <input type="checkbox"/> 観光客 <input checked="" type="checkbox"/> その他										
	要件	教育行政関係者等							対象者 概数	人		
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比	
教育要覧発行部数				部	170	170	-	170	-	170	-	
				部								

取組実績	教育要覧170部を発行した。また、木津川市教育振興基本計画を策定し、概要版を2,000部、カラー刷りを500部、モノクロ刷りを800部発行した。										
評価	事業実施 総計推進	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 業務改善	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	現行どおり										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
予算コード	1969		事 業 名	カウンセリングルーム設置事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学校教育係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	①	学校教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成8年度		終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	1,043,848										1,043,848
決算額の 主な内訳	当市の小・中学校に在学する児童生徒及びその家族並びに勤務している教職員、その他特に必要と認められる者を対象に、心身ともに健全な児童生徒を育成する等の目的のため、臨床心理士による相談活動を行っている。これにかかるカウンセラー報償費(1,008,000円)、電話代(30,848円)等が主な支出である。										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務					事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無
根拠法令等											
関係計画	木津川市教育振興基本計画										
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		<input type="checkbox"/> 補助	<input type="checkbox"/> 委託・指定管理	<input type="checkbox"/> 貸付	補助・委託先					
対象者区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他		
	要件	小・中学生及び保護者、教職員					対象者 概数	7200	人		
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
開催日数				日	49	47	-4%	48	+2%	48	-
相談件数				件	271	257	-5%	273	+6%	280	+3%

取組実績	48回開催(保護者84人、児童生徒42人、教職員48人 計174人の相談者があり99件の電話相談があつた											
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
	<input type="radio"/> 1											
	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由									
	<input type="radio"/> 1											
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	今後も学習や心身に課題を持つ児童・生徒や家庭教育に悩みをもつ保護者及び教職員に対する相談活動を通じて、専門的な立場から指導又は援助を行い、心身ともに健全な児童・生徒を育成する。											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
予算コード	1973		事 業 名	心の教育相談員設置事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学校教育係	
総 合 計 画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	①	学校教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成8年度		終了 予定年度		◎ 経常	○ 臨時	◎ 繼続	○ 新規		
決 算 額	決算額(歳出)			国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)		一般財源		
	1,578,784								1,578,784		
決 算 額 の 主 な 内 訳	小・中学校の児童生徒や教職員のさまざまな相談に応じるため、木津中学校及び泉川中学校に心の教育相談員を1名ずつ配置していたが、平成25年度から新たに木津南中学校にも1名配置し、合計3名とした。これらにかかる相談員報償費(1,557,998円)、電気代(15,786円)等が主な支出である。										
事 業 区 分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務				事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無
根拠法令等											
関 係 計 画	木津川市教育振興基本計画										
事 業 形 態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者 区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他		
	要件	小・中学生						対象者 概数	7200 人		
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
開催日数				日	128	142	+11%	224	+58%	224	-
相談件数				件	1407	744	-47%	738	-1%	750	+2%
取 組 実 績	相談件数738件・心の教育相談員数 3名 生徒の心身の健全な育成に努めた。										
評 価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
今後 の 方 向 性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方 向 性 の 理 由	不登校・別室登校が増加傾向にあり、それに伴い相談件数も増加しているため。										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
予算コード	1977		事 業 名	学校図書館情報化・活性化推進事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学校教育係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	①	学校教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度			○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	993,242							993,242			
決算額の 主な内訳	小・中学校の児童生徒の読書離れ解消、図書に対する親しみ向上を目的とする事業で、学校図書室の情報化等のための書誌情報入力業務委託料(239,795円)、電算システム保守委託料(555,780円)などの経費を支出した。										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務					事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無
根拠法令等											
関係計画	木津川市教育振興基本計画・木津川市子どもの読書活動推進計画										
事業形態	□ 直接実施 □ 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 □ 貸付			補助・委託先	システム保守業者等						
対象者区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他		
	要件	小・中学校、児童生徒						対象者 概数	7200	人	
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
実施学校数				校	8	8	-	8	-	10	+25%
利用者数				人	41407	41400	-	41400	-	43000	+4%

取組実績	8校で実施										
評価	事業実施 総計推進	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 業務改善	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	○ 繼続 ○ 繼続(一部見直し) <input checked="" type="radio"/> 拡充 ○ 縮小 ○ 終了										
方向性の理由	全市で進めていく										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
予算コード	1989		事 業 名	育英資金交付事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学校教育係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	①	学校教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源				
	3,360,000					3,360,000	0				
決算額の 主な内訳	基金出資者の意思を反映させるため、高等学校または高等専門学校の入学及び在学生に対し、修学のための援助を行った。1人当たり30,000円の育英資金を112名に交付した。										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務					事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	■ 条例 ■ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等	木津川市育英資金交付基金条例 木津川市育英資金交付規則										
関係計画											
事業形態	□ 直接実施		<input checked="" type="checkbox"/> 補助	□ 委託・指定管理	□ 貸付	補助・委託先	高校生の保護者				
対象者区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他		
	高等学校在学中の子を持つ生活保護世帯及びこれに準ずる世帯						対象者 概数	200			人
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比	
育英資金申請件数			件	61	100	+64%	112	+12%	129	+15%	
交付決定率(交付者数/申請者数)			%	97	97	-	99	+2%	96	-3%	

取組実績	交付件数が100件(H24)から、112件(H25)に増加した。 育英資金交付額3,360千円											
評価	事業実施 総計推進	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由								
	○ 1											
コスト削減 効率化 事務改善	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由									
	○ 1											
今後の方向性	○ 繼続 ○ 繼続(一部見直し) ○ 拡充 ○ 縮小 ○ 終了											
方向性の理由	事業開始時は、基金利子により交付できていたと思われるが、近年は一般財源を充当し(ほとんどが一般財源)交付していた。財政状況等により、23年度より基金を取り崩して充当することとなった。											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
予算コード	2001		事 業 名	適応指導教室事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学校教育係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	①	学校教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成10年度		終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源		
	10,755,838					860,000			9,895,838		
決算額の 主な内訳	学校に行きたくても行けない児童生徒を対象に、不登校対策としての適応指導教室を設置している。通所児童生徒数の増加、指導員間での連絡・協議などにかかる業務の増加等により、臨時職員賃金が増加した。主な支出の内容は、臨時職員雇用経費(9,141,121円)や、カウンセラー等謝礼(739,360円)、教育用消耗品費(197,464円)、相談活動等にかかる出張旅費(117,080円)、電話代(120,292円)、備品(業務用パソコン2台)購入費(163,380円)等である。										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務				事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無
	市の例規	□ 条例 □ 規則 ■ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国	■ 府	市独自上乗せ	● 有	○ 無
根拠法令等	木津川市適応指導教室設置要綱										
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他		
	不登校児童・生徒							対象者 概数	50 人		
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比	
開催日数	日	172		175	+2%	175	-	175	-		
のべ通室生数	件	330		1050	+218%	966	-8%	1000	+4%		

取組実績	スクールカウンセラー、心の教室相談員、心の居場所サポート、当市の相談員や教育相談担当教員と適応指導教室指導員との情報交流が進み、対象となる児童・生徒の抱える問題点の原因究明と問題解決の方法を探るための協力体制が充実し、しいては問題を抱える児童に対する適切な対処ができた。年間の通室生:のべ1,050人										
評価	事業実施 総計推進	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 業務改善	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input type="radio"/> 繼続 <input checked="" type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	木津小学校内の教室を借りて適応指導教室を開設している。木津小学校の施設の老朽により、今後、修繕箇所も出てくるため。木津小学校の児童数増加により、近年中に教室数が足りなくなる。										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
予算コード	2005		事 業 名	就学時健康診断事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学務係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	①	学校教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源				
	2,055,960						2,055,960				
決算額の 主な内訳	平成26年度小学校入学予定児童881人を対象に、内科、歯科、聴力及び視力の健診を行った。 小学校校医及び歯科医に対する健康診断委託料1,891,600円が主な支出内容である。										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 ■ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務				事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無
根拠法令等	学校保健安全法										
関係計画											
事業形態	☑ 直接実施		□ 補助	□ 委託・指定管理	□ 貸付	補助・委託先					
対象者区分	□ 全市民		□ 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	☑ その他	
	要件		年長児					対象者 概数	952	人	
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比	
該当年度10/1現在の年長児及び転入予定児			人	844	927	+10%	909	-2%	952	+5%	
就学時健診受診者数			人	826	893	+8%	881	-1%	952	+8%	

取組実績	881名の受診があった。											
評価	事業実施 総計推進	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由								
	○ 1											
評価 コスト削減 効率化 事務改善	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由									
	○ 1											
今後の方向性	○ 繼続 ○ 繼続(一部見直し) ○ 拡充 ○ 縮小 ○ 終了											
方向性の理由	現行どおり											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
予算コード	2017		事 業 名	安全対策事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学校教育係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	22	学校・家庭・地域の連携による健やかな子ども ^{の成長の推進}				主な取組	②	子どもの安心・安全を確保するための防犯体制の強化		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了予定年度			○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	10,524,000							10,524,000			
決算額の主な内訳	各小学校の有人警備から、機械警備への転換による防犯機器リース料(5,336,856円)、小学校新入学児童への防犯ブザー購入(352,800円)、中学校新入生徒で自転車通学者のためのヘルメット購入補助(383,030円)、交通量の多い区域への学童交通誘導員配置(799,920円)、通学路安全看板設置(566,077円)等を支出した。 遠距離通学児童の通学費補助金制度開始。対象児童12人に126,725円を支出した。										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務			事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無	
	市の例規	□ 条例 □ 規則 ■ 告示(要綱)・訓令(規程)			国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無	
根拠法令等	学校保健安全法、木津川市遠距離通学費補助金交付要綱										
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		<input type="checkbox"/> 補助	<input type="checkbox"/> 委託・指定管理	<input type="checkbox"/> 貸付	補助・委託先					
対象者区分	全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	<input type="checkbox"/> 高齢者	<input type="checkbox"/> 障害者	<input type="checkbox"/> 低所得者	<input type="checkbox"/> 農林業者	<input type="checkbox"/> 商工業者	<input type="checkbox"/> 観光客	<input type="checkbox"/> その他		
	要件	小・中学生						対象者概数	7200		人
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比	
機械警備配置校・園数			校	0	0	-	12	皆増	16	+33%	
小中学生を狙った犯罪の発生件数(不審者情報)			件	5	5	-	5	-	5	-	

取組実績	防犯ブザー配布者数 887人 機械警備設置・12校 ヘルメット購入補助 183人											
評価	事業実施総計推進	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の場合の理由								
	コスト削減効率化 事務改善	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	子どもを狙った犯罪が後を絶たないため。											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費	
予算コード	2021		事 業 名	語学指導助手招致事業費								
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学校教育係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携			
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	①	学校教育の充実			
事業期間等	開始年度	平成6年度	終了	予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)		一般財源		
		909,293								909,293		
決算額の主な内訳	中学校の英語教育において生きた英語に触ることによって英語力を高めるため、JETプログラムを活用し語学指導助手(ALT)を3名配置し、英語教育の充実を図った。事業にかかる傷害保険料(77,630円)、自治体国際化協会等への負担金(390,683円)を支出した。											
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務				事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無	
	市の例規	□ 条例 ■ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無	
根拠法令等	木津川市外国語指導助手の服務等に関する規則											
関係計画												
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		<input type="checkbox"/> 補助		<input type="checkbox"/> 委託・指定管理		<input type="checkbox"/> 貸付		<input type="checkbox"/> 補助・委託先			
対象者	区分	□ 全市民 <input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯 □ 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 低所得者 <input type="checkbox"/> 農林業者 <input type="checkbox"/> 商工業者 <input type="checkbox"/> 観光客 <input checked="" type="checkbox"/> その他								対象者概数	3	人
	要件	小・中学生、語学指導助手										
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比	
語学指導助手招致人数				人	3	3	-	3	-	3	-	
語学指導助手授業数				授業	1034	1194	+15%	1194	-	1194	-	

取組実績	語学指導助手3名招致 授業数 1194授業数										
評価	事業実施総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の場合の理由								
	○ 1										
コスト削減効率化事務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の場合の理由									
	○ 1										
今後の方向性	○ 繼続 ○ 繼続(一部見直し) ○ 拡充 ○ 縮小 ○ 終了										
方向性の理由	同上										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費	
予算コード	2029		事 業 名	学校管理事業費								
所 管	部	教育部				課	学校教育課			係	学務係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携			
	施策	20	子どもの教育環境の充実				主な取組	①	教育施設の整備			
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度			○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)		一般財源			
	33,930,223		183,000						33,747,223			
決算額の 主な内訳	当尾地域から南加茂台小学校への児童送迎車両運行委託料(4,380,366円)、タクシー使用料(482,790円)などを支出した。 前年度まで各学校管理事業費に計上されていた用務員・給食配膳員の賃金(26,498,181円)と社会保険料(2,538,982円)を当事業費に計上支出した。											
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務				事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無	
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無	
根拠法令等												
関係計画												
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		<input type="checkbox"/> 補助	<input type="checkbox"/> 委託・指定管理	<input type="checkbox"/> 貸付	補助・委託先						
対象者区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	<input checked="" type="checkbox"/> その他			
	木津川市立全小学校児童・教諭						対象者 概数	5,459	人			
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比	
市内全児童数				人	4776	4885	+2%	5042	+3%	5148	+2%	
市内全教師数				人	292	292	-	298	+2%	311	+4%	

取組実績	各学校予算で計上していた用務員、給食配膳員の賃金等を課予算で支出することになった。 また、スクールバスの委託料の支払い、怪我をした際のタクシー使用料を支出した。											
評価	事業実施 総計推進	○ 3	<input checked="" type="checkbox"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
	○ 1											
コスト削減 効率化 事務改善	○ 3	<input checked="" type="checkbox"/> 2	評価3・1の 場合の理由									
	○ 1											
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 繼続(一部見直し) <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終了											
方向性の理由	緊急時のタクシー利用また当尾小学校廃校によるスクールバス利用については、現状維持となる。											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	2	小学校費	目	3	相楽地方通級指導教室費
予算コード	2141		事 業 名	相楽地方通級指導教室事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学校教育係	
総 合 計 画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	①	学校教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成8年度	終了 予定年度			○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決 算 額	決算額(歳出)			国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)		一般財源	
	1,300,204							461,091		839,113	
決 算 額 の 主 な 内 訳	相楽地方の木津川市・精華町・東部広域連合教育委員会で構成する協議会で運営する通級指導教室の運営経費を支出した。木津小学校内に3教室、西部分室として精華町立川西小学校内に1教室を設置し、発達障害や言葉に障害のある児童を対象に、支援・指導を行っている。これらにかかる必要経費は、分担金で運営している。										
事 業 区 分	法律の根拠	<input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> 義務1 <input type="checkbox"/> 義務2 <input type="checkbox"/> 努力義務				事業	● 一般 <input type="checkbox"/> 内部	法律外実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	市の例規	<input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 府	市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
根 拠 法 令 等	学校教育法施行規則73条の21及び同73条の22										
関 係 計 画											
事 業 形 態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対 象 者	区分	<input type="checkbox"/> 全市民 <input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯 <input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 低所得者 <input type="checkbox"/> 農林業者 <input type="checkbox"/> 商工業者 <input type="checkbox"/> 観光客 <input type="checkbox"/> その他							対象者 概数	300 人	
	要件	相楽地方の言語・聴覚及び発達に障害のある児童									
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
相談件数				人	183	163	-11%	286	+75%	300	+5%
障害克服児童数				人	20	32	+60%	42	+31%	50	+19%

取 組 実 績	相談件数286件 障害克服児童数 42人										
評 価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 事務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 繼続(一部見直し) <input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終了										
方向性の理由	通級児童の障害の克服・改善を図るために、個々の障害の状況を的確に把握し、実態に即した指導方針を決定し推進している。										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	3	中学校費	目	1	学校管理費
予算コード	2153		事 業 名	学校管理事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学務係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	20	子どもの教育環境の充実				主な取組	①	教育施設の整備		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	21,922,856				272,000			21,650,856			
決算額の 主な内訳	前年度まで各学校管理事業費に計上されていた用務員・給食配膳員賃金(10,232,938円)、社会保険料(998,719円)を当事業費に計上出した。木津中学校改築工事に伴う体育授業等のための生徒運搬用バス委託料(2,692,410円)を支出した。										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務					事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等											
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
区分 対象者 要件	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	<input checked="" type="checkbox"/> その他		
	木津川市立全中学校 生徒、教諭								対象者 概数	2237	人
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
市内全生徒数				人	1809	1932	+7%	1998	+3%	2092	+5%
市内全教師数				人	135	142	+5%	141	-1%	145	+3%

取組実績	講師賃金においては、学校運営を円滑に行うため市費で11名の講師を任用し、生徒の学力向上等に役立てることができた。また、木津中学校改築工事によりグラウンドが使用できなかったことから、バスを運行し体育授業等において生徒移動を安全に行った。										
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	木津中学校の改築工事が26年度末まで期間がかかるため、その間バスの借上げが必要となる。また講師も学校運営には欠かすことができないため、現状のまま継続したい。										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
予算コード	2549		事業名	学校教育事務事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学校教育係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	①	学校教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度			○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)		一般財源	
	36,826,643									36,826,643	
決算額の 主な内訳	市立小・中学校の学校図書館補助員、英語指導講師及び特別支援講師の雇用経費(34,354,602円)、市小学校体育連盟補助金(1,087,000円)、人権教育研究会補助金(681,000円)等学校教育全般にかかる経費を支出した。										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務				事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無
	市の例規	□ 条例 □ 規則 ■ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無
根拠法令等	木津川市学校教育関係団体事業補助金交付要綱										
関係計画											
事業形態	☑ 直接実施 ☑ 補助 □ 委託・指定管理 □ 貸付 ☐ 補助・委託先 学校教育関連団体等										
対象者区分	□ 全市民	□ 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	☑ その他		
	学校教育課臨時職員、学校教育関係団体							対象者 概数	人		
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比	
市立小中学校の児童・生徒数			人	6585	6817	+4%	7040	+3%	7240	+3%	
取組実績	消耗品費等事務費節約につとめた。臨時職員の賃金等が各学校予算から課予算に移行した。木津川市小学校体育連盟、人権教育研究会及び就学指導委員会へ補助金の交付を行った。										
評価	事業実施 総計推進	○ 3	☑ 2	評価3・1の 場合の理由							
	○ 1										
コスト削減 効率化 事務改善	○ 3	☑ 2	評価3・1の 場合の理由								
	○ 1										
今後の方向性	○ 繼続 ○ 繼続(一部見直し) ○ 拡充 ○ 縮小 ○ 終了										
方向性の理由	現行どおり										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計 1	款 9	教育費	項 1	教育総務費	目 2	事務局費			
予算コード	2581	事 業 名	学校保健事業費							
所 管	部	教育部		課	学校教育課		係	学校教育係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造			施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進			主な取組	①	学校教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常 ○ 臨時	○ 繼続 ○ 新規				
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	48,458,018			72,000			48,386,018			
決算額の 主な内訳	学校保健事業として学校医等の報酬(25,974,200円)、教師・児童・生徒健康診断委託料(14,603,016円)、日本スポーツ振興センター災害共済負担金(6,725,470円)などを支出した。 次年度入学予定の難聴児童3名に貸与するFM補聴器送受信システムを購入(828,300円)した。									
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 ■ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務			事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無		
	市の例規	■ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)			国・府補助等	□ 国 ○ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無		
根拠法令等	学校保健安全法、木津川市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例									
関係計画										
事業形態	□ 直接実施 □ 補助 □ 委託・指定管理 □ 貸付 □ 補助・委託先									
対象者区分	□ 全市民	☑ 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他	
	小中学校の児童生徒						対象者 概数	7200	人	
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
市立小中学校児童・生徒及び教職員数			人	7787	7800	-	7900	+1%	8000	+1%
学校健診受診者数			人	7380	7500	+2%	7600	+1%	7700	+1%

取組実績	校医報酬、教師・児童生徒健康診断、スポーツ災害共済、結核審査会運営費を支出した。 健診受診者数 7,600 人 災害給付事業受給件数 1,380 件									
評価	事業実施 総計推進	○ 3 ○ 2	評価3・1の 場合の理由							
	○ 1									
コスト削減 効率化 事務改善	○ 3 ○ 2	評価3・1の 場合の理由								
	○ 1									
今後の方向性	○ 繼続 ○ 繼続(一部見直し) ○ 拡充 ○ 縮小 ○ 終了									
方向性の理由	学校保健安全法に定める市町村教育委員会の義務であるため									

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計 1	款 9	教育費	項 2	小学校費	目 2	教育振興費			
予算コード	3333	事 業 名	就学援助事業費							
所 管	部	教育部		課	学校教育課		係	学校教育係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造			施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進			主な取組	①	学校教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常 ○ 臨時	○ 繼続 ○ 新規				
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	30,460,686		318,000				30,142,686			
決算額の 主な内訳	経済的理由により就学困難と認められる児童の保護者及び特別支援学級在籍児童の保護者に対し、児童に平等な教育の機会を与えることを目的に援助を行った。就学援助費として、536人(うち要保護児童6人、準要保護児童530人)に対して29,551,670円、就学奨励費として、35人に対して909,016円の支給を行った。									
事業区分	法律の根拠	<input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> 義務1 <input type="checkbox"/> 義務2 <input type="checkbox"/> 努力義務			事業	● 一般 <input type="checkbox"/> 内部	法律外実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	市の例規	<input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 告示(要綱)・訓令(規程)			国・府補助等	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 府	市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
根拠法令等	学校教育法第19条、要保護児童生徒援助費補助金及び特別支援教育就学奨励費補助金交付要綱									
関係計画										
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先									
対象者区分	全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	<input type="checkbox"/> 高齢者	<input type="checkbox"/> 障害者	<input checked="" type="checkbox"/> 低所得者	<input type="checkbox"/> 農林業者	<input type="checkbox"/> 商工業者	<input type="checkbox"/> 観光客	<input type="checkbox"/> その他	
	要件	小学校の保護者のうち低所得者					対象者 概数	640	人	
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
支給者数	人	534	563	+5%	571	+1%	643	+13%		

取組実績	就学援助費536人 29,551,670円 就学奨励費 35人 909,016円									
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由							
	<input type="radio"/> 1									
コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
	<input type="radio"/> 1									
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了									
方向性の理由	受給者の増加により、事務量が増加の一途をたどっているため、限られた人員で確実にかつ迅速に業務をこなす必要があるため。									

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計 1	款 9	教育費	項 3	中学校費	目 2	教育振興費			
予算コード	3334	事 業 名	就学援助事業費							
所 管	部	教育部		課	学校教育課		係	学校教育係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造			施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進			主な取組	①	学校教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常 ○ 臨時	○ 繼続 ○ 新規				
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	26,409,122		319,000				26,090,122			
決算額の 主な内訳	経済的理由により就学困難と認められる生徒の保護者及び特別支援学級在籍生徒の保護者に対し、生徒に平等な教育の機会を与えることを目的に援助を行った。就学援助費として、275人(うち要保護児童9人、準要保護児童266人)に対して25,946,864円、就学奨励費として、11人に対して462,258円の支給を行った。									
事業区分	法律の根拠	<input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> 義務1 <input type="checkbox"/> 義務2 <input type="checkbox"/> 努力義務			事業	● 一般 <input type="checkbox"/> 内部	法律外実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	市の例規	<input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 告示(要綱)・訓令(規程)			国・府補助等	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 府	市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
根拠法令等	学校教育法第19条、要保護児童生徒援助費補助金及び特別支援教育就学奨励費補助金交付要綱									
関係計画										
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先									
対象者区分	全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	<input type="checkbox"/> 高齢者	<input type="checkbox"/> 障害者	<input checked="" type="checkbox"/> 低所得者	<input type="checkbox"/> 農林業者	<input type="checkbox"/> 商工業者	<input type="checkbox"/> 観光客	<input type="checkbox"/> その他	
	要件	中学校の保護者のうち低所得者					対象者 概数	320	人	
活動実績	支給者数	単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比	
		人	251	281	+12%	286	+2%	331	+16%	

取組実績	就学援助費 275人 25,946,864円 就学奨励費 11人 462,258円								
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由						
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由						
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了								
方向性の理由	受給者の増加により、事務量が増加の一途をたどっているため、限られた人員で確実にかつ迅速に業務をこなす必要があるため。								

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
予算コード	3337		事 業 名	木津川市特色のある学校づくり推進事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学校教育係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	(3)ア)	地域の特徴を活かした教育内容の充実 ア)郷土教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成20年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源				
	800,000						800,000				
決算額の 主な内訳	特性を活かした特色ある教育活動への積極的な取組を推進する学校の教育活動の一層の充実を図ることを目的として、平成23年度から各学校からの事業提案型として実施。5校に対して支出した。										
事業区分	法律の根拠	<input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> 義務1 <input type="checkbox"/> 義務2 <input type="checkbox"/> 努力義務				事業	●一般 <input type="checkbox"/> 内部	法律外実施義務	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	
	市の例規	<input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 府	市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	
根拠法令等	木津川市特色のある学校づくり推進事業実施要綱										
関係計画	木津川市教育振興基本計画										
事業形態	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付		補助・委託先	市立小中学校							
対象者区分	全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	<input type="checkbox"/> 高齢者	<input type="checkbox"/> 障害者	<input type="checkbox"/> 低所得者	<input type="checkbox"/> 農林業者	<input type="checkbox"/> 商工業者	<input type="checkbox"/> 観光客	<input type="checkbox"/> その他		
	要件	小・中学校の児童生徒						対象者 概数	7200		人
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
認定校数	校	6	6	-	5	-17%	7	+40%			
取組実績	特性を活かした特色ある教育活動への積極的な取組を推進する学校の教育活動の一層の充実を図ることを目的として、平成25年度は、相楽台小学校の「質の高い学力」を育む教育の推進事業、州見台小学校の教育の情報化推進事業、南加茂台小学校の地域の特性を生かした「学びの力」育成事業、棚倉小学校の意欲的に学習する児童の育成事業、泉川中学校の質の高い学力を育成するための「力のある学校づくり」事業の5事業に対し事業認定を行い、支援した。										
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 事務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	23年度に要綱を定め、全小中学校への交付から、真に特色を打ち出す2~3校への重点的な配分とするよう改正したところなので、今後数年間で実施状況や成果を確認のうえ、改善・見直しをする必要があるか検証する。										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計 1	款 9	教育費	項 2	小学校費	目 2	教育振興費		
予算コード	3338	事 業 名	教育振興事業費						
所 管	部	教育部		課	学校教育課		係	学務係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造			施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携	
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進			主な取組	①	学校教育の充実	
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常 ○ 臨時	○ 繼続 ○ 新規			
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源		
	9,319,098			507,000			8,812,098		
決算額の 主な内訳	教師用教科書・指導書購入費(学級増や少人数学級に伴う)、転入生対応用卒業記念品や副読本購入費、社会科副読本増加分印刷などに要した費用である。また、校外行事補助金として、修学旅行・林間学習に対し補助金を支出した。								
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	□ 義務1	□ 義務2	□ 努力義務	事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	
	市の例規	□ 条例	□ 規則	□ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	
根拠法令等									
関係計画									
事業形態	□ 直接実施	☑ 補助	□ 委託・指定管理	□ 貸付	補助・委託先	修学旅行参加者			
対象者 区分	□ 全市民	☑ 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	
	要件	木津川市立全小学校 児童					対象者 概数	5148 人	
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	
市内 小学校 児童数			人	4776	4885	+2%	5042	+3%	
取組実績	修学旅行費補助金 3,784,200円(714名を対象)、林間学習補助金 960,700円(739名を対象)を支出した。								
評価	事業実施 総計推進	○ 3	○ 2	評価3・1の 場合の理由					
	コスト削減 効率化 事務改善	○ 3	○ 2	評価3・1の 場合の理由					
今後の方向性	○ 繼続 ○ 繼続(一部見直し) ○ 拡充 ○ 縮小 ○ 終了								
方向性の理由	低所得者に対しては、就学援助費があるため、学校全体の教育に予算を移行する(ICT教育等)								

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計 1	款 9	教育費	項 3	中学校費	目 2	教育振興費			
予算コード	3339	事 業 名	教育振興事業費							
所 管	部	教育部		課	学校教育課		係	学務係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造			施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進			主な取組	①	学校教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常 ○ 臨時	○ 繼続 ○ 新規				
決算額	決算額(歳出)	国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	9,123,096						9,123,096			
決算額の 主な内訳	教師用教科書・指導書購入費(学級増や少人数学級対応分)、転入生対応用副読本購入費などの消耗品費、またクラブ活動において京都府大会や各種近畿大会等の上位大会に出場する際に必要となる経費などを支出した。また、校外行事補助金として修学旅行に対し補助金を支出した。									
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	□ 義務1	□ 義務2	□ 努力義務	事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	□ 条例	□ 規則	□ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等										
関係計画										
事業形態	□ 直接実施	☑ 補助	□ 委託・指定管理	□ 貸付	補助・委託先	修学旅行参加者				
対象者区分	□ 全市民	☑ 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他	
	要件	木津川市立全中学校生徒					対象者 概数	2092	人	
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
市内全中学生			人	1809	1932	+7%	1998	+3%	2092	+5%

取組実績	修学旅行費補助金 5,650,000円、副読本等の購入費、また府大会等参加負担金の支出を行った。								
評価	事業実施 総計推進	○ 3 ○ 2	評価3・1の 場合の理由						
	○ 1								
コスト削減 効率化 事務改善	○ 3 ○ 2	評価3・1の 場合の理由							
	○ 1								
今後の方向性	○ 繼続 ○ 繼続(一部見直し) ○ 拡充 ○ 縮小 ○ 終了								
方向性の理由	低所得者に対しては、就学援助費があるため、学校教育全体に予算を移行する(ICT事業)								

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計 1	款 9	教育費	項 3	中学校費	目 2	教育振興費			
予算コード	3421	事 業 名	チャレンジ学習事業費							
所 管	部	教育部		課	学校教育課	係	学校教育係			
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造		施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携			
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進		主な取組	①	学校教育の充実			
事業期間等	開始年度	平成21年度	終了 予定年度		○ 経常 ○ 臨時	○ 繼続 ○ 新規				
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	103,639			9,000			94,639			
決算額の 主な内訳	木津中学校、木津南中学校及び泉川中学校において、生徒の学習意欲の向上を図るため、参考書や問題集を購入(38,389円)、放課後に外部講師(講師謝礼65,250円)による学習機会を設け、英語検定や漢字検定、数学検定に挑戦した。									
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	□ 義務1	□ 義務2	□ 努力義務	事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	□ 条例	□ 規則	□ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等										
関係計画	木津川市教育振興基本計画									
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		<input type="checkbox"/> 補助	<input type="checkbox"/> 委託・指定管理	<input type="checkbox"/> 貸付	補助・委託先				
対象者区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	<input type="checkbox"/> 高齢者	<input type="checkbox"/> 障害者	<input type="checkbox"/> 低所得者	<input type="checkbox"/> 農林業者	<input type="checkbox"/> 商工業者	<input type="checkbox"/> 観光客	<input type="checkbox"/> その他	
	要件	中学校生徒					対象者 概数	2100	人	
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
各種検定受験者数			人	240	410	+71%	300	-27%	300	-

取組実績	英語検定、数学検定及び漢字検定を受験、2級や準2級など難易度の高い級も含め多くの生徒が合格するなど、学習意欲の向上に見合った成果が確認された。							
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由					
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由					
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了							
方向性の理由	生徒の学習意欲の向上に寄与するため							

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
予算コード	3458		事 業 名	食育推進事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学校教育係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	①	学校教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成22年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)	国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源				
	22,160						22,160				
決算額の 主な内訳	食育研修会を実施し、講師謝礼(20,000円)を支出した。										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務				事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無		
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無		
根拠法令等											
関係計画	木津川市教育振興基本計画										
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		<input type="checkbox"/> 補助	<input type="checkbox"/> 委託・指定管理	<input type="checkbox"/> 貸付	補助・委託先					
対象者区分	□ 全市民 <input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯 □ 高齢者 □ 障害者 □ 低所得者 □ 農林業者 □ 商工業者 □ 観光客 □ その他										
	要件	小中学校の児童生徒						対象者 概数	7200 人		
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比	
研修会・研究発表日数			日	10	10	-	10	-	10	-	
延べ研究会等参加者			人	700	700	-	128	-82%	128	-	

取組実績	児童・生徒については、生産者の話を聞くことで、感謝の心を育み残さず食べるようになり、また食や地元産業への関心を高めることができた。教職員についても、各小学校間連携や小中連携が進み、教職員全体で食育に関する共通理解を持つことができた。											
評価	事業実施 総計推進	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由									
	コスト削減 効率化 事務改善	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由									
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	現行どおり											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
予算コード	3462		事 業 名	「もうすぐ1年生」体験入学推進事業費							
所 管	部	教育部				課	学校教育課			係	学校教育係
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	②	幼児教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成22年度	終了 予定年度			○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)		府(歳入)		市債(歳入)		その他(歳入)		一般財源
	540,245				266,000						274,245
決算額の主な内訳	幼稚園や保育園等の幼児が小学校入学後の生活習慣の変化に早期に対応できるようになることを目的に、体験入学や交流会を行った。										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務				事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国	■ 府	市独自上乗せ	○ 有	● 無
根拠法令等	「もうすぐ1年生」体験入学推進事業補助金交付要綱										
関係計画	木津川市教育振興基本計画										
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		<input type="checkbox"/> 補助	<input type="checkbox"/> 委託・指定管理	<input type="checkbox"/> 貸付	補助・委託先					
対象者区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他		
	小学校入学予定の幼児							対象者 概数	900 人		
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比	
小学校入学予定者数			人	828	846	+2%	920	+9%	929	+1%	
体験入学等事業参加幼児数			人	403	718	+78%	713	-1%	720	+1%	

取組実績	規則正しい学校生活に慣れれないで、授業中立ち歩く、あいさつできない、休み時間にトイレに行かないで授業中に行くななどいわゆる小1プロblemの問題がとりざされるなか、このような事業を実施することにより、スムースに学校生活に適応する児童の割合が多くなった。											
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 事務改善	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	早期に体験入学や教員、児童、保護者間の交流を実施することで、小学校入学後の生活習慣や学習習慣にはやく対応できるようになるため。											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
予算コード	3491		事 業 名	「 KYO 発見 仕事・文化体験活動」推進事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学校教育係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	(3)イ	地域の特徴を活かした教育内容の充実 イ)キャリア教育の推進		
事業期間等	開始年度	平成23年度		終了予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源		
	935,328					593,000			342,328		
決算額の主な内訳	仕事の体験や職場体験学習を実施することにより、働くことの大切さ、重要さを学ぶことを通して、将来への希望と豊かな心を育てる教育を推進した。										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務					事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	□ 国 ■ 府 市独自上乗せ	○ 有 ● 無		
根拠法令等	「 KYO 発見 仕事・文化体験活動」推進事業実施要項(府)、「 KYO 発見 仕事・文化体験活動」推進事業補助金取扱要領(府)										
関係計画	木津川市教育振興基本計画										
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯 <input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 低所得者 <input type="checkbox"/> 農林業者 <input type="checkbox"/> 商工業者 <input checked="" type="checkbox"/> 観光客 <input type="checkbox"/> その他					対象者概数	人			
	要件	小・中学校の児童生徒									
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比	
延べ事業活動日数			日	73	75	+3%	80	+7%	80	-	
体験学習等実施学級数			学級	46	47	+2%	45	-4%	45	-	
取組実績	市内すべての小中学校の対象学年で仕事の体験や職場体験学習を実施することにより、働くことの大変さ、重要さを学んだ。 (体験学習の実施結果)参加学級:45学級、参加者:1,484人 (主な実施内容)小学校:職場体験施設での仕事体験、稻作・野菜作りなどの農業体験、高齢者福祉施設での仕事体験等 中学校:消防署や官公庁での体験、スーパー、小売店等での販売体験、工場での製造業の体験等										
評価	事業実施総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の場合の理由								
	コスト削減効率化 事務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	キャリア教育の一環として必要である。また学校として取り組むべき内容とほぼ合致しているため。										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費
予算コード	3516		事 業 名	就学指導委員会事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学校教育係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	①	学校教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成24年度		終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源		
	436,934								436,934		
決算額の 主な内訳	委員会への出席に対する費用弁償(44,100円)や夏季交流学習会にかかる賞品代(25,772円)、バス借上料(197,925円)、事業用消耗品費(161,487円)などを支出した。										
事業区分	法律の根拠	<input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> 義務1 <input type="checkbox"/> 義務2 <input type="checkbox"/> 努力義務					事業	●一般 <input type="checkbox"/> 内部	法律外実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	市の例規	<input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 府	市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
根拠法令等	学校教育法 木津川市就学指導委員会規則										
関係計画	木津川市教育振興基本計画										
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者区分	□全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	<input type="checkbox"/> 高齢者	<input type="checkbox"/> 障害者	<input type="checkbox"/> 低所得者	<input type="checkbox"/> 農林業者	<input type="checkbox"/> 商工業者	<input type="checkbox"/> 観光客	<input type="checkbox"/> その他		
	要件	小中学校に入学予定の児童、幼児とその保護者							対象者 概数	1700 人	
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
対象人数(5歳児人数)				人	835	846	+1%	920	+9%	929	+1%

取組実績	小学校及び中学校入学予定者の適正な就学についての相談活動を行った。また特別支援学級の児童生徒間や支援学校との交流を目的とした夏季交流学習会を実施した。										
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 事務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 継続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	教育委員会として、また学校として取り組むべき内容とほぼ合致しているため。										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費	
予算コード	3517		事 業 名	ステップアップ学習事業費								
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学校教育係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携			
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組					
事業期間等	開始年度	平成24年度		終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	546,750					48,000			498,750			
決算額の 主な内訳	放課後等の時間を利用して外部講師による補習授業を実施した。講師謝礼546,750円を支出した。											
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務					事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無		
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無		
根拠法令等												
関係計画	木津川市教育振興基本計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		<input type="checkbox"/> 補助	<input type="checkbox"/> 委託・指定管理	<input type="checkbox"/> 貸付	補助・委託先						
対象者区分	□ 全市民 <input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯 □ 高齢者 □ 障害者 □ 低所得者 □ 農林業者 □ 商工業者 □ 観光客 □ その他											
	要件	中学校生徒						対象者 概数	2100 人			
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比	
のべ参加者数				時間		222	皆増	214	-4%	214	-	
				人								

取組実績	市内5中学校すべてで実施し、のべ214人が参加した。												
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由										
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由										
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了												
方向性の理由	生徒の学力及び学習意欲の向上に寄与するため												

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	1	教育総務費	目	2	事務局費	
予算コード	3555		事 業 名	ICT教育推進事業費								
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学校教育係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携			
	施策	20	子どもの教育環境の充実				主な取組	①	教育施設の整備			
事業期間等	開始年度	平成25年度		終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	2,931,390								2,931,390			
決算額の 主な内訳	ICT機器やデジタル教材にかかるリース料を支出した。 小学校(2校分)2,660,490円・中学校(1校分)270,900円											
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務					事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等	教育基本法											
関係計画	木津川市教育振興基本計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		<input type="checkbox"/> 補助	<input type="checkbox"/> 委託・指定管理	<input type="checkbox"/> 貸付	補助・委託先						
対象者区分	□ 全市民	□ 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	<input checked="" type="checkbox"/> その他			
	木津川市立小学校(第5、第6学年)、木津川市立中学校(第3学年)						対象者 概数	2400	人			
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比	
ICT教育機器整備台数								61	皆増	70	+15%	

取組実績	研究校(木津小学校、州見台小学校、木津第二中学校)を指定し、ICT機器やデジタル機材を導入し、授業の在り方、活用方法、指導方法などの実践研究を行った。											
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
	<input type="radio"/> 1											
コスト削減 効率化 事務改善	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由									
	<input type="radio"/> 1											
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	現行のとおり											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
予算コード	3562		事 業 名	木津川市プロデュースプロジェクト事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学校教育係	
総合計画	基本方針	7	まちづくりへの参画と協働の創造				施策目標	(2)	市民と行政のパートナーシップの推進		
	施策	37	市民と行政との協働体制の確立				主な取組	①	市民と行政との協働体制の確立		
事業期間等	開始年度	平成25年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源				
	600,000						600,000				
決算額の 主な内訳	市内の中学生と同志社大学学生が連携し、木津川市や社会状況についての理解を深め、市政・暮らしにおける課題解決や市の魅力発信につながる企画を立案する『プロデュース』を体験することで、実践的な学びを得ることを目指す。木津川市からの負担金として600,000円支出した。										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務				事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無
根拠法令等											
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者 区分	□ 全市民	□ 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他		
	中学校生徒							対象者 概数	2100	人	
活動実績 参加者	活動実績		単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比	
			人				29	皆増	50	+72%	
取組実績	市内の中学生と同志社大学学生が連携し、木津川市や社会状況についての理解を深め、課題解決や市の魅力発信につながる企画の立案に取り組んだ。										
評価	事業実施 総計推進	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由							
	○ 1										
コスト削減 効率化 事務改善	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由								
	○ 1										
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	大学等との連携事業は、継続して実施していくことが重要と考えるため。										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計 1	款 9	教育費	項 1	教育総務費	目 2	事務局費			
予算コード	3561	事 業 名	施設管理事業費							
所 管	部	教育部		課	教育施設整備室		係			
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造		施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携			
	施策	20	子どもの教育環境の充実		主な取組	①	教育施設の整備			
事業期間等	開始年度	終了 予定年度	○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規				
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	927,836						927,836			
決算額の 主な内訳	※営繕積算システム賃借料:235千円 ※プロキシサーバーシステムリース料:509千円									
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	□ 義務1	□ 義務2	□ 努力義務	事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	□ 条例	□ 規則	□ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	■ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ● 無	
根拠法令等										
関係計画										
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先 <input type="checkbox"/> 請負業者									
対象者 区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他	
	要件	木津川市幼小中児童生徒					対象者 概数	7780	人	
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
取組実績	施設管理									
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由							
	コスト削減 効率化 事務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由							
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了									
方向性の理由	教育施設の維持及び保守									

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計 1	款 9	教育費	項 2	小学校費	目 1	学校管理費			
予算コード	2037	事 業 名	木津小学校管理事業費							
所 管	部	教育部		課	学校教育課		係	学務係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造		施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携			
	施策	20	子どもの教育環境の充実		主な取組	①	教育施設の整備			
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度	○ 経常 ○ 臨時	○ 繼続 ○ 新規					
決算額	決算額(歳出)	国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	19,051,730						19,051,730			
決算額の 主な内訳	児童の教育及び木津小学校の管理運営に要した経費 22学級(うち分校2学級) 児童数532名【平成25年5月1日現在】平成24年度より1学級増、児童53名増 平成25年度から用務員・給食配膳員賃金を小学校管理事業費に計上									
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	□ 義務1	□ 義務2	□ 努力義務	事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	■ 条例	■ 規則	□ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等	木津川市立小学校及び中学校設置条例、木津川市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則									
関係計画										
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先									
対象者 区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	<input checked="" type="checkbox"/> その他	
	要件	木津小学校 児童、教諭					対象者 概数	528	人	
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
開校日数			日	198	200	+1%	202	+1%	204	+1%
児童数			人	465	479	+3%	532	+11%	494	-7%

取組実績	平成25年度から用務員、給食配膳員の賃金等が、各学校予算から課予算へ変更。 電気設備点検12回、消防設備点検2回、その他学校運営に係る経費を支出した							
評価	事業実施 総計推進	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由					
	コスト削減 効率化 事務改善	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由					
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了							
方向性の理由	現行どおり							

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
予算コード	2041		事 業 名	相楽小学校管理事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学務係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	20	子どもの教育環境の充実				主な取組	①	教育施設の整備		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	15,044,955				134,000			14,910,955			
決算額の 主な内訳	児童の教育及び相楽小学校の管理運営に要した経費 14学級 児童数395名【平成25年5月1日現在】平成24年度より1学級増、児童28名増 平成25年度から用務員・給食配膳員賃金を小学校管理事業費に計上 教育用コンピューター更新による賃借料、体育館放送設備の更新、次年度のクラス増に向けた備品購入費										
	事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	□ 義務1	□ 義務2	□ 努力義務	事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有
市の例規	■ 条例	■ 規則	□ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無	
根拠法令等	木津川市立小学校及び中学校設置条例、木津川市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則										
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	<input checked="" type="checkbox"/> その他		
	要件	相楽小学校 児童、教諭						対象者 概数	420	人	
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
開校日数		日		198	200	+1%	202	+1%	204	+1%	
児童数		人		373	367	-2%	395	+8%	398	+1%	

取組実績	平成25年度から用務員、給食配膳員の賃金等が、各学校予算から課予算へ変更。 電気設備点検12回、消防設備点検2回、その他学校運営に係る経費を支出した											
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	現行どおり											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費	
予算コード	2045		事 業 名	高の原小学校管理事業費								
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学務係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携			
	施策	20	子どもの教育環境の充実				主な取組	①	教育施設の整備			
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度			○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)	国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)		一般財源				
	14,329,162							14,329,162				
決算額の 主な内訳	児童の教育及び高の原小学校の管理運営に要した経費 12学級 児童数383名【平成25年5月1日現在】平成24年度より3学級減、児童数24名減 平成25年度から用務員・給食配膳員賃金を小学校管理事業費に計上 教育用コンピューター更新のため賃借料増											
	事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	□ 義務1	□ 義務2	□ 努力義務	事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
		市の例規	■ 条例	■ 規則	□ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等	木津川市立小学校及び中学校設置条例、木津川市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則											
関係計画												
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先											
対象者	区分	□ 全市民 <input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯 <input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 低所得者 <input type="checkbox"/> 農林業者 <input type="checkbox"/> 商工業者 <input type="checkbox"/> 観光客 <input checked="" type="checkbox"/> その他								対象者 概数	399	人
	要件	高の原小学校 児童、教諭										
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比	
開校日数				日	198	200	+1%	202	+1%	204	+1%	
児童数				人	435	407	-6%	383	-6%	379	-1%	

取組実績	平成25年度から用務員、給食配膳員の賃金等が各学校予算から課予算へ変更。 電気設備点検12回、消防設備点検2回、その他学校運営に係る経費を支出した。											
評価	事業実施 総計推進	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由									
	コスト削減 効率化 事務改善	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由									
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	現行どおり											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
予算コード	2049		事 業 名	木津川台小学校管理事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学務係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	20	子どもの教育環境の充実				主な取組	①	教育施設の整備		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	15,162,689							15,162,689			
決算額の 主な内訳	児童の教育及び木津川台小学校の管理運営に要した経費 20学級 児童数684名【平成25年5月1日現在】平成24年度より児童数10名増 平成25年度から用務員・給食配膳員賃金を小学校管理事業費に計上										
事業区分	法律の根拠	<input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> 義務1 <input type="checkbox"/> 義務2 <input type="checkbox"/> 努力義務				事業	● 一般 <input type="checkbox"/> 内部	法律外実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	市の例規	<input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 府	市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
根拠法令等	木津川市立小学校及び中学校設置条例、木津川市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則										
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者区分	全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	<input type="checkbox"/> 高齢者	<input type="checkbox"/> 障害者	<input type="checkbox"/> 低所得者	<input type="checkbox"/> 農林業者	<input type="checkbox"/> 商工業者	<input type="checkbox"/> 観光客	<input checked="" type="checkbox"/> その他		
	要件	木津川台小学校 児童、教諭							対象者 概数	679	人
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
開校日数				日	198	200	+1%	202	+1%	204	+1%
児童数				人	682	674	-1%	684	+1%	649	-5%

取組実績	平成25年度から用務員、給食配膳員の賃金等が各学校予算から課予算へ変更。 電気設備点検12回、消防設備点検2回、その他学校運営に係る経費を支出した										
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	現行どおり										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計 1	款 9	教育費	項 2	小学校費	目 1	学校管理費			
予算コード	2053	事 業 名	相楽台小学校管理事業費							
所 管	部	教育部		課	学校教育課	係	学務係			
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造		施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携			
	施策	20	子どもの教育環境の充実		主な取組	①	教育施設の整備			
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常 ○ 臨時	○ 繼続 ○ 新規				
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	13,273,478						13,273,478			
決算額の 主な内訳	児童の教育及び相楽台小学校の管理運営に要した経費 12学級 児童数242名【平成25年5月1日現在】平成24年度より1学級増、児童数6名増 平成25年度から用務員・給食配膳員賃金を小学校管理事業費に計上									
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	□ 義務1	□ 義務2	□ 努力義務	事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	■ 条例	■ 規則	□ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等	木津川市立小学校及び中学校設置条例、木津川市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則									
関係計画										
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先									
対象者 区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	<input checked="" type="checkbox"/> その他	
	要件	相楽台小学校 児童、教諭					対象者 概数	262	人	
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
開校日数	日		198	200	+1%	202	+1%	204	+1%	
児童数	人		235	236	-	242	+3%	242	-	

取組実績	平成25年度から用務員、給食配膳員の賃金等が、各学校予算から課予算へ変更。 電気設備点検12回、消防設備点検2回、その他学校運営に係る経費を支出した							
評価	事業実施 総計推進	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由					
	○ 1							
コスト削減 効率化 業務改善	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由						
	○ 1							
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了							
方向性の理由	現行どおり							

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
予算コード	2057		事 業 名	梅美台小学校管理事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学務係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	20	子どもの教育環境の充実				主な取組	①	教育施設の整備		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	21,171,079				277,000			20,894,079			
決算額の 主な内訳	児童の教育及び梅美台小学校の管理運営に要した経費 28学級 児童数837名【平成25年5月1日現在】平成24年度より2学級増、児童数94名増 平成25年度から用務員・給食配膳員賃金を小学校管理事業費に計上 クラス増に伴う第2職員室設置のための備品購入費、教育用コンピューター更新にかかる賃借料増										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託			□ 義務1	□ 義務2	□ 努力義務	事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務
	市の例規	■ 条例			■ 規則	□ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ
根拠法令等	木津川市立小学校及び中学校設置条例、木津川市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則										
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者区分	全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯 <input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 低所得者 <input type="checkbox"/> 農林業者 <input type="checkbox"/> 商工業者 <input type="checkbox"/> 観光客 <input checked="" type="checkbox"/> その他						対象者 概数	969 人		
	要件	梅美台小学校 児童、教諭									
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
開校日数	日				198	200	+1%	202	+1%	204	+1%
児童数	人				647	743	+15%	837	+13%	924	+10%

取組実績	平成25年度から用務員、給食配膳員の賃金等が各学校予算から課予算へ変更。 電気設備点検12回、消防設備点検2回、その他学校運営に係る経費を支出した。											
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	現行どおり											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
予算コード	2061		事 業 名	加茂小学校管理事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学務係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	20	子どもの教育環境の充実				主な取組	①	教育施設の整備		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)	国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源				
	9,948,042						9,948,042				
決算額の 主な内訳	児童の教育及び加茂小学校の管理運営に要した経費 16学級 児童数399名【平成25年5月1日現在】平成24年度より児童数3名減 平成25年度から用務員・給食配膳員賃金を小学校管理事業費に計上										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	□ 義務1	□ 義務2	□ 努力義務	事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無
	市の例規	■ 条例	■ 規則	□ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無
根拠法令等	木津川市立小学校及び中学校設置条例、木津川市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則										
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者 区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	<input checked="" type="checkbox"/> その他		
	要件	加茂小学校 児童、教諭						対象者 概数	421	人	
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
開校日数				日	198	200	+1%	202	+1%	204	+1%
児童数				人	410	402	-2%	399	-1%	396	-1%

取組実績	平成25年度から用務員、給食配膳員の賃金が、各学校予算から課予算へ変更。 電気設備点検12回、消防設備点検2回、その他学校運営に係る経費を支出した											
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 事務改善	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	現行どおり											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
予算コード	2065		事 業 名	恭仁小学校管理事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学務係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	20	子どもの教育環境の充実				主な取組	①	教育施設の整備		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)		一般財源		
	6,439,157								6,439,157		
決算額の主な内訳	児童の教育及び恭仁小学校の管理運営に要した経費 6学級 児童数48名【平成25年5月1日現在】平成24年度より児童数2名増 平成25年度から用務員・給食配膳員賃金を小学校管理事業費に計上										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	□ 義務1	□ 義務2	□ 努力義務	事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無
	市の例規	■ 条例	■ 規則	□ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無
根拠法令等	木津川市立小学校及び中学校設置条例、木津川市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則										
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他		
	要件	恭仁小学校 児童、教諭						対象者概数	58 人		
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
開校日数				日	198	200	+1%	202	+1%	204	+1%
児童数				人	50	46	-8%	48	+4%	47	-2%

取組実績	平成25年度から用務員、給食配膳員の賃金等が、各学校予算から課予算へ変更。 電気設備点検12回、消防設備点検2回、その他学校運営に係る経費を支出した											
評価	事業実施総計推進	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の場合の理由									
	コスト削減効率化事務改善	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の場合の理由									
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	現行どおり											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
予算コード	2073		事 業 名	南加茂台小学校管理事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学務係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	20	子どもの教育環境の充実				主な取組	①	教育施設の整備		
事業期間等	開始年度	平成18年度		終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源		
	13,841,367								13,841,367		
決算額の 主な内訳	児童の教育及び南加茂台小学校の管理運営に要した経費 11学級 児童数228名【平成25年5月1日現在】平成24年度より1学級減、児童数8名減 平成25年度から用務員・給食配膳員賃金を小学校管理事業費に計上										
事業区分	法律の根拠	<input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> 義務1 <input type="checkbox"/> 義務2 <input type="checkbox"/> 努力義務				事業	●一般 <input type="checkbox"/> 内部	法律外実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	市の例規	<input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 府	市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
根拠法令等	木津川市立小学校及び中学校設置条例、木津川市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則										
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者区分	全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯 <input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 低所得者 <input type="checkbox"/> 農林業者 <input type="checkbox"/> 商工業者 <input type="checkbox"/> 観光客 <input checked="" type="checkbox"/> その他				対象者 概数	228	人			
	要件	南加茂台小学校 児童、教諭									
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
開校日数				日	198	200	+1%	202	+1%	204	+1%
児童数				人	228	236	+4%	228	-3%	214	-6%

取組実績	平成25年度から用務員、給食配膳員の賃金等が各学校予算から課予算へ変更。 電気設備点検12回、消防設備点検2回、その他学校運営に係る経費を支出した。										
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	現行どおり										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
予算コード	2077		事 業 名	上狛小学校管理事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学務係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	20	子どもの教育環境の充実				主な取組	①	教育施設の整備		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源				
	10,734,913						10,734,913				
決算額の 主な内訳	児童の教育及び上狛小学校の管理運営に要した経費 8学級 児童数177名【平成25年5月1日現在】平成24年度より児童数6名増 平成25年度から用務員・給食配膳員賃金を小学校管理事業費に計上										
事業区分	法律の根拠	<input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> 義務1 <input type="checkbox"/> 義務2 <input type="checkbox"/> 努力義務				事業	●一般 <input type="checkbox"/> 内部	法律外実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	市の例規	<input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 府	市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
根拠法令等	木津川市立小学校及び中学校設置条例、木津川市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則										
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者区分	□全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□高齢者	□障害者	□低所得者	□農林業者	□商工業者	□観光客	<input checked="" type="checkbox"/> その他		
	要件	上狛小学校 児童、教諭						対象者 概数	208	人	
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
開校日数				日	198	200	+1%	202	+1%	204	+1%
児童数				人	176	171	-3%	177	+4%	191	+8%

取組実績	平成25年度から用務員、給食配膳員の賃金が各学校予算から課予算へ変更。 電気設備点検12回、消防設備点検2回、その他学校運営に係る経費を支出した。											
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由									
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由									
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 継続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	現行どおり											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
予算コード	2081		事 業 名	棚倉小学校管理事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学務係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	20	子どもの教育環境の充実				主な取組	①	教育施設の整備		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源				
	12,075,239						12,075,239				
決算額の 主な内訳	児童の教育及び棚倉小学校の管理運営に要した経費 13学級 児童数332名【平成25年5月1日現在】 平成25年度から用務員・給食配膳員賃金を小学校管理事業費に計上										
事業区分	法律の根拠	<input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> 義務1 <input type="checkbox"/> 義務2 <input type="checkbox"/> 努力義務				事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無
	市の例規	<input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	<input type="checkbox"/> 国	<input type="checkbox"/> 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無
根拠法令等	木津川市立小学校及び中学校設置条例、木津川市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則										
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者区分	全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	<input type="checkbox"/> 高齢者	<input type="checkbox"/> 障害者	<input type="checkbox"/> 低所得者	<input type="checkbox"/> 農林業者	<input type="checkbox"/> 商工業者	<input type="checkbox"/> 観光客	<input checked="" type="checkbox"/> その他		
	要件	棚倉小学校 児童数、教諭							対象者 概数	359	人
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
開校日数				日	198	200	+1%	202	+1%	204	+1%
児童数				人	319	328	+3%	332	+1%	337	+2%

取組実績	平成25年度から用務員、給食配膳員の賃金が、各学校予算から課予算へ変更。 電気設備点検12回、消防設備点検2回、その他学校運営に係る経費を支出した。										
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	現行どおり										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	2	小学校費	目	1	学校管理費
予算コード	2589		事 業 名	州見台小学校管理事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学務係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	20	子どもの教育環境の充実				主な取組	①	教育施設の整備		
事業期間等	開始年度	平成19年度	終了予定年度			○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)		その他(歳入)	一般財源		
	18,910,429				517,000				18,393,429		
決算額の主な内訳	児童の教育及び州見台小学校の管理運営に要した経費 27学級 児童数785名【平成25年5月1日現在】平成24年度より児童数11名減 平成25年度から用務員・給食配膳員賃金を小学校管理事業費に計上 次年度からのクラス増に対応するための備品購入										
	事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	□ 義務1	□ 義務2	□ 努力義務	事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無
		市の例規	■ 条例	■ 規則	□ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無
根拠法令等	木津川市立小学校及び中学校設置条例、木津川市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則										
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	<input checked="" type="checkbox"/> その他		
	要件	州見台小学校 児童、教諭						対象者概数	848	人	
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
開校日数				日	198	200	+1%	202	+1%	204	+1%
児童数				人	745	796	+7%	785	-1%	808	+3%

取組実績	平成25年度から用務員、給食配膳員の賃金等が、各学校予算から課予算へ変更。 電気設備点検12回、消防設備点検2回、その他学校運営に係る経費を支出した。										
評価	事業実施総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の場合の理由								
	コスト削減効率化事務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	現行どおり										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計 1	款 9	教育費	項 2	小学校費	目 1	学校管理費				
予算コード	2033	事 業 名	施設管理事業費								
所 管	部	教育部		課	教育施設整備室		係				
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造		施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携				
	施策	20	子どもの教育環境の充実		主な取組	①	教育施設の整備				
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源				
	531,075,722		183,002,000	7,551,000	97,500,000		243,022,722				
決算額の 主な内訳	※梅美台小学校増築工事関連:326,090千円 ※市立小学校修繕料(76件):6,982千円 ※木津小学校下水道接続等工事:13,096千円 ※上狹小学校理科室改修・下水道接続工事:27,125千円 高の原小学校プールサイド改修工事:7,783千円 棚倉小学校プール塗装工事(前金払40%分):2,960千円 ※小学校都市再生機構関連公共公益施設整備費償還金:134,218千円										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	■ 義務1	□ 義務2	□ 努力義務	事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無
	市の例規	□ 条例	□ 規則	□ 告示(要綱)	・訓令(規程)	国・府補助等	■ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	● 無
根拠法令等	地震防災対策特別措置法による公立学校施設の耐震化事業										
関係計画	木津川市立小中学校耐震化改修計画										
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先 <input type="checkbox"/> 請負業者										
対象者区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他		
	木津川市小学校児童						対象者 概数	5140		人	
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
修繕箇所数	件				43	73	+70%	76	+4%	75	-1%

取組実績	緊急修繕として、76件の修繕工事を行った。											
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 事務改善	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	児童が安全安心に学校生活を過ごせるように、施設の修繕等を行う必要があるため。											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計 1	款 9	教育費	項 2	小学校費	目 2	教育振興費			
予算コード	2093	事 業 名	木津小学校教育振興事業費							
所 管	部	教育部		課	学校教育課		係	学務係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造			施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進			主な取組	①	学校教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了予定年度		○ 経常 ○ 臨時	○ 繼続 ○ 新規				
決算額	決算額(歳出)	国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	2,109,636	49,000					2,060,636			
決算額の主な内訳	児童の教育振興に要した経費 児童用副読本(道徳、体育)購入、教材用備品(作文指導用黒板、図形学習教材)購入、図書購入等									
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務				事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等										
関係計画										
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先									
対象者区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他	
	要件	木津小学校 児童					対象者概数	494	人	
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
児童数	人	465	479	+3%	532	+11%	494	-7%		

取組実績	消耗品費、教材用備品、図書購入、卒業記念品、祝い品等に使用した。								
評価	事業実施総計推進	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の場合の理由						
	コスト削減効率化 業務改善	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の場合の理由						
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了								
方向性の理由	現行どおり								

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計 1	款 9	教育費	項 2	小学校費	目 2	教育振興費			
予算コード	2097	事 業 名	相楽小学校教育振興事業費							
所 管	部	教育部		課	学校教育課		係	学務係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造			施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進			主な取組	①	学校教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常 ○ 臨時	○ 繼続 ○ 新規				
決算額	決算額(歳出)	国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	1,830,165						1,830,165			
決算額の 主な内訳	児童の教育振興に要した経費 児童用副読本(道德、体育)購入、教材用備品(マジック式世界地図、楽器教材)購入、図書購入等									
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務				事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等										
関係計画										
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先									
対象者区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯 <input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 低所得者 <input type="checkbox"/> 農林業者 <input type="checkbox"/> 商工業者 <input type="checkbox"/> 観光客 <input type="checkbox"/> その他				対象者 概数	398 人			
	要件	相楽小学校 児童								
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
児童数	人	373	367	-2%	395	+8%	398	+1%		

取組実績	消耗品費、教材用備品、図書購入、卒業記念品、祝い品等に使用した。								
評価	事業実施 総計推進	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由						
	コスト削減 効率化 業務改善	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由						
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了								
方向性の理由	現行どおり								

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
予算コード	2101		事 業 名	高の原小学校教育振興事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学務係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	①	学校教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成18年度		終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源		
	1,669,550								1,669,550		
決算額の 主な内訳	児童の教育振興に要した経費 児童用副読本(道德、体育)購入、教材用備品(実験教材、体育教材)購入、図書購入等										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務					事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等											
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯 <input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 低所得者 <input type="checkbox"/> 農林業者 <input type="checkbox"/> 商工業者 <input type="checkbox"/> 観光客 <input type="checkbox"/> その他					対象者 概数	379 人			
	要件	高の原小学校 児童									
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
児童数	人			435	407	-6%	383	-6%	379	-1%	

取組実績	消耗品費、教材用備品、図書購入、卒業記念品、祝い品等に使用した。											
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由									
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由									
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	現行どおり											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計 1	款 9	教育費	項 2	小学校費	目 2	教育振興費			
予算コード	2105	事 業 名	木津川台小学校教育振興事業費							
所 管	部	教育部		課	学校教育課		係	学務係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造			施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進			主な取組	①	学校教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常 ○ 臨時	○ 繼続 ○ 新規				
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	2,711,667		21,000				2,690,667			
決算額の 主な内訳	児童の教育振興に要した経費 児童用副読本(道徳、体育)購入、教材用備品(実験教材、家庭科教材)購入、図書購入等									
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	□ 義務1	□ 義務2	□ 努力義務	事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務		
	市の例規	□ 条例	□ 規則	□ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ		
根拠法令等										
関係計画										
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先									
対象者 区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客		
	要件	木津川台小学校 児童					対象者 概数	649 人		
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
児童数	人	682	674	-1%	684	+1%	649	-5%		

取組実績	消耗品費、教材用備品、図書購入、卒業記念品、祝い品等に使用した。								
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由						
	コスト削減 効率化 事務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由						
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了								
方向性の理由	現行どおり								

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
予算コード	2109		事 業 名	相楽台小学校教育振興事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学務係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	①	学校教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度			○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	1,231,617							1,231,617			
決算額の 主な内訳	児童の教育振興に要した経費 児童用副読本(道德、体育)購入、教材用備品(家庭科教材)購入、図書購入等										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務					事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無
根拠法令等											
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他		
	要件	相楽台小学校 児童					対象者 概数	242	人		
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
児童数	人	235	236	-	242	+3%	242	-			

取組実績	消耗品費、教材用備品、図書購入、卒業記念品、祝い品等に使用した。										
評価	事業実施 総計推進	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 業務改善	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	現行どおり										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計 1	款 9	教育費	項 2	小学校費	目 2	教育振興費			
予算コード	2113	事 業 名	梅美台小学校教育振興事業費							
所 管	部	教育部		課	学校教育課		係	学務係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造			施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進			主な取組	①	学校教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常 ○ 臨時	○ 繼続 ○ 新規				
決算額	決算額(歳出)	国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	2,931,798						2,931,798			
決算額の 主な内訳	児童の教育振興に要した経費 児童用副読本(道徳、体育)購入、教材用備品(作文指導用教材)購入、図書購入等									
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	□ 義務1	□ 義務2	□ 努力義務	事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	□ 条例	□ 規則	□ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等										
関係計画										
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先									
対象者 区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他	
	要件	梅美台小学校 児童					対象者 概数	924	人	
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
児童数	人	647	743	+15%	837	+13%	924	+10%		

取組実績	消耗品費、教材用備品、図書購入、卒業記念品、祝い品等に使用した。								
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由						
	コスト削減 効率化 事務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由						
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了								
方向性の理由	現行どおり								

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
予算コード	2117		事 業 名	加茂小学校教育振興事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学務係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	①	学校教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成18年度		終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源		
	1,758,783								1,758,783		
決算額の 主な内訳	児童の教育振興に要した経費 児童用副読本(道德、体育)購入、教材用備品(家庭科教材、体育教材)購入、図書購入等										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務					事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等											
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
区分 対象者 要件	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯 <input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 低所得者 <input type="checkbox"/> 農林業者 <input type="checkbox"/> 商工業者 <input type="checkbox"/> 観光客 <input type="checkbox"/> その他					対象者 概数	396 人			
	加茂小学校 児童										
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
児童数	人			410	402	-2%	399	-1%	396	-1%	

取組実績	消耗品費、教材用備品、図書購入、卒業記念品、祝い品等に使用した。										
評価	事業実施 総計推進	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 業務改善	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	現行どおり										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計 1	款 9	教育費	項 2	小学校費	目 2	教育振興費			
予算コード	2121	事 業 名	恭仁小学校教育振興事業費							
所 管	部	教育部		課	学校教育課		係	学務係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造			施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進			主な取組	①	学校教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常 ○ 臨時	○ 繼続 ○ 新規				
決算額	決算額(歳出)	国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	468,986						468,986			
決算額の 主な内訳	児童の教育振興に要した経費 児童用副読本(道徳、体育)購入、教材用備品(ワイヤレス教材掲示板)購入、図書購入等									
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	□ 義務1	□ 義務2	□ 努力義務	事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	□ 条例	□ 規則	□ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等										
関係計画										
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先									
対象者 区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他	
	要件	恭仁小学校 児童					対象者 概数	47	人	
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
児童数	人	50	46	-8%	48	+4%	47	-2%		

取組実績	消耗品費、教材用備品、図書購入、卒業記念品、祝い品等に使用した。								
評価	事業実施 総計推進	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由						
	コスト削減 効率化 事務改善	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由						
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了								
方向性の理由	現行どおり								

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
予算コード	2129		事 業 名	南加茂台小学校教育振興事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学務係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	①	学校教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度			○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)	国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)		一般財源			
	1,071,515							1,071,515			
決算額の 主な内訳	児童の教育振興に要した経費 児童用副読本(道徳、体育)購入、教材用備品(体育教材)購入、図書購入等										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務				事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無
根拠法令等											
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者 区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他		
	要件	南加茂台小学校 児童						対象者 概数	214	人	
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
児童数	人	228	236	+4%	228	-3%	214	-6%			

取組実績	消耗品費、教材用備品、図書購入、卒業記念品、祝い品等に使用した。										
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 事務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	現行どおり										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計 1	款 9	教育費	項 2	小学校費	目 2	教育振興費			
予算コード	2133	事 業 名	上狛小学校教育振興事業費							
所 管	部	教育部		課	学校教育課		係	学務係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造		施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携			
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進		主な取組	①	学校教育の充実			
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常 ○ 臨時	○ 繼続 ○ 新規				
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	1,065,283		6,000				1,059,283			
決算額の 主な内訳	児童の教育振興に要した経費 児童用副読本(道德、体育)購入、教材用備品(体育教材、時間学習用教材)購入、図書購入等									
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	□ 義務1	□ 義務2	□ 努力義務	事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	□ 条例	□ 規則	□ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等										
関係計画										
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先									
区分 対象者 要件	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他	
	上狛小学校 児童						対象者 概数	191	人	
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
児童数	人	176	171	-3%	177	+4%	191	+8%		

取組実績	消耗品費、教材用備品、図書購入、卒業記念品、祝い品等に使用した。									
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由							
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由							
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了									
方向性の理由	現行どおり									

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	2	小学校費	目	2	教育振興費
予算コード	2137		事 業 名	棚倉小学校教育振興事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学務係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	①	学校教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度			○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	1,608,024										1,608,024
決算額の 主な内訳	児童の教育振興に要した経費 児童用副読本(道德、体育)購入、教材用備品(実験用教材)購入、図書購入等										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務					事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無
根拠法令等											
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
区分 対象者 要件	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他		
	棚倉小学校 児童							対象者 概数	337	人	
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
児童数	人	319	328	+3%	332	+1%	337	+2%			

取組実績	消耗品費、教材用備品、図書購入、卒業記念品、祝い品等に使用した。											
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由									
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由									
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	現行どおり											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計 1	款 9	教育費	項 2	小学校費	目 2	教育振興費			
予算コード	2593	事 業 名	州見台小学校教育振興事業費							
所 管	部	教育部		課	学校教育課		係	学務係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造		施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携			
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進		主な取組	①	学校教育の充実			
事業期間等	開始年度	平成19年度	終了 予定年度		○ 経常 ○ 臨時	○ 繼続 ○ 新規				
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	2,748,362						2,748,362			
決算額の 主な内訳	児童の教育振興に要した経費 児童用副読本(道徳、体育)購入、教材用備品(家庭科教材、握力計等)購入、図書購入等									
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	□ 義務1	□ 義務2	□ 努力義務	事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	□ 条例	□ 規則	□ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等										
関係計画										
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先									
対象者区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他	
	要件	州見台小学校 児童					対象者 概数	808	人	
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
児童数	人	745	796	+7%	785	-1%	808	+3%		

取組実績	消耗品費、教材用備品、図書購入、卒業記念品、祝い品等に使用した。							
評価	事業実施 総計推進	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由					
	○ 1							
コスト削減 効率化 業務改善	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由						
	○ 1							
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了							
方向性の理由	現行どおり							

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計 1	款 9	教育費	項 2	小学校費	目 4	学校建設費			
予算コード	3543	事 業 名	城山台小学校改築事業費							
所 管	部	教育部		課	教育施設整備室		係			
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造		施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携			
	施策	20	子どもの教育環境の充実		主な取組	①	教育施設の整備			
事業期間等	開始年度	平成23年度	終了 予定年度	平成25年度	○ 経常	● 臨時	● 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	184,384,994		119,119,000	12,456,000			52,809,994			
決算額の 主な内訳	※建築確認中間検査・仮使用申請手数料:640千円 ※新設工事監理業務:12,863千円 ※学校備品購入費:62,065千円 ※小学校新築工事負担金106,258千円									
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 ■ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務			事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無		
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)			国・府補助等	■ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ● 無		
根拠法令等										
関係計画										
事業形態	☑ 直接実施 □ 補助 ☑ 委託・指定管理 □ 貸付 □ 補助・委託先 □ 請負業者									
対象者区分	□ 全市民	☑ 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客 □ その他		
	要件	城山台小学校区児童					対象者 概数	60 人		
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
取組実績	校舎、屋内運動場建設									
評価	事業実施 総計推進	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由						
	○ 1									
コスト削減 効率化 業務改善	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由							
	○ 1									
今後の方向性	○ 繼続 ○ 繼続(一部見直し) ○ 拡充 ○ 縮小 ● 終了									
方向性の理由	平成26年4月開校									

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	3	中学校費	目	1	学校管理費
予算コード	2161		事 業 名	木津中学校管理事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学務係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	20	子どもの教育環境の充実				主な取組	①	教育施設の整備		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源				
	13,897,213						13,897,213				
決算額の 主な内訳	生徒の教育及び木津中学校の管理運営に要した経費 11学級 生徒数351名【平成25年5月1日現在】平成24年度より1学級減、生徒数23名減 平成25年度から用務員・給食配膳員賃金を中学校管理事業費に計上 教育用コンピューターの更新に伴う賃借料増										
	事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	□ 義務1	□ 義務2	□ 努力義務	事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有
市の例規	■ 条例	■ 規則	□ 告示(要綱)・訓令(規程)			国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無
根拠法令等	木津川市立小学校及び中学校設置条例、木津川市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則										
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	<input checked="" type="checkbox"/> その他		
	木津中学校生徒、木津中学校教諭							対象者 概数	418	人	
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
開校日数	日	197	199	+1%	202	+2%	204	+1%			
生徒数	人	386	374	-3%	351	-6%	392	+12%			

取組実績	平成25年度から用務員、給食配膳員の賃金等が各学校予算から課予算へ変更。 電機設備点検12回、消防設備点検2回、その他学校運営に係る経費を支出した。											
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	現行どおり											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	3	中学校費	目	1	学校管理費	
予算コード	2165		事 業 名	木津第二中学校管理事業費								
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学務係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携			
	施策	20	子どもの教育環境の充実				主な取組	①	教育施設の整備			
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度			○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)		その他(歳入)	一般財源			
	19,230,349				135,000				19,095,349			
決算額の 主な内訳	生徒の教育及び木津第二中学校の管理運営に要した経費 17学級 生徒数597名【平成25年5月1日現在】平成24年度より1学級増、生徒数11名増 平成25年度から用務員・給食配膳員賃金を中学校管理事業費に計上 生徒数増に伴う備品購入、教育用コンピューターの更新に伴う賃借料増											
	事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	□ 義務1	□ 義務2	□ 努力義務	事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
		市の例規	■ 条例	■ 規則	□ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等	木津川市立小学校及び中学校設置条例、木津川市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則											
関係計画												
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先											
対象者	区分	□ 全市民 <input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯 <input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 低所得者 <input type="checkbox"/> 農林業者 <input type="checkbox"/> 商工業者 <input type="checkbox"/> 観光客 <input checked="" type="checkbox"/> その他								対象者 概数	627	人
	要件	木津第二中学校の生徒、教諭										
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比	
開校日数				日	197	199	+1%	202	+2%	204	+1%	
生徒数				人	583	586	+1%	597	+2%	594	-1%	

取組実績	平成25年度から用務員、給食配膳員の賃金等が各学校予算から課予算へ変更。 電機設備点検12回、消防設備点検2回、その他学校運営に係る経費を支出した。										
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 事務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	現行どおり										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	3	中学校費	目	1	学校管理費
予算コード	2169		事 業 名	泉川中学校管理事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学務係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	20	子どもの教育環境の充実				主な取組	①	教育施設の整備		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源				
	18,980,571						18,980,571				
決算額の 主な内訳	生徒の教育及び泉川中学校の管理運営に要した経費 11学級 生徒数334名【平成25年5月1日現在】平成24年度より2学級減、生徒数23名減 平成25年度から用務員・給食配膳員賃金を中学校管理事業費に計上 教育用コンピューター更新に伴う賃借料増										
	事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	□ 義務1	□ 義務2	□ 努力義務	事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有
市の例規	■ 条例	■ 規則	□ 告示(要綱)・訓令(規程)			国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無
根拠法令等	木津川市立小学校及び中学校設置条例、木津川市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則										
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	<input checked="" type="checkbox"/> その他		
	要件	泉川中学校 生徒、教諭						対象者 概数	358	人	
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
開校日数	日	197	199	+1%	202	+2%	204	+1%			
生徒数	人	348	357	+3%	334	-6%	329	-1%			

取組実績	平成25年度から用務員、給食配膳員の賃金等が、各学校予算から課予算へ変更。 電機設備点検12回、消防設備点検2回、その他学校運営に係る経費を支出した。											
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	現行どおり											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計 1	款 9	教育費	項 3	中学校費	目 1	学校管理費						
予算コード	2173	事 業 名	山城中学校管理事業費										
所 管	部	教育部		課	学校教育課	係	学務係						
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造		施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携						
	施策	20	子どもの教育環境の充実		主な取組	①	教育施設の整備						
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常 ○ 臨時	○ 繼続 ○ 新規							
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源						
	11,825,158						11,825,158						
決算額の 主な内訳	生徒の教育及び山城中学校の管理運営に要した経費 9学級 生徒数 233名【平成25年5月1日現在】平成24年度より1学級増、生徒数11名増 平成25年度から用務員・給食配膳員賃金を中学校管理事業費に計上 教育用コンピューターの賃借契約期間満了に伴う減												
	事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	□ 義務1	□ 義務2	□ 努力義務	事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無			
根拠法令等	市の例規							■ 条例 ■ 規則	□ 告示(要綱)・訓令(規程)	国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無
関係計画	木津川市立小学校及び中学校設置条例、木津川市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則												
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先												
対象者区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	<input checked="" type="checkbox"/> その他				
	山城中学校 生徒、教諭						対象者 概数	245	人				
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比			
開校日数	日	197	199	+1%	202	+2%	204	+1%					
生徒数	人	211	222	+5%	233	+5%	226	-3%					

取組実績	平成25年度から用務員、給食配膳員の賃金等が、各学校予算から課予算へ変更。 電機設備点検12回、消防設備点検2回、その他学校運営に係る経費を支出した。							
評価	事業実施 総計推進	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由					
	○ 1							
コスト削減 効率化 業務改善	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由						
	○ 1							
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了							
方向性の理由	現行どおり							

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	3	中学校費	目	1	学校管理費
予算コード	3466		事 業 名	木津南中学校管理事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学務係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	20	子どもの教育環境の充実				主な取組	①	教育施設の整備		
事業期間等	開始年度	平成23年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	21,697,371				696,000			21,001,371			
決算額の 主な内訳	生徒の教育及び木津南中学校の管理運営に要した経費 16学級 生徒数483名【平成25年5月1日現在】平成24年度より3学級増、生徒数90名増 平成25年度から用務員・給食配膳員賃金を中学校管理事業費に計上 生徒数増に伴う備品購入										
	事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務				事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
		市の例規	■ 条例 ■ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等	木津川市立小学校及び中学校設置条例、木津川市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則										
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	<input checked="" type="checkbox"/> その他		
	要件	木津南中学校 生徒、教諭							対象者 概数	589	人
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
開校日数				日	197	199	+1%	202	+2%	202	-
生徒数				人	281	393	+40%	483	+23%	551	+14%

取組実績	平成25年度から用務員、給食配膳員の賃金が、各学校予算から課予算へ変更。 電気設備点検12回、消防設備点検2回、その他学校運営に係る経費を支出した。										
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	現行どおり										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	3	中学校費	目	1	学校管理費
予算コード	2157		事 業 名	施設管理事業費							
所 管	部	教育部			課	教育施設整備室			係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	20	子どもの教育環境の充実				主な取組	①	教育施設の整備		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源				
	16,341,827		5,608,000		3,000,000		7,733,827				
決算額の 主な内訳	※市立中学校修繕料(33件):6,491千円 ※木津第二中学校外壁改修工事:4,596千円 ※泉川中学校テニスコート防球ネット設置工事:4,077千円										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務					事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等	地震防災対策特別措置法による公立学校施設の耐震化事業										
関係計画	木津川市立小中学校耐震化改修計画										
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先 <input type="checkbox"/> 請負業者										
区分 対象者 要件	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他		
	木津川市中学校生徒								対象者 概数	2090	人
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
修繕数	件	28	35	+25%	33	-6%	33	-			

取組実績	緊急修繕として、33件の修繕工事を行った。											
評価	事業実施 総計推進	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由									
	コスト削減 効率化 業務改善	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由									
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	生徒が安全安心に学校生活を過ごせるように、施設の修繕等を行う必要があるため。											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計 1	款 9	教育費	項 3	中学校費	目 2	教育振興費				
予算コード	2197	事 業 名	木津中学校教育振興事業費								
所 管	部	教育部		課	学校教育課		係	学務係			
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造		施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携				
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進		主な取組	①	学校教育の充実				
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)	国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源				
	5,023,690						5,023,690				
決算額の 主な内訳	生徒の教育振興に要した経費 生徒用副読本(道德、体育、美術)購入、教材用備品(実験教材等)、図書購入等										
事業区分	法律の根拠	<input type="checkbox"/> 法定受託	<input type="checkbox"/> 義務1	<input type="checkbox"/> 義務2	<input type="checkbox"/> 努力義務	事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無
	市の例規	<input type="checkbox"/> 条例	<input type="checkbox"/> 規則	<input type="checkbox"/> 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	<input type="checkbox"/> 国	<input type="checkbox"/> 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無
根拠法令等											
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		<input type="checkbox"/> 補助	<input type="checkbox"/> 委託・指定管理	<input type="checkbox"/> 貸付	補助・委託先					
対象者区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	<input type="checkbox"/> 高齢者	<input type="checkbox"/> 障害者	<input type="checkbox"/> 低所得者	<input type="checkbox"/> 農林業者	<input type="checkbox"/> 商工業者	<input type="checkbox"/> 観光客	<input type="checkbox"/> その他		
	要件	木津中学校 生徒						対象者 概数	392	人	
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
生徒数	人	386	374	-3%	351	-6%	392	+12%			
取組実績	消耗品費、教材用備品、図書購入、卒業記念品等に使用した。										
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由							
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由							
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続		<input type="radio"/> 繼続(一部見直し)		<input type="radio"/> 拡充	<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 終了				
方向性の理由	現行どおり										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
予算コード	2201		事 業 名	木津第二中学校教育振興事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学務係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	①	学校教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源				
	5,560,827						5,560,827				
決算額の 主な内訳	生徒の教育振興に要した経費 生徒用副読本(道德、体育、美術)購入、教材用備品(家庭科教材、体育教材備品等)、図書購入等										
事業区分	法律の根拠	<input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> 義務1 <input type="checkbox"/> 義務2 <input type="checkbox"/> 努力義務				事業	●一般 <input type="checkbox"/> 内部	法律外実施義務	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	
	市の例規	<input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 府	市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	
根拠法令等											
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者区分	□全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□高齢者	□障害者	□低所得者	□農林業者	□商工業者	□観光客	□その他		
	要件	木津第二中学校 生徒						対象者 概数	594	人	
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
生徒数	人	583	586	+1%	597	+2%	594	-1%			
取組実績	消耗品費、教材用備品、図書購入、卒業記念品等に使用した。										
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 継続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	現行どおり										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計 1	款 9	教育費	項 3	中学校費	目 2	教育振興費			
予算コード	2205	事 業 名	泉州中学校教育振興事業費							
所 管	部	教育部		課	学校教育課	係	学務係			
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造		施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携			
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進		主な取組	①	学校教育の充実			
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常 ○ 臨時	○ 繼続 ○ 新規				
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	4,586,650						4,586,650			
決算額の 主な内訳	生徒の教育振興に要した経費 生徒用副読本(道徳、体育、美術)購入、教材用備品(楽器教材、実験用教材等)、図書購入等									
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	□ 義務1	□ 義務2	□ 努力義務	事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	□ 条例	□ 規則	□ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等										
関係計画										
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先									
区分 対象者	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他	
	要件	泉州中学校 生徒					対象者 概数	329	人	
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
生徒数	人	348	357	+3%	334	-6%	329	-1%		

取組実績	消耗品費、教材用備品、図書購入、卒業記念品等に使用した。							
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由					
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由					
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了							
方向性の理由	現行どおり							

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
予算コード	2209		事 業 名	山城中学校教育振興事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学務係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	①	学校教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度			○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)		その他(歳入)	一般財源		
	3,334,757								3,334,757		
決算額の 主な内訳	生徒の教育振興に要した経費 生徒用副読本(道德、体育、美術)購入、教材用備品(体育教材、楽器教材等)、図書購入等										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務					事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無
根拠法令等											
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
区分 対象者 要件	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他		
	山城中学校 生徒									対象者 概数	226 人
活動実績	単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比			
生徒数	人	211	222	+5%	233	+5%	226	-3%			

取組実績	消耗品費、教材用備品、図書購入、卒業記念品等に使用した。										
評価	事業実施 総計推進	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 業務改善	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	現行どおり										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	3	中学校費	目	2	教育振興費
予算コード	3467		事 業 名	木津南中学校教育振興事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係	学務係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	①	学校教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成23年度	終了予定年度			○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)		府(歳入)		市債(歳入)		その他(歳入)		一般財源
	5,495,894		97,000								5,398,894
決算額の主な内訳	生徒の教育振興に要した経費 生徒用副読本(道徳、体育、美術)購入、教材用備品(楽器教材、体育教材、理科標本、模型備品等)、図書購入等										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務				事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無
根拠法令等											
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他		
	要件	木津南中学校 生徒						対象者概数	551	人	
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
生徒数	人	281	393	+40%	483	+23%	551	+14%			

取組実績	消耗品費、教材用備品、図書購入、卒業記念品等に使用した。										
評価	事業実施総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の場合の理由								
	○ 1										
コスト削減効率化事務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の場合の理由									
	○ 1										
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	現行どおり										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	3	中学校費	目	3	学校建設費
予算コード	3544		事 業 名	木津中学校改築事業費							
所 管	部	教育部			課	教育施設整備室			係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	20	子どもの教育環境の充実				主な取組	①	教育施設の整備		
事業期間等	開始年度	平成23年度		終了 予定年度	平成26年度		○ 経常	● 臨時	● 繼続	○ 新規	
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)		府(歳入)		市債(歳入)		その他(歳入)	一般財源
	1,335,928,462			382,504,000		3,672,000		766,400,000			183,352,462
決算額の 主な内訳	※建築確認中間検査・仮使用申請手数料:440千円 ※事務機器移転業務委託料:1,712千円 ※コンピューター教室等移転業務委託:945千円 ※木津中改築工事設計監理業務:13,243千円 ※木津中学校解体工事・グラウンド整備工事単価等見直し業務:2,835千円 ※木津中学校校舎等解体工事費(前払金40%分):83,416千円 学校備品購入費:46,703千円										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 ■ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務					事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	■ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ● 無	
根拠法令等	地震防災対策特別措置法による公立学校施設の耐震化事業										
関係計画	木津中学校市立小中学校耐震化改修計画										
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先 <input type="checkbox"/> 請負業者										
対象者区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他		
	木津川市立木津中学校生徒							対象者 概数	390 人		
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比

取組実績	校舎、屋内運動場建設										
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 継続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input checked="" type="radio"/> 終了										
方向性の理由											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	4	幼稚園費	目	1	幼稚園費
予算コード	2225		事 業 名	幼稚園事務事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	②	幼児教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度			○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)	府(歳入)		市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源		
	25,973,630			80,000					25,893,630		
決算額の 主な内訳	市立幼稚園の管理にかかる共通経費として、臨時職員(幼稚園教諭、用務員)賃金、社会保険料、その他諸経費を支出										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務				事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無
	市の例規	■ 条例 ■ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無
根拠法令等	木津川市立幼稚園条例・木津川市立幼稚園規則										
関係計画	木津川市教育振興基本計画										
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者 区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯 <input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 低所得者 <input type="checkbox"/> 農林業者 <input type="checkbox"/> 商工業者 <input type="checkbox"/> 観光客 <input type="checkbox"/> その他				対象者 概数	540				人
	要件	3歳以上就学前の幼児及びその保護者									
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比	
園児数			人	542	563	+4%	587	+4%	540	-8%	
在園園児率(在園園児数/定員園児数)			%	84	87	+4%	91	+5%	84	-8%	

取組実績	在園園児数 木津幼稚園262名、相楽幼稚園143名、高の原幼稚園182名・合計587名											
評価	事業実施 総計推進	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由									
	コスト削減 効率化 事務改善	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由									
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	平成27年4月からの子ども子育て支援新制度に基づき、幼児教育の質の向上を目指す。											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	4	幼稚園費	目	1	幼稚園費
予算コード	2229		事 業 名	幼稚園バス運行事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	②	幼児教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成6年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源				
	20,923,875					11,737,000	9,186,875				
決算額の 主な内訳	市立幼稚園に通園する園児を、バス4台で送迎する幼稚園バス運行事業費として、20,715,345円を支出 バスの内装修繕として、208,530円支出										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務					事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	■ 条例 ■ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等	木津川市立幼稚園園児専用通園バス利用規則・木津川市立幼稚園園児専用通園バス使用料に関する条例										
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		<input type="checkbox"/> 補助	<input type="checkbox"/> 委託・指定管理	<input type="checkbox"/> 貸付	補助・委託先	奈良交通株式会社				
対象者区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他		
	市立幼稚園在園児4・5歳児のバス利用者						対象者 概数	306			人
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比	
通園バスの年間利用園児数			人	306	301	-2%	335	+11%	306	-9%	
通園バス利用率(バス利用者/園児数)			%	54	53	-2%	57	+8%	56	-2%	

取組実績	通園バス利用園児数335人											
評価	事業実施 総計推進	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由									
	コスト削減 効率化 業務改善	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由									
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	園区制を撤廃し、市内全域からの入園を可能としている。また、送迎に十分な駐車スペースの確保が困難なため、運行を継続する。											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	4	幼稚園費	目	1	幼稚園費						
予算コード	2233		事 業 名	木津幼稚園管理事業費													
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係								
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携								
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	②	幼児教育の充実								
事業期間等	開始年度	昭和32年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規									
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源										
	7,219,902						7,219,902										
決算額の 主な内訳	3歳児 1学級 20人、4歳児 4学級 138人、5歳児 3学級 104人 合計 8学級 262人(平成25年5月1日現在) 教育目標を達成するにあたり、一人ひとりの個性や能力を伸ばし生きる力を培う幼児教育の質の向上を図るための経費 木津幼稚園の管理運営に要した経費																
事業区分	法律の根拠	<input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> 義務1 <input type="checkbox"/> 義務2 <input type="checkbox"/> 努力義務				事業	●一般 <input type="checkbox"/> 内部	法律外実施義務	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無							
	市の例規	<input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 府	市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無							
根拠法令等																	
関係計画	木津川市教育振興基本計画																
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先																
対象者区分	全市民	<input checked="" type="checkbox"/>	児童・子育て世帯	<input type="checkbox"/>	高齢者	<input type="checkbox"/>	障害者	<input type="checkbox"/>	低所得者	<input type="checkbox"/>	農林業者	<input type="checkbox"/>	商工業者	<input type="checkbox"/>	観光客	<input type="checkbox"/>	その他
	要件	3歳以上就学前の子ども										対象者 概数	245 人				
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比						
園児数	人	226	233	+3%	262	+12%	245	-6%									

取組実績	3歳児20人、4歳児138人、5歳児104人に対して、幼児教育を施した。										
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	多様化する保護者ニーズや教育内容への対応や教育施設の計画的な整備を行ううえで限られた財源の有効的な活用を検討する 必要がある										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	4	幼稚園費	目	1	幼稚園費
予算コード	2237		事 業 名	相楽幼稚園管理事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	②	幼児教育の充実		
事業期間等	開始年度	昭和52年度	終了 予定年度			○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	5,130,612							5,130,612			
決算額の 主な内訳	3歳児 1学級 20人、4歳児 2学級 56人、5歳児 2学級 67人 合計 5学級 143人 (平成25年5月1日現在) 教育目標を達成するにあたり、一人ひとりの個性や能力を伸ばし生きる力を培う幼児教育の質の向上を図るための経費 相楽幼稚園の管理運営に要した経費										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	□ 義務1	□ 義務2	□ 努力義務	事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無
	市の例規	□ 条例	□ 規則	□ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無
根拠法令等											
関係計画	木津川市教育振興基本計画										
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他		
	要件	3歳以上就学前の子ども						対象者 概数	126	人	
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
園児数	人	148	151	+2%	143	-5%	126	-12%			
取組実績	3歳児20人、4歳児56人、5歳児67人に対して、幼児教育を施した。										
評価	事業実施 総計推進	○ 3	<input checked="" type="checkbox"/> 2	評価3・1の 場合の理由							
	コスト削減 効率化 事務改善	○ 3	<input checked="" type="checkbox"/> 2	評価3・1の 場合の理由							
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 繼続(一部見直し) <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終了										
方向性の理由	多様化する保護者ニーズや教育内容への対応や教育施設の計画的な整備を行ううえで限られた財源の有効的な活用を検討する 必要がある										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	4	幼稚園費	目	1	幼稚園費
予算コード	2241		事 業 名	高の原幼稚園管理事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	②	幼児教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成1年度		終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源		
	5,881,461								5,881,461		
決算額の 主な内訳	3歳児 2学級 40人、4歳児 2学級 68人、5歳児 3学級 74人 合計 7学級 182人 (平成25年5月1日現在) 教育目標を達成するにあたり、一人ひとりの個性や能力を伸ばし生きる力を培う幼児教育の質の向上を図るための経費 高の原幼稚園の管理運営に要した経費										
事業区分	法律の根拠	<input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> 義務1 <input type="checkbox"/> 義務2 <input type="checkbox"/> 努力義務					事業	● 一般 <input type="checkbox"/> 内部	法律外実施義務	○ 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	市の例規	<input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 府	市独自上乗せ	○ 有 <input type="checkbox"/> 無	
根拠法令等											
関係計画	木津川市教育振興基本計画										
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者区分	区分	<input type="checkbox"/> 全市民 <input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯 <input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 低所得者 <input type="checkbox"/> 農林業者 <input type="checkbox"/> 商工業者 <input type="checkbox"/> 観光客 <input type="checkbox"/> その他					対象者 概数				
	要件	3歳以上就学前の子ども					169	人			
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
園児数				人	168	179	+7%	182	+2%	169	-7%

取組実績	3歳児40人、4歳児68人、5歳児74人に対して、幼児教育を施した。											
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由									
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由									
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	多様化する保護者ニーズや教育内容への対応や教育施設の計画的な整備を行ううえで限られた財源の有効的な活用を検討する 必要がある											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	4	幼稚園費	目	1	幼稚園費
予算コード	2245		事 業 名	施設管理事業費							
所 管	部	教育部			課	教育施設整備室			係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	②	幼児教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	2,593,515							2,593,515			
決算額の 主な内訳	※相楽幼稚園用地借地代:1,632千円 ※市立3幼稚園修繕(4件):691千円 ※相楽幼稚園屋根修繕工事:200千円										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務					事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等											
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先 <input type="checkbox"/> 請負業者										
区分 対象者 要件	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他		
	木津川市立幼稚園児								対象者 概数	540	人
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
修繕数	件		13	3	-77%	4	+33%	4	-		

取組実績	緊急修繕として、4件の修繕工事を行った。										
評価	事業実施 総計推進	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 業務改善	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	必要な緊急修繕が発生した場合、実施する。										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	4	幼稚園費	目	1	幼稚園費
予算コード	2249		事 業 名	幼稚園就園奨励事業費							
所 管	部	教育部				課	学校教育課			係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	②	幼児教育の充実		
事業期間等	開始年度	昭和51年度		終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)		一般財源	
	33,362,100			7,732,000						25,630,100	
決算額の 主な内訳	幼稚園就園奨励事業として、私立幼稚園に在籍する幼児を養育する保護者の保育料の負担軽減を図るため、私立幼稚園21園から申請、304人に対して31,520,100円の補助金を交付 私立幼稚園保護者負担軽減補助事業として、木津川市内の私立幼稚園に在籍する幼児の保護者の負担軽減を図るため、54人に対して1,842,000円の補助金を交付										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託			□ 義務1	□ 義務2	■ 努力義務	事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務
	市の例規	□ 条例			□ 規則	■ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	■ 国	□ 府	市独自上乗せ
根拠法令等											
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先 就園奨励費国庫補助金										
対象者区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯 <input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 低所得者 <input type="checkbox"/> 農林業者 <input type="checkbox"/> 商工業者 <input type="checkbox"/> 観光客 <input type="checkbox"/> その他						対象者 概数	398 人		
	要件	私立幼稚園に通う3~5歳児の非課税世帯、所得割非課税世帯、第2子・第3子以降の子どもの世帯									
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
交付者数				人	373	348	-7%	358	+3%	398	+11%

取組実績	幼稚園就園奨励事業として21園より申請があり、304人に対して31,520,100円の補助金を交付した。私立幼稚園教材費補助事業として54人に対して1,842,000円を交付した。											
評価	事業実施 総計推進	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由								
	○ 1											
コスト削減 効率化 事務改善	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由									
	○ 1											
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	平成27年4月から子ども子育て支援新制度が開始されることにより、私立幼稚園の利用者負担額については市が設定する。就園奨励費国庫補助金については、私立幼稚園が新制度に移行すれば、市が就園奨励費を見込んだ利用者負担の設定をすることとなるが、新制度に移行しない場合は、従来どおりとなる。											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	4	幼稚園費	目	1	幼稚園費
予算コード	3375		事 業 名	幼稚園保健事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	21	子どもの可能性を伸ばす教育の推進				主な取組	②	幼児教育の充実		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度			○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)	府(歳入)		市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源		
	2,582,800								2,582,800		
決算額の 主な内訳	幼児が健康でのびのびと幼稚園生活を送れるよう健康診断などを行い、園医等の報酬を支出										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務				事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無
根拠法令等											
関係計画											
事業形態	□ 直接実施		□ 補助	☑ 委託・指定管理	□ 貸付	補助・委託先					
対象者 区分	□ 全市民		☑ 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他	
	要件	市立幼稚園在園児						対象者 概数	540 人		
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
園児数				人	542	563	+4%	587	+4%	540	-8%
受持ち園児数(園児数/園医数)				人	90	94	+4%	98	+4%	90	-8%

取組実績	園医の報酬等2,582,800円を支出した。											
評価	事業実施 総計推進	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由								
	○ 1											
評価 コスト削減 効率化 事務改善	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由									
	○ 1											
今後の方向性	○ 繼続 ○ 繼続(一部見直し) ○ 拡充 ○ 縮小 ○ 終了											
方向性の理由	本事業の計画で必要最低限であるので、このレベルの事業を維持継続していく。											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	1	社会教育総務費
予算コード	2257		事 業 名	社会教育委員事業費							
所 管	部	教育部			課	社会教育課			係	生涯学習係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(3)	生涯にわたる学習機会の充実		
	施策	23	生涯学習の推進と環境づくり				主な取組	①	生涯学習の充実と施設環境の整備		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)	国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源				
	783,742									783,742	
決算額の主な内訳	社会教育委員報酬289,000円、生涯学習推進計画策定委員報酬123,000円、生涯学習推進計画印刷代236,250円ほか										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務				事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無
	市の例規	■ 条例 ■ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無
根拠法令等	社会教育法、木津川市社会教育委員条例、木津川市社会教育委員会運営規則										
関係計画	木津川市教育振興基本計画、木津川市生涯学習推進計画										
事業形態	☑ 直接実施		□ 補助	□ 委託・指定管理	□ 貸付	補助・委託先					
対象者区分	□ 全市民	□ 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	☑ その他		
	要件						対象者概数				人
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
委員会開催回数				回	17	15	-12%	18	+20%	18	-
取組実績	社会教育委員:14名 社会教育委員会:6回開催 主な審議案件:生涯学習推進計画素案作成、計画策定のためのフィールド調査、府・近畿社会教育研究大会参加、委員研修実施 専門部会の名称及び開催回数:生涯学習推進計画検討部会(6回)、生涯学習施設管理運営検討部会(6回)										
評価	事業実施総計推進	● 3 ○ 2	評価3・1の場合の理由	市民の声を反映させた手作りの計画を効率的策定できた							
	コスト削減効率化 業務改善	● 3 ○ 2	評価3・1の場合の理由	生涯学習推進計画を最小限の費用で策定できた							
今後の方向性	○ 繼続 ○ 繼続(一部見直し) ● 拡充 ○ 縮小 ○ 終了										
方向性の理由	専門部会による掘り下げた検討を行うことにより、諸課題に対応する。 各種研修会、研究大会等に積極的に参加するほか、独自研修会を開催し、より見聞を広める。										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	1	社会教育総務費	
予算コード	2261		事 業 名	社会教育事務事業費								
所 管	部	教育部			課	社会教育課			係	生涯学習係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	16	生涯にわたる学習機会の充実			
	施策	23	生涯学習の推進と環境づくり				主な取組	①	生涯学習の充実と施設環境の整備			
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規				
決算額	決算額(歳出)	国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源					
	8,488,607						84,888,607					
決算額の 主な内訳	国際交流協会補助金3,935,637円、文化協会補助金1,980,000円、当尾の郷会館光熱水費736,707円ほか											
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	□ 義務1	□ 義務2	□ 努力義務	事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無	
	市の例規	□ 条例	□ 規則	■ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無	
根拠法令等	木津川市社会教育関係団体事業補助金交付要綱											
関係計画	木津川市教育振興基本計画、木津川市生涯学習推進計画											
事業形態	☑ 直接実施		☑ 補助	□ 委託・指定管理	□ 貸付	補助・委託先	文化協会・市P連・国際交流協会・日本宇宙少年団木津川分団					
対象者 区分	☑ 全市民	☑ 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他	対象者 概数	人	
	要件											
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比		
国際交流協会会員数			人	157	119	-24%	127	+7%	131	+3%		
文化協会会員数			人	2283	1544	-32%	1519	-2%	1233	-19%		
宇宙少年団団員数			人	26	28	+8%	27	-4%	16	-41%		
取組実績	交付団体の主な事業 市文化協会:文化祭、生涯学習フェスティバル、小さな発表会、先進地視察(大和郡山市)、 HP開設 市国際交流協会:中学生海外派遣事業、日本語教室、国際交流講演会、国際交流イベント											
評価	事業実施 総計推進	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由								
	○ 1											
コスト削減 効率化 事務改善	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由									
	○ 1											
今後の方向性	○ 繼続											
方向性の理由	現行のとおり											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	1	社会教育総務費
予算コード	2273		事 業 名	青少年健全育成事業費							
所 管	部	教育部			課	社会教育課			係	生涯学習係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	22	学校・家庭・地域の連携による健やかな子ども の成長の推進				主な取組	①	子どもの健全育成に向けた地域・学校での取組みの充実		
事業期間等	開始年度	平成18年度		終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	3,514,464										3,514,464
決算額の 主な内訳	青少年健全育成事業委託料2,308,464円、地域子供会補助金695,250円ほか										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務					事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	□ 条例 □ 規則 ■ 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等	木津川市社会教育関係団体事業補助金交付要綱										
関係計画											
事業形態	□ 直接実施		<input checked="" type="checkbox"/> 補助	<input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理	□ 貸付	補助・委託先	市内地域子ども会、木津川市青少年育成委員会				
対象者区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	<input checked="" type="checkbox"/> その他		
	18歳未満の青少年							対象者 概数	人		
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比	
青少年育成委員会事業回数			回	16	16	-	17	+6%	17	-	
子ども会会員数(補助金交付団体内)			人	2185	2370	+8%	2391	+1%	2327	-3%	
加茂野外音楽フェスタ出演団体数			団体	10	15	+50%	16	+7%	12	-25%	
取組実績	青少年育成委員会の事業回数 17回 地域子ども会会員数 2,391人 加茂野外音楽フェスタ出演団体数 16団体										
評価	事業実施 総計推進	○ 3	<input checked="" type="checkbox"/> 2	評価3・1の 場合の理由							
	○ 1										
コスト削減 効率化 業務改善	○ 3	<input checked="" type="checkbox"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
	○ 1										
今後の方向性	○ 繼続 ○ 繼続(一部見直し) ○ 拡充 ○ 縮小 ○ 終了										
方向性の理由	青少年育成委員会事業による地域を越えた青少年の交流を促進するため。 行政主導から社会教育関係団体として地域づくりの一環として青少年健全育成を担う自覚、風潮の醸成が必要と考えるため。										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計 1	款 9	教育費	項 5	社会教育費	目 1	社会教育総務費			
予算コード	2277	事 業 名	成人式事業費							
所 管	部	教育部		課	社会教育課		係	生涯学習係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造			施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	22	学校・家庭・地域の連携による健やかな子ども ^{の成長の推進}			主な取組	①	子どもの健全育成に向けた地域・学校での取組みの充実		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了予定年度		○ 経常 ○ 臨時	○ 繼続 ○ 新規				
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	1,080,103						1,080,103			
決算額の主な内訳	記念品304,884円、警備委託料49,928円、会場設営委託料498,750円ほか									
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	□ 義務1	□ 義務2	□ 努力義務	事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	□ 条例	□ 規則	□ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等										
関係計画										
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先									
対象者区分	□ 全市民	□ 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	<input checked="" type="checkbox"/> その他	
	要件	新成人					対象者概数	700	人	
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
実行委員会打合せ回数			回	11	9	-18%	7	-22%	9	+29%
成人式参加者数			人	415	451	+9%	439	-3%	460	+5%
取組実績	実行委員会7回開催・実行委員会委員12名 成人式参加者率66.0%(参加者/対象者)									
評価	事業実施総計推進	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の場合の理由							
	コスト削減効率化事務改善	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の場合の理由							
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了									
方向性の理由	新成人が社会での役割と責任・責務をより一層自覚するとともに、人生の節目として記憶に残る成人式とするため。									

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	1	社会教育総務費
予算コード	2281		事 業 名	教育集会所管理事業費							
所 管	部	教育部			課	社会教育課			係	生涯学習係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(3)	生涯にわたる学習機会の充実		
	施策	23	生涯学習の推進と環境づくり				主な取組	①	生涯学習の充実と施設環境の整備		
事業期間等	開始年度	昭和53年度		終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)	国庫(歳入)			府(歳入)	市債(歳入)		その他(歳入)	一般財源		
	732,500								732,500		
決算額の 主な内訳	燃料費47,775円、光熱水費448,571円、清掃委託料153,600円ほか										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務					事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無
	市の例規	■ 条例 ■ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無
根拠法令等	木津川市小谷教育集会所条例、木津川市小谷教育集会所条例施行規則										
関係計画											
事業形態	□ 直接実施		□ 補助	☑ 委託・指定管理	□ 貸付	補助・委託先	浄心会・女性サロン				
対象者 区分	☑ 全市民	□ 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他		
	要件						対象者 概数				
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
開館日数	日	359	360	-	359	-		359	-		

取組実績	貸館業務の実施											
評価	事業実施 総計推進	○ 3	☑ 2	評価3・1の 場合の理由								
	○ 1											
コスト削減 効率化 業務改善	○ 3	☑ 2	評価3・1の 場合の理由									
	○ 1											
今後の方向性	○ 繼続 ○ 繼続(一部見直し) ○ 拡充 ○ 縮小 ○ 終了											
方向性の理由	現行のとおり											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	1	社会教育総務費
予算コード	2289		事 業 名	女性教育事業費							
所 管	部	教育部			課	社会教育課			係	生涯学習係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	16	生涯にわたる学習機会の充実		
	施策	23	生涯学習の推進と環境づくり				主な取組	①	生涯学習の充実と施設環境の整備		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)	国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源				
	454,496						454,496				
決算額の主な内訳	女性教育講座委託料34,000円、女性団体補助金420,496円										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務				事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無	
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無	
根拠法令等	木津川市社会教育関係団体事業補助金交付要綱										
関係計画											
事業形態	☑ 直接実施 ☑ 補助 ☑ 委託・指定管理 □ 貸付 ☐ 補助・委託先 女性の会										
対象者区分	□ 全市民	□ 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	☑ その他		
	木津川市女性の会会員							対象者概数	120	人	
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
補助金交付団体数				団体	1	1	-	1	-	1	-
会員数(女性の会)				人	200	175	-13%	140	-20%	120	-14%
取組実績	女性の会の主な事業実施状況 健康フェスティバル、社会見学等										
評価	事業実施総計推進	○ 3	● 2	評価3・1の場合の理由							
	○ 1										
評価	コスト削減効率化	○ 3	● 2	評価3・1の場合の理由							
	事務改善	○ 1									
今後の方向性	○ 繼続 ○ 繼続(一部見直し) ○ 拡充 ○ 縮小 ○ 終了										
方向性の理由	女性を取り巻く情勢に関する理解を深め、様々な取組みにより地域の人々との交流を図る										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	1	社会教育総務費
予算コード	2293		事 業 名	生涯学習推進事業費							
所 管	部	教育部			課	社会教育課			係	生涯学習係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(3)	生涯にわたる学習機会の充実		
	施策	23	生涯学習の推進と環境づくり				主な取組	①	生涯学習の充実と施設環境の整備		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	656,364							656,364			
決算額の主な内訳	講師派遣委託料483,000円、印刷製本費58,000円、施設使用料60,000円ほか										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務				事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無
根拠法令等											
関係計画	木津川市教育振興基本計画、木津川市生涯学習推進計画										
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		<input type="checkbox"/> 補助	<input type="checkbox"/> 委託・指定管理	<input type="checkbox"/> 貸付	補助・委託先					
対象者区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全市民	<input type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	<input type="checkbox"/> 高齢者	<input type="checkbox"/> 障害者	<input type="checkbox"/> 低所得者	<input type="checkbox"/> 農林業者	<input type="checkbox"/> 商工業者	<input type="checkbox"/> 観光客	<input type="checkbox"/> その他	対象者概数	人
	<input type="checkbox"/> 要件										
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
延べ発行部数				部	0	30000	皆増	0	皆減	30000	皆増

取組実績	生涯学習フェスティバルの開催(生涯学習講演会、文化協会発表会、公民館まつり、講座サークル発表会)											
評価	事業実施総計推進	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の場合の理由								
	<input type="radio"/> 1											
コスト削減効率化業務改善	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の場合の理由									
	<input type="radio"/> 1											
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	生涯学習の体系的な推進は、まちづくりの基本となる人づくりに関する事柄でもあり、市としての方向性を示す上で必要なものである。											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	1	社会教育総務費	
予算コード	2301		事 業 名	高齢者教育事業費								
所 管	部	教育部			課	社会教育課			係	生涯学習係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(3)	生涯にわたる学習機会の充実			
	施策	23	生涯学習の推進と環境づくり				主な取組	①	生涯学習の充実と施設環境の整備			
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規				
決算額	決算額(歳出)	国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源					
	3,008,928					343,000	2,665,928					
決算額の主な内訳	講師謝礼150,000円、要約筆記謝礼60,000円、印刷製本費255,675円、会場設営委託料297,150円、バス借上料1,233,750円ほか											
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	□ 義務1	□ 義務2	□ 努力義務	事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無	
	市の例規	□ 条例	□ 規則	□ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無	
根拠法令等												
関係計画												
事業形態	☑ 直接実施	□ 補助	☑ 委託・指定管理	□ 貸付	補助・委託先	木津川市社会福祉協議会						
区分	□ 全市民	□ 児童・子育て世帯	☑ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他			
	対象者	市内在住の満60歳以上の方						対象者概数	人			
要件												
活動実績	単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比				
事業実施回数	回	14	15	+7%	15	-	15	-				
延べ事業参加者数	人	1757	1900	+8%	2007	+6%	2000	-				
取組実績	主な実施事業 開講式1回開催329名参加、8月講座「健康の集い」3回開催276人参加、特別講座「近隣市町村巡り」5回開催337人参加、社会見学3回開催258人参加、特別講座「市政について」「教養コンサート」1回開催237人参加、閉校式1回開催320名参加。また、報告集として「こまどり」800部を作成。											
評価	事業実施総計推進	○ 3	☑ 2	評価3・1の場合の理由								
	コスト削減効率化 業務改善	○ 3	☑ 2	評価3・1の場合の理由								
今後の方向性	○ 繼続	○ 繼続(一部見直し)	○ 拡充	○ 縮小	○ 終了							
方向性の理由	高齢化が進展し高齢者人口が増加するなか、より多くの方に受講していただき、さまざまな教室に参加いただき、自ら生涯学習に取り組んでいただくよう支援する。											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	1	社会教育総務費
予算コード	2305		事 業 名	少年少女合唱団育成事業費							
所 管	部	教育部			課	社会教育課			係	生涯学習係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(3)	生涯にわたる学習機会の充実		
	施策	23	生涯学習の推進と環境づくり				主な取組	②	市民との連携による生涯学習の推進		
事業期間等	開始年度	昭和56年度		終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源		
	1,811,898								1,811,898		
決算額の 主な内訳	講師謝礼1,500,000円、施設使用料60,000円、合唱祭等参加負担金130,900円ほか										
事業区分	法律の根拠	□法定受託 □義務1 □義務2 □努力義務					事業	●一般 ○内部	法律外実施義務	○有 ●無	
	市の例規	□条例 □規則 □告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	□国 □府	市独自上乗せ	○有 ○無	
根拠法令等											
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者区分	□全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□高齢者	□障害者	□低所得者	□農林業者	□商工業者	□観光客	□その他		
	木津川市に在住する小学1年生から中学3年生							対象者 概数	人		
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
延べ活動日数				日	128	118	-8%	117	-1%	117	-
団員数				人	68	91	+34%	93	+2%	92	-1%

取組実績	木津少年少女合唱団員 21人、加茂少年少女合唱団員 40人、山城少年少女合唱団員 32人 主な活動内容 相楽合唱祭、京都こども合唱祭、やましろタカラフェスティバル、老人ホーム訪問演奏等											
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由									
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由									
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 継続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	活動の一層の充実のための団員募集を隨時行い、団員の増加を図る。											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	2	交流会館費
予算コード	2317		事 業 名	交流会館管理事業費							
所 管	部	教育部				課	社会教育課			係	生涯学習係
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(3)	生涯にわたる学習機会の充実		
	施策	23	生涯学習の推進と環境づくり				主な取組	①	生涯学習の充実と施設環境の整備		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度			○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)	国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)		一般財源			
	36,617,536							1,854,675	34,762,861		
決算額の 主な内訳	臨時職員賃金7,518,941円、光熱水費1,708,000円、夜間管理委託料950,394円、施設管理委託料21,400,000円ほか										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務				事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無
	市の例規	■ 条例 ■ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無
根拠法令等	木津川市交流会館条例、木津川市交流会館条例施行規則										
関係計画											
事業形態	☑ 直接実施		□ 補助	☑ 委託・指定管理		□ 貸付	補助・委託先	木津川市緑と文化・スポーツ振興事業団			
対象者 区分	☑ 全市民	□ 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他		
	要件	交流会館利用者						対象者 概数	人		
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
延べ利用者数				人	82877	82918	-	82877	-	84000	+1%

取組実績	年間延べ利用人数 中央交流会館 48,933人 西部交流会館 14,443人 東部交流会館 19,501人											
評価	事業実施 総計推進	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由								
	○ 1											
コスト削減 効率化 事務改善	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由									
	○ 1											
今後の方向性	○ 繼続 ○ 繼続(一部見直し) ○ 拡充 ○ 縮小 ○ 終了											
方向性の理由	利用者の利便性向上を図り、利用者数の増加を図る											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	3	公民館費	
予算コード	2321		事 業 名	公民館管理事業費								
所 管	部		教育部			課	社会教育課			係	生涯学習係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	16	生涯にわたる学習機会の充実			
	施策	23	生涯学習の推進と環境づくり				主な取組	①				
事業期間等	開始年度			終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	9,882,381							869,100	9,013,281			
決算額の 主な内訳	臨時職員賃金4,825,190円、光熱水費2,091,136円、修繕料911,923円、機械警備委託料138,600円ほか											
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務				事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無	
	市の例規	■ 条例 ■ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無	
根拠法令等	木津川市公民館条例、木津川市公民館管理規則											
関係計画												
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		<input type="checkbox"/> 補助	<input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理		<input type="checkbox"/> 貸付	補助・委託先	木津川市シルバー人材センター 他				
対象者	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全市民		<input type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	<input type="checkbox"/> 高齢者	<input type="checkbox"/> 障害者	<input type="checkbox"/> 低所得者	<input type="checkbox"/> 農林業者	<input type="checkbox"/> 商工業者	<input type="checkbox"/> 観光客	<input type="checkbox"/> その他	
	要件							対象者 概数	人			
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比	
利用者数				人	39940	35329	-12%	36839	+4%	36900	-	

取組実績	瓶原公民館の外壁修繕など公民館3館の利用環境整備を行った											
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	利用者の利便性向上を図り、利用者数の増加を図る											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	3	公民館費						
予算コード	2325		事 業 名	公民館運営事業費													
所 管	部	教育部			課	社会教育課			係	生涯学習							
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(3)	生涯にわたる学習機会の充実								
	施策	23	生涯学習の推進と環境づくり				主な取組	①	生涯学習の充実と施設環境の整備								
事業期間等	開始年度	昭和58年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規									
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源										
	2,506,741					8,250	2,498,491										
決算額の 主な内訳	休日等管理委託料1,763,639円、施設用備品購入費73,220円、通信運搬費214,876円ほか																
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 ■ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務				事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無						
	市の例規	■ 条例 ■ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無						
根拠法令等	社会教育法(第5章)、木津川市公民館条例、木津川市公民館管理運営規則																
関係計画																	
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付		補助・委託先	木津川市シルバー人材センター													
対象者 区分	全市民	<input checked="" type="checkbox"/>	児童・子育て世帯	<input type="checkbox"/>	高齢者	<input type="checkbox"/>	障害者	<input type="checkbox"/>	低所得者	<input type="checkbox"/>	農林業者	<input type="checkbox"/>	商工業者	<input type="checkbox"/>	観光客	<input type="checkbox"/>	その他
	要件												対象者 概数	人			
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比						
延べ利用者数				人	39940	35329	-12%	36839	+4%	36900	-						

取組実績	利用者数 36,839人										
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	公民館は、区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もつて住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与しなければならないため										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	3	公民館費
予算コード	2337		事 業 名	公民館事業費							
所 管	部	教育部			課	社会教育課			係	生涯学習	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(3)	生涯にわたる学習機会の充実		
	施策	23	生涯学習の推進と環境づくり				主な取組	①	生涯学習の充実と施設環境の整備		
事業期間等	開始年度	昭和58年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)	国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源				
	4,330,419			17,000			4,313,419				
決算額の 主な内訳	講師謝礼1,962,500円、消耗品費999,389円、施設使用料709,600円ほか										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 ■ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務				事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無
	市の例規	■ 条例 ■ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無
根拠法令等	社会教育法(第5章)、木津川市公民館条例、木津川市公民館管理運営規則										
関係計画											
事業形態	☑ 直接実施 □ 補助 ☑ 委託・指定管理 □ 貸付 □ 補助・委託先 □ 警備業者他、										
対象者 区分	☑ 全市民	□ 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他		
	要件									対象者 概数	人
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
延べ講座実施回数 /年				講座	210	224	+7%	219	-2%	210	-4%
延べ受講者数 /年				人	3071	3524	+15%	3237	-8%	3237	-
取組実績	公民館講座数 52講座 延べ実施回数 219回 延べ受講者数 1,560人										
評価	事業実施 総計推進	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由							
	○ 1										
コスト削減 効率化 業務改善	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由								
	○ 1										
今後の方向性	● 繼続 ○ 繼続(一部見直し) ○ 拡充 ○ 縮小 ○ 終了										
方向性の理由	現行のとおり										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計 1	款 9	教育費	項 5	社会教育費	目 4	図書館費			
予算コード	2350	事 業 名	中央図書館管理事業費							
所 管	部	教育部		課	社会教育課		係	中央図書館		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造		施策目標	(3)	生涯にわたる学習機会の充実			
	施策	23	生涯学習の推進と環境づくり		主な取組	①	生涯学習の充実と施設環境の整備			
事業期間等	開始年度	昭和50年度	終了 予定年度		○ 経常 ○ 臨時	○ 継続 ○ 新規				
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	8,551,107					72,800	8,478,307			
決算額の 主な内訳	光熱水費4,094,357円、修繕料467,029円、エレベーター保守点検委託料486,350円、清掃委託料1,220,249円ほか									
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	□ 義務1	□ 義務2	■ 努力義務	事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	■ 条例	■ 規則	□ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等	図書館法、木津川市図書館条例、木津川市図書館条例施行規則									
関係計画										
事業形態	□ 直接実施	□ 補助	☑ 委託・指定管理	□ 貸付	補助・委託先	清水電気設備・フジテック・セコム・山彦・寺岡オートドア				
対象者	区分	☑ 全市民	□ 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他
	要件								対象者 概数	人
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
開館日数	日	278	277	-	265	-4%	281	+6%		
取組実績	開館日数 265日									
評価	事業実施 総計推進	○ 3	☑ 2	評価3・1の 場合の理由						
	コスト削減 効率化 業務改善	○ 3	☑ 2	評価3・1の 場合の理由						
今後の方向性	○ 継続 ○ 継続(一部見直し) ○ 拡充 ○ 縮小 ○ 終了									
方向性の理由	常に安全に留意し、今後も市民が安心して利用できるようにするため。									

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	4	図書館費
予算コード	2351		事 業 名	加茂図書館管理事業費							
所 管	部		教育部			課	社会教育課			係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(3)	生涯にわたる学習機会の充実		
	施策	23	生涯学習の推進と環境づくり				主な取組	①	生涯学習の充実と施設環境の整備		
事業期間等	開始年度	昭和61年度		終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)		一般財源	
	3,132,924									3,132,924	
決算額の 主な内訳	消耗品費79,771円、光熱水費2,242,102円、清掃委託料811,051円										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 ■ 努力義務				事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無
	市の例規	■ 条例 ■ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無
根拠法令等	図書館法、木津川市図書館条例、木津川市図書館条例施行規則										
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		<input type="checkbox"/> 補助	<input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理		<input type="checkbox"/> 貸付	補助・委託先	大芳			
対象者 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全市民		<input type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	<input type="checkbox"/> 高齢者	<input type="checkbox"/> 障害者	<input type="checkbox"/> 低所得者	<input type="checkbox"/> 農林業者	<input type="checkbox"/> 商工業者	<input type="checkbox"/> 観光客	<input type="checkbox"/> その他	
										対象者 概数	126000 人
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
開館日数			日	278	277	-	265	-4%	281	+6%	

取組実績	開館日数265日											
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	常に安全に留意し、今後も市民が安心して利用できるようにするため。											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計 1	款 9	教育費	項 5	社会教育費	目 4	図書館費				
予算コード	2352	事 業 名	山城図書館管理事業費								
所 管	部	教育部		課	社会教育課		係				
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造		施策目標	(3)	生涯にわたる学習機会の充実				
	施策	23	生涯学習の推進と環境づくり		主な取組	①	生涯学習の充実と施設環境の整備				
事業期間等	開始年度	平成8年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)	国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源				
	5,315,541						5,315,541				
決算額の 主な内訳	燃料費588,830円、光熱水費1,974,210円、修繕料1,340,535円、清掃委託料635,200円、設備総合管理業務委託料349,230円ほか										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	□ 義務1	□ 義務2	■ 努力義務	事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無
	市の例規	■ 条例	■ 規則	□ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無
根拠法令等	図書館法、木津川市図書館条例、木津川市図書館条例施行規則										
関係計画											
事業形態	□ 直接実施	□ 補助	☑ 委託・指定管理	□ 貸付	補助・委託先	木津川市シルバー人材センター、ワールドメンテナンス、ナフトア					
対象者 区分	☑ 全市民	□ 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他		
	要件						対象者 概数	人			
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比	
開館日数	日	282	282	-	272	-4%	286	+5%			

取組実績	開館日数 272日								
評価	事業実施 総計推進	○ 3	☑ 2	評価3・1の 場合の理由					
	○ 1								
コスト削減 効率化 事務改善	○ 3	☑ 2	評価3・1の 場合の理由						
	○ 1								
今後の方向性	○ 繼続								
方向性の理由	常に安全に留意し、今後も市民が安心して利用できるようにするため。								

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	4	図書館費
予算コード	2354		事 業 名	中央図書館運営事業費							
所 管	部		教育部			課	社会教育課			係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(3)	生涯にわたる学習機会の充実		
	施策	23	生涯学習の推進と環境づくり				主な取組	①	生涯学習の充実と施設環境の整備		
事業期間等	開始年度	昭和50年度		終了予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源		
	20,138,626								41,348	20,097,278	
決算額の主な内訳	臨時職員賃金4,779,484円、消耗品費2,553,053円、バス運行業務委託料1,521,730円、総合システム保守委託料1,159,292円ほか										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 ■ 努力義務				事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無
根拠法令等	図書館法、木津川市図書館条例、木津川市図書館条例施行規則										
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付		補助・委託先		図書館関係業者、朗読サークルこだま						
対象者区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全市民 <input type="checkbox"/> 児童・子育て世帯 <input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 低所得者 <input type="checkbox"/> 農林業者 <input type="checkbox"/> 商工業者 <input type="checkbox"/> 観光客 <input checked="" type="checkbox"/> その他										
	要件				対象者概数		126000 人				
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
蔵書数				冊	135188	140078	+4%	146757	+5%	152000	+4%
延べ利用者数				人	62771	65554	+4%	61093	-7%	65600	+7%
貸出冊数				冊	331402	348933	+5%	322829	-7%	347000	+7%
取組実績	新規購入蔵書冊数 5,941 冊 貸出冊数 322,829 冊 ・ 蔵書冊数 146,757 冊 蔵書回転率 2.2 回										
評価	事業実施総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の場合の理由								
	コスト削減効率化業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	利用は年々増加傾向にあり、市民の読書・学習への要求は今後ますます高まっていく中で、生涯学習の拠点として一層図書館の役割を充実させるため。										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計 1	款 9	教育費	項 5	社会教育費	目 4	図書館費										
予算コード	2355	事 業 名	加茂図書館運営事業費														
所 管	部	教育部		課	社会教育課		係										
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造		施策目標	(3)	生涯にわたる学習機会の充実										
	施策	23	生涯学習の推進と環境づくり		主な取組	①	生涯学習の充実と施設環境の整備										
事業期間等	開始年度	昭和61年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規									
決算額	決算額(歳出)	国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源										
	13,441,107					14,780	13,426,327										
決算額の 主な内訳	臨時職員賃金6,900,377円、消耗品費1,378,947円、図書等購入費3,699,696円ほか																
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	□ 義務1	□ 義務2	■ 努力義務	事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無						
	市の例規	■ 条例	■ 規則	□ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無						
根拠法令等	図書館法、木津川市図書館条例、木津川市図書館条例施行規則																
関係計画																	
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		<input type="checkbox"/> 補助	<input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理		<input type="checkbox"/> 貸付	補助・委託先	図書館流通センター等									
対象者 区分	全市民	<input checked="" type="checkbox"/>	児童・子育て世帯	<input type="checkbox"/>	高齢者	<input type="checkbox"/>	障害者	<input type="checkbox"/>	低所得者	<input type="checkbox"/>	農林業者	<input type="checkbox"/>	商工業者	<input type="checkbox"/>	観光客	<input type="checkbox"/>	その他
	要件													対象者 概数	126000	人	
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比						
蔵書数				冊	64084	66584	+4%	68681	+3%	72000	+5%						
延べ利用者数				人	33243	36658	+10%	34922	-5%	36000	+3%						
貸出冊数				冊	138659	153707	+11%	152732	-1%	153500	+1%						
取組実績	新規購入図書冊数 3,648冊 貸出冊数 152,732冊 蔵書冊数 68,681冊 蔵書回転率 2.2回																
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由													
	コスト削減 効率化 事務改善	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由													
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了																
方向性の理由	利用は年々増加傾向にあり、市民の読書・学習への要求は今後ますます高まっていく中で、生涯学習の拠点として一層図書館の役割を充実させるため。																

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	4	図書館費	
予算コード	2356		事 業 名	山城図書館運営事業費								
所 管	部		教育部			課	社会教育課			係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(3)	生涯にわたる学習機会の充実			
	施策	23	生涯学習の推進と環境づくり				主な取組	①	生涯学習の充実と施設環境の整備			
事業期間等	開始年度	平成8年度		終了予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	11,920,778								14,780	11,905,998		
決算額の主な内訳	臨時職員賃金4,535,613円、消耗品費1,389,017円、図書等購入費4,754,728円ほか											
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 ■ 努力義務				事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無	
	市の例規	■ 条例 ■ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無	
根拠法令等	図書館法、木津川市図書館条例、木津川市図書館条例施行規則											
関係計画												
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		<input type="checkbox"/> 補助	<input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理		<input type="checkbox"/> 貸付	補助・委託先	株図書館流通センター				
対象者区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全市民	<input type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	<input type="checkbox"/> 高齢者	<input type="checkbox"/> 障害者	<input type="checkbox"/> 低所得者	<input type="checkbox"/> 農林業者	<input type="checkbox"/> 商工業者	<input type="checkbox"/> 観光客	<input checked="" type="checkbox"/> その他			
	要件								対象者概数	126000 人		
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比	
蔵書数				冊	88222	90375	+2%	92238	+2%	94000	+2%	
延べ利用者数				人	26669	27786	+4%	26305	-5%	27500	+5%	
貸出冊数				冊	129838	134248	+3%	125633	-6%	133000	+6%	
取組実績	新規購入冊数 4,132冊 貸出冊数 125,633冊 蔵書冊数 92,238冊 蔵書回転率 1.4回											
評価	事業実施総計推進	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の場合の理由								
	コスト削減効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	利用は年々増加傾向にあり、市民の読書・学習への要求は今後ますます高まっていく中で、生涯学習の拠点として一層図書館の役割を充実させるため。											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	4	図書館費
予算コード	2361		事 業 名	図書館協議会事業費							
所 管	部		教育部			課	社会教育課			係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(3)	生涯にわたる学習機会の充実		
	施策	23	生涯学習の推進と環境づくり				主な取組	①	生涯学習の充実と施設環境の整備		
事業期間等	開始年度	平成20年度		終了予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源		
	139,500								139,500		
決算額の主な内訳	図書館協議会委員報酬129,000円、費用弁償7,700円、有料道路通行料2,800円										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 ■ 努力義務				事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無
	市の例規	□ 条例 ■ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無
根拠法令等	図書館法、木津川市立図書館協議会運営規則										
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者区分	区分	<input type="checkbox"/> 全市民 <input type="checkbox"/> 児童・子育て世帯 <input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 低所得者 <input type="checkbox"/> 農林業者 <input type="checkbox"/> 商工業者 <input type="checkbox"/> 観光客 <input checked="" type="checkbox"/> その他									
	要件	対象者概数									
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
図書館協議会開催回数				回	2	2	-	2	-	2	-

取組実績	委員数9人 協議会開催回数 2回										
評価	事業実施総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の場合の理由								
	コスト削減効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	「地域の情報拠点」を目指して、今後の市立図書館のあり方と将来像について明確にする必要があるため。										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	6	青少年センター費	
予算コード	2397		事 業 名	青少年センター運営事業費								
所 管	部	教育部			課	社会教育課			係	生涯学習係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(3)	生涯にわたる学習機会の充実			
	施策	23	生涯学習の推進と環境づくり				主な取組	①	生涯学習の充実と施設環境の整備			
事業期間等	開始年度	昭和62年度		終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	1,961,548							695,500	1,266,048			
決算額の 主な内訳	光熱水費1,011,992円、管理品委託料360,000円、機械警備委託料138,600円ほか											
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務					事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	■ 条例 ■ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等	木津川市青少年センター条例、木津川市青少年センター条例施行規則											
関係計画												
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		<input type="checkbox"/> 補助	<input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理		<input type="checkbox"/> 貸付	補助・委託先	ふるさと案内人かも				
対象者 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全市民		<input type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	<input type="checkbox"/> 高齢者		<input type="checkbox"/> 障害者	<input type="checkbox"/> 低所得者	<input type="checkbox"/> 農林業者	<input type="checkbox"/> 商工業者	<input type="checkbox"/> 観光客	<input type="checkbox"/> その他	
	<input type="checkbox"/> 要件								対象者 概数	人		
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比	
開館日数				日	300	300	-	300	-	300	-	
延べ利用者人数				人	10692	13074	+22%	12605	-4%	13000	+3%	
取組実績	センター貸館業務											
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	施設の老朽化による不都合箇所の増加											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計 1	款 9	教育費	項 5	社会教育費	目 7	加茂文化センター運営費			
予算コード	2413	事 業 名	加茂文化センター管理運営事業費							
所 管	部	教育部		課	社会教育課		係	生涯学習係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造			施策目標	(3)	生涯にわたる学習機会の充実		
	施策	23	生涯学習の推進と環境づくり			主な取組	①	生涯学習の充実と施設環境の整備		
事業期間等	開始年度	平成5年度	終了 予定年度		○ 経常 ○ 臨時	○ 繼続 ○ 新規				
決算額	決算額(歳出)	国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	35,480,556						35,480,556			
決算額の 主な内訳	修繕料749,070円、施設管理委託料31,950,483円、土地賃借料2,580,453円、駐車場維持工事費200,550円									
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	□ 義務1	□ 義務2	□ 努力義務	事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	■ 条例	■ 規則	□ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等	木津川市加茂文化センター条例、木津川市加茂文化センター条例施行規則									
関係計画										
事業形態	□ 直接実施	□ 補助	☑ 委託・指定管理	□ 貸付	補助・委託先	施設管理業者				
対象者 区分	☑ 全市民	□ 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他	
	要件						対象者 概数	人		
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
開館日数			日	293	292	-	291	-	292	-
利用者数			人	73231	73663	+1%	63220	-14%	73000	+15%
取組実績	指定管理者制度を導入した									
評価	事業実施 総計推進	○ 3	☑ 2	評価3・1の 場合の理由						
	○ 1									
コスト削減 効率化 業務改善	○ 3	☑ 2	評価3・1の 場合の理由							
	○ 1									
今後の方向性	○ 繼続 ○ 繼続(一部見直し) ○ 拡充 ○ 縮小 ○ 終了									
方向性の理由	利用者の利便性向上を図り、利用者数の増加を図る									

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	8	プラネタリウム館運営費
予算コード	2437		事 業 名	プラネタリウム館事業費							
所 管	部	教育部			課	社会教育課			係	生涯学習係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(3)	生涯にわたる学習機会の充実		
	施策	23	生涯学習の推進と環境づくり				主な取組	①	生涯学習の充実と施設環境の整備		
事業期間等	開始年度	平成5年度		終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源		
	248,245							237,800	10,445		
決算額の 主な内訳	講師謝礼120,000円、消耗品費111,486円、通信運搬費4,600円、クリーニング手数料2,709円、著作権使用料9,450円										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務					事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無
	市の例規	■ 条例 ■ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無
根拠法令等	木津川市加茂プラネタリウム館条例、木津川市加茂プラネタリウム館条例施行規則										
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		<input type="checkbox"/> 補助	<input type="checkbox"/> 委託・指定管理	<input type="checkbox"/> 貸付	補助・委託先					
対象者 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全市民 <input type="checkbox"/> 児童・子育て世帯 <input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 低所得者 <input type="checkbox"/> 農林業者 <input type="checkbox"/> 商工業者 <input type="checkbox"/> 観光客 <input checked="" type="checkbox"/> その他										
	要件						対象者 概数	人			
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比	
事業実施回数	日			19	18	-5%	21	+17%	23	+10%	
延べ事業参加者数	人			1202	1106	-8%	1122	+1%	1300	+16%	

取組実績	入場者数を増加させるため、主催事業の充実を図った											
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由									
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由									
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	現行のとおり											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	8	プラネタリウム館運営費
予算コード	2445		事 業 名	プラネタリウム館運営事業費							
所 管	部	教育部			課	社会教育課			係	生涯学習係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(3)	生涯にわたる学習機会の充実		
	施策	23	生涯学習の推進と環境づくり				主な取組	①	生涯学習の充実と施設環境の整備		
事業期間等	開始年度	平成5年度		終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源		
	9,386,793							592,260	8,794,533		
決算額の 主な内訳	臨時職員賃金2,843,500円、光熱水費2,068,752円、機器保守委託料1,407,000円、機械警備委託料756,000円ほか										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務					事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	■ 条例 ■ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等	木津川市加茂プラネタリウム館条例、木津川市加茂プラネタリウム館条例施行規則										
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		<input type="checkbox"/> 補助	<input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理		<input type="checkbox"/> 貸付	<input type="checkbox"/> 補助・委託先	施設管理業者他			
対象者 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全市民		<input type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	<input type="checkbox"/> 高齢者		<input type="checkbox"/> 障害者	<input type="checkbox"/> 低所得者	<input type="checkbox"/> 農林業者	<input type="checkbox"/> 商工業者	<input type="checkbox"/> 観光客	<input checked="" type="checkbox"/> その他
									対象者 概数	人	
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
開館日数	日		258		258		-	258	-	258	-
延べ利用者数	人		4683		4468		-5%	4579	+2%	4700	+3%

取組実績	市外学校・施設への広報活動を行った結果、有料団体観覧者が増加した。											
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由									
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由									
今後の方向性	<input type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input checked="" type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	プラネタリウム館の活性化を図るため。											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	9	山の家運営費
予算コード	2449		事 業 名	山の家運営管理事業費							
所 管	部	教育部			課	社会教育課			係	生涯学習係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(3)	生涯にわたる学習機会の充実		
	施策	23	生涯学習の推進と環境づくり				主な取組	①	生涯学習の充実と施設環境の整備		
事業期間等	開始年度	昭和63年度		終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)	国庫(歳入)			府(歳入)	市債(歳入)		その他(歳入)	一般財源		
	10,401,685							5,739,862	4,661,823		
決算額の 主な内訳	臨時職員賃金3,105,600円、光熱水費1,143,407円、食事提供委託料2,010,913円、夜間管理委託料1,284,110円ほか										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務					事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無
	市の例規	□ 条例 ■ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無
根拠法令等	木津川市青少年育成施設条例、木津川市青少年育成施設条例施行規則、京都府加茂青少年山の家管理規程										
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		<input type="checkbox"/> 補助	<input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理		<input type="checkbox"/> 貸付	補助・委託先	木津川市シルバー人材センター他			
対象者 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全市民 <input type="checkbox"/> 児童・子育て世帯 <input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 低所得者 <input type="checkbox"/> 農林業者 <input type="checkbox"/> 商工業者 <input type="checkbox"/> 観光客 <input type="checkbox"/> その他										
	要件	対象者 概数									
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
開館日数				日	307	307	-	307	-	307	-
延べ利用者数				人	8739	9019	+3%	8242	-9%	9000	+9%

取組実績	客室用エアコン1台の更新を行い、良好な施設管理運営に努めた												
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由										
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由										
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了												
方向性の理由	現行のとおり												

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	6	保健体育費	目	1	保健体育総務費
予算コード	2461		事 業 名	スポーツ推進委員事業費							
所 管	部	教育部			課	社会教育課			係	社会体育係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(3)	生涯にわたる学習機会の充実		
	施策	24	生涯スポーツの充実				主な取組	①	スポーツ活動の促進		
事業期間等	開始年度	昭和36年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)	国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源				
	1,369,185									1,369,185	
決算額の 主な内訳	スポーツ推進委員報酬951,000円、傷害保険料40,700円、通信運搬費16,000円、費用弁償140,300円ほか										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	■ 義務1	□ 義務2	□ 努力義務	事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無
	市の例規	□ 条例	■ 規則	□ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無
根拠法令等	スポーツ基本法第32条、木津川市スポーツ推進委員に関する規則										
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全市民 <input type="checkbox"/> 児童・子育て世帯 <input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 低所得者 <input type="checkbox"/> 農林業者 <input type="checkbox"/> 商工業者 <input type="checkbox"/> 観光客 <input type="checkbox"/> その他									
	要件	対象者 概数									
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
スポーツ推進委員活動回数				回	42	54	+29%	50	-7%	50	-
延べ事業参加者数				人	3545	3792	+7%	4962	+31%	4950	-
取組実績		スポーツ推進委員24人(定数40名)・スポーツ推進委員会議7回、山城地方女性委員会会議4回 常任理事会1回 理事会1回 研修会4回、京都府スポーツ推進委員研究大会「京田辺」、近畿スポーツ推進委員研究協議会「近江八幡市」、全国スポーツ推進委員研究協議会「和歌山市」自主事業9回(ジュニアドッジ1回・ニュースポーツ1回・小学生陸上教室3回・研修会1回)									
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 事務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	スポーツ基本法に基づく為										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	6	保健体育費	目	1	保健体育総務費
予算コード	2465		事 業 名	社会体育事務事業費							
所 管	部	教育部			課	社会教育課			係	社会体育係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(3)	生涯にわたる学習機会の充実		
	施策	24	生涯スポーツの充実				主な取組	①	スポーツ活動の促進		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)	国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源				
	1,026,381					9,830	1,016,551				
決算額の 主な内訳	消耗品費459,659円、燃料費229,944円、修繕料136,574円、コピー機リース料62,364円ほか										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務					事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	■ 条例 ■ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等	木津川市体育施設条例、木津川市体育施設条例施行規則、木津川市都市公園条例、木津川市都市公園条例施行規則										
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全市民 <input type="checkbox"/> 児童・子育て世帯 <input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 低所得者 <input type="checkbox"/> 農林業者 <input type="checkbox"/> 商工業者 <input type="checkbox"/> 観光客 <input type="checkbox"/> その他										
	<table border="1"> <tr> <td>対象者 概数</td> <td>人</td> </tr> </table>										対象者 概数
対象者 概数	人										
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比	
社会体育施設使用申請受付件数			件	19833	19759	-	20824	+5%	20824	-	

取組実績	社会体育施設の予約受付件数 20,824件(学校教育施設以外)											
評価	事業実施 総計推進	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由									
	コスト削減 効率化 業務改善	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由									
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	現行のとおり											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	6	保健体育費	目	1	保健体育総務費						
予算コード	2469		事 業 名	生涯スポーツ振興事業費													
所 管	部	教育部			課	社会教育課			係	社会体育係							
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(3)	生涯にわたる学習機会の充実								
	施策	24	生涯スポーツの充実				主な取組	①	スポーツ活動の促進								
事業期間等	開始年度		終了 予定年度			○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規								
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)		一般財源							
	394,864									394,864							
決算額の 主な内訳	医薬材料費18,212円、傷害保険料187,352円、プール開放委託料189,300円																
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務				事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無						
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無						
根拠法令等																	
関係計画																	
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		<input type="checkbox"/> 補助	<input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理		<input type="checkbox"/> 貸付	補助・委託先	シルバーパートナーセンター									
対象者 区分	全市民	<input checked="" type="checkbox"/>	児童・子育て世帯	<input type="checkbox"/>	高齢者	<input type="checkbox"/>	障害者	<input type="checkbox"/>	低所得者	<input type="checkbox"/>	農林業者	<input type="checkbox"/>	商工業者	<input type="checkbox"/>	観光客	<input type="checkbox"/>	その他
	要件												対象者 概数	人			
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比						
木津地区プール開放利用者数				人	339	238	-30%	251	+5%	251	-						

取組実績	夏休みプール開放や各種市民大会を開催した											
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 事務改善	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	現行のとおり											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	6	保健体育費	目	1	保健体育総務費	
予算コード	2473		事 業 名	社会体育振興事業費								
所 管	部	教育部			課	社会教育課			係	社会体育係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(3)	生涯にわたる学習機会の充実			
	施策	24	生涯スポーツの充実				主な取組	①	スポーツ活動の促進			
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規				
決算額	決算額(歳出)	国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源					
	9,307,086								9,307,086			
決算額の 主な内訳	体育協会補助金4,200,000円、スポーツ少年団補助金990,000円、府民総体参加補助金2,017,086円、市民運動会補助金2,100,000円											
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務				事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無	
	市の例規	□ 条例 □ 規則 ■ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無	
根拠法令等	木津川市社会教育関係団体事業補助金交付要綱											
関係計画												
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付		補助・委託先	木津川市体育協会・木津川市スポーツ少年団								
対象者 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全市民 <input type="checkbox"/> 児童・子育て世帯 <input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 低所得者 <input type="checkbox"/> 農林業者 <input type="checkbox"/> 商工業者 <input type="checkbox"/> 観光客 <input checked="" type="checkbox"/> その他		対象者 概数	人								
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比	
補助金交付団体数				団体	2	2	-	2	-	2	-	
補助金交付団体延べ会員数				人	5897	5514	-6%	5875	+7%	5500	-6%	
取組実績	体育協会22連盟(137チーム2,144人) スポーツ少年団28団995人 府民総合体育大会総合成績「13位」(参加26市町村) 地区運動会補助金 体育協会(延べ参加者800人)											
評価	事業実施 総計推進	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由								
	○ 1											
コスト削減 効率化 業務改善	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由									
	○ 1											
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	現行のとおり											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	6	保健体育費	目	2	体育施設費
予算コード	2477		事 業 名	体育施設管理事業費							
所 管	部	教育部			課	社会教育課			係	社会体育係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(3)	生涯にわたる学習機会の充実		
	施策	24	生涯スポーツの充実				主な取組	①	スポーツ活動の促進		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源				
	45,772,657		2,066,000		9,000,000	17,220,300	17,484,357				
決算額の 主な内訳	臨時職員賃金4,372,681円、光熱水費8,834,423円、修繕料2,391,585円、清掃委託料6,975,450円、施設改修工事費11,038,650円ほか										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務					事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	■ 条例 ■ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等	木津川市体育施設条例、木津川市体育施設条例施行規則、木津川市都市公園条例、木津川市都市公園条例施行規則										
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全市民 <input type="checkbox"/> 児童・子育て世帯 <input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 低所得者 <input type="checkbox"/> 農林業者 <input type="checkbox"/> 商工業者 <input type="checkbox"/> 観光客 <input type="checkbox"/> その他										
	対象者 概数										人
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
社会体育施設数				施設	11	11	-	11	-	12	+9%
社会体育施設延べ利用者数				人	726895	603935	-17%	703656	+17%	704000	-
取組実績	棚倉小学校運動場や兜谷テニスコートの照明修繕や中央体育館トイレ改修などを行い、体育施設の良好な維持管理に努めた										
評価	事業実施 総計推進	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 業務改善	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	現行のとおり										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	1	社会教育総務費
予算コード	2726		事 業 名	庁舎北別館管理事業費							
所 管	部	教育部			課	社会教育課			係	生涯学習係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(3)	生涯にわたる学習機会の充実		
	施策	23	生涯学習の推進と環境づくり				主な取組	①	生涯学習の充実と施設環境の整備		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)	国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源				
	2,292,979					636,900	1,656,079				
決算額の 主な内訳	消耗品費291,715円、ピアノ調律委託料10,500円、夜間管理委託料1,784,880円、印刷機リース料205,884円										
事業区分	法律の根拠	<input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> 義務1 <input type="checkbox"/> 義務2 <input type="checkbox"/> 努力義務				事業	●一般 <input type="checkbox"/> 内部	法律外実施義務	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無	
	市の例規	<input type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 府	市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	
根拠法令等	木津川市庁舎管理規則										
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付		補助・委託先	木津川市シルバー人材センター							
対象者区分	□全市民	□児童・子育て世帯	□高齢者	□障害者	□低所得者	□農林業者	□商工業者	□観光客	<input checked="" type="checkbox"/> その他		
	庁舎北別館使用登録団体								対象者 概数	人	
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
開館日数				日	352	352	-	352	-	352	-
利用者数				人	23379	19133	-18%	25747	+35%	25747	-

取組実績	開館日数352日・延べ利用者数25,747人											
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由									
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由									
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 継続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	現行のとおり											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	1	社会教育総務費
予算コード	3341		事 業 名	京のまなび教室推進事業費							
所 管	部	教育部			課	社会教育課			係	生涯学習係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(1)	子どもを安心して産み健やかに育てられる環境づくり		
	施策	17	安心して、楽しみながら子育てができる支援の充実				主な取組	③	放課後児童の居場所づくりの推進		
事業期間等	開始年度	平成19年度		終了予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源		
	1,894,640					1,212,000			682,640		
決算額の主な内訳	謝礼金1,391,800円、傷害保険料217,012円、消耗品費210,378円ほか										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務					事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	■ 国	■ 府	市独自上乗せ	○ 有 ● 無
根拠法令等	京都府京のまなびの教室推進事業費補助金交付要綱										
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他		
	相楽台、高の原、南加茂台、棚倉小学校区の児童							対象者概数	1200	人	
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
開設箇所数	箇所	4	4	-	4	-	4	-			
延べ参加者数	人	6168	5992	-3%	5882	-2%	6000	+2%			

取組実績	相楽台小学校(43回)、高の原小学校(28回)、南加茂台公民館(96回)、棚倉小学校(12回)で通年実施										
評価	事業実施総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の場合の理由								
	○ 1										
コスト削減効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の場合の理由									
	○ 1										
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	地域住民主体で、地域に根ざした事業を展開することにより、各地域の実態に応じて地域全体で子どもを育てるネットワーク作りをする必要があるため。										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	10	山城総合文化センター等運営費						
予算コード	3393		事 業 名	山城総合文化センター等管理運営事業費													
所 管	部	教育部			課	社会教育課			係	生涯学習係							
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	16	生涯にわたる学習機会の充実								
	施策	23	生涯学習の推進と環境づくり				主な取組	①									
事業期間等	開始年度	平成21年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規									
決算額	決算額(歳出)	国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源										
	52,500,850						52,500,850										
決算額の 主な内訳	修繕料10,500円、施設管理委託料52,000,000円、駐車場維持工事費490,350円																
事業区分	法律の根拠	<input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> 義務1 <input type="checkbox"/> 義務2 <input type="checkbox"/> 努力義務				事業	●一般 <input type="checkbox"/> 内部	法律外実施義務	<input type="checkbox"/> 有	<input checked="" type="checkbox"/> 無							
	市の例規	<input checked="" type="checkbox"/> 条例 <input checked="" type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 府	市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無							
根拠法令等	木津川市山城総合文化センター条例・同施行規則、木津川市都市公園条例・同施行規則、木津川市やすらぎタウン山城プール条例・同施行規則																
関係計画																	
事業形態	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付		補助・委託先	(財)木津川市緑と文化・スポーツ振興事業団													
対象者 区分	全市民	<input checked="" type="checkbox"/>	児童・子育て世帯	<input type="checkbox"/>	高齢者	<input type="checkbox"/>	障害者	<input type="checkbox"/>	低所得者	<input type="checkbox"/>	農林業者	<input type="checkbox"/>	商工業者	<input type="checkbox"/>	観光客	<input type="checkbox"/>	その他
	要件												対象者 概数	人			
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比						
開館日数				日	297	296	-	298	+1%	298	-						
延べ利用者数				人	49934	51095	+2%	46552	-9%	46600	-						
取組実績	スポーツ振興事業として、水泳教室、テニス教室、ジュニアテニス教室、フットサル教室や、サンガF.C.による子どもサッカー教室、不動川多目的広場の平日の空きを利用したグラウンドゴルフDAYを実施した。 文化振興事業として、映画会・落語会・狂言会・演歌公演等を実施するとともに、カルチャー教室28事業を開催した。 全施設共使用率が前年度を上回った。																
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由														
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由														
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了																
方向性の理由	利用者の利便性向上を図り、利用者数の増加を図る																

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	1	社会教育総務費
予算コード	3475		事 業 名	障害者教育事業費							
所 管	部	教育部			課	社会教育課			係	生涯学習係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(3)	生涯にわたる学習機会の充実		
	施策	23	生涯学習の推進と環境づくり				主な取組	①	生涯学習の充実と施設環境の整備		
事業期間等	開始年度			終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	14,800										14,800
決算額の 主な内訳	有料道路通行料4,600円、駐車場使用料2,000円、施設入場料8,200円										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務					事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無
根拠法令等											
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者 区分	<input type="checkbox"/> 全市民 <input type="checkbox"/> 児童・子育て世帯 <input type="checkbox"/> 高齢者 <input checked="" type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 低所得者 <input type="checkbox"/> 農林業者 <input type="checkbox"/> 商工業者 <input type="checkbox"/> 観光客 <input type="checkbox"/> その他										
	対象者 概数										人
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
視覚障害者研修				回	1	1	-	1	-	1	-
聴覚障害者研修				回	1	1	-	1	-	1	-

取組実績	主な実施事業 視覚障害者研修を10月に実施し視覚障害者7名参加、聴覚障害者研修を10月に実施し聴覚障害者8名参加。										
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	障害者の自立や地域住民の社会参加を促進するための学習活動を実施し、地域を基盤とした共生社会ができるような研修会を実施する。										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	1	社会教育総務費
予算コード	3509		事 業 名	地域で支える学校教育推進事業費							
所 管	部	教育部			課	社会教育課			係	生涯学習係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	22	学校・家庭・地域の連携による健やかな子ども の成長の推進				主な取組	①	子どもの健全育成に向けた地域・学校での取組みの充実		
事業期間等	開始年度	平成24年度		終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	3,001,259				1,833,000				1,168,259		
決算額の 主な内訳	講師謝礼1977,650円、消耗品費499,429円、損害保険料223,900円、庁用備品購入費248,220円ほか										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務					事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	□ 国 ○ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等	「地域で支える学校教育推進事業」補助金交付要綱										
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施		<input type="checkbox"/> 補助	<input type="checkbox"/> 委託・指定管理	<input type="checkbox"/> 貸付	補助・委託先					
対象者区分	□ 全市民	□ 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	<input checked="" type="checkbox"/> その他		
	市内全小・中学校						対象者 概数	人			
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
開設箇所数	箇所	0	2	皆増	5	+150%	5	-			
延べ参加者数	人	0	50	皆増	250	+400%	250	-			
取組実績	校内環境整備、学習支援、図書室支援。										
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由							
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由							
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	市内全域での実施を行うため。										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	11	当尾の郷会館運営費
予算コード	3575		事 業 名	当尾の郷会館管理事業費							
所 管	部	教育部			課	社会教育課			係	生涯学習係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(3)	生涯にわたる学習機会の充実		
	施策	23	生涯学習の推進と環境づくり				主な取組	①	生涯学習の充実と施設環境の整備		
事業期間等	開始年度	H25		終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)		一般財源	
		0									0
決算額の 主な内訳											
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務					事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	■ 条例 ■ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等	木津川市当尾の郷会館条例、木津川市当尾の郷会館施行規則										
関係計画											
事業形態	☑ 直接実施 □ 補助 ☑ 委託・指定管理 □ 貸付 □ 補助・委託先 (株)相楽清掃 他										
対象者区分	☑ 全市民	□ 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	□ その他		
	要件	施設利用許可者							対象者 概数	人	
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
利用者数								1608	皆増	1700	+6%

取組実績	施設の管理運営											
評価	事業実施 総計推進	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由								
	○ 1											
コスト削減 効率化 業務改善	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由									
	○ 1											
今後の方向性	● 繼続 ○ 繼続(一部見直し) ○ 拡充 ○ 縮小 ○ 終了											
方向性の理由	現行のとおり											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	5	文化財保護費
予算コード	2385		事 業 名	文化財整理保管センター及び発掘調査事務所維持管理事業費							
所 管	部	教育部				課	文化財保護室			係	文化財保護係
総合計画	基本方針	1	個性を活かした魅力ある地域文化の創造				施策目標	(1)	歴史・文化の保全・活用		
	施策	1	歴史・文化の保全・活用				主な取組	①	歴史的文化的遺産の保全と活用		
事業期間等	開始年度	平成18年度		終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源		
	2,954,137								2,954,137		
決算額の 主な内訳	木津川市文化財整理保管センターの施設使用許可手続きや維持管理を南加茂台シルバークラブに委託した(288,000円)。史跡恭仁宮跡(山城国分寺跡)の見学や施設の使用許可手続きに関し、木津川市文化財整理保管センター分室の維持管理を瓶原まちづくり協議会に委託した(288,000円)。また、埋蔵文化財収蔵庫(棚倉)の維持管理所要経費(光熱水費等)や発掘調査から出土した遺物の保管、収蔵庫屋根雨漏りの修繕を行った。										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務				事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無
	市の例規	■ 条例 ■ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無
根拠法令等	木津川市文化財整理保管センター条例(平成19年木津川市条例第102号)、木津川市文化財整理保管センター条例施行規則(平成19年木津川市教育委員会規則第38号)										
関係計画											
事業形態	☑ 直接実施		□ 補助	☑ 委託・指定管理		□ 貸付	補助・委託先	南加茂台シルバークラブ、瓶原まちづくり協議会			
対象者	区分	☑ 全市民		□ 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	☑ 観光客	□ その他
	要件									対象者 概数	人
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
開館日数				日	290	290	-	290	-	290	-
文化財整理保管センター及び同分室利用者数				人	6042	5731	-5%	4751	-17%	5700	+20%

取組実績	文化財整理保管センター利用者数 240人 同分室利用者数 4511人 木津川市文化財整理保管センター分室において史跡恭仁宮跡見学者のため紹介DVDの上映や出土遺物等を展示。その他、木津川市内所在の文化財パンフレット等も配備した。											
評価	事業実施 総計推進	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由								
	○ 1											
コスト削減 効率化 業務改善	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由									
	○ 1											
今後の方向性	● 繼続 ○ 繼続(一部見直し) ○ 拡充 ○ 縮小 ○ 終了											
方向性の理由	恭仁宮跡を広くPRするために文化財整理保管センター分室が必要であるため。											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	5	文化財保護費
予算コード	2613		事 業 名	文化財公開管理事業費							
所 管	部	教育部			課	文化財保護室			係	文化財保護係	
総合計画	基本方針	1	個性を活かした魅力ある地域文化の創造				施策目標	(1)	歴史・文化の保全・活用		
	施策	1	歴史・文化の保全・活用				主な取組	①	歴史的文化的遺産の保全と活用		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度			○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)	国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源				
	13,281,117			1,773,000			11,508,117				
決算額の 主な内訳	市内の重要な遺跡である史跡椿井大塚山古墳、史跡高麗寺跡、上人ヶ平遺跡公園、梅谷瓦窯跡(緑地)等の保存管理や市民の憩いの場としての利用に供するため、史跡内の除草作業・剪定作業をシルバー人材センターに委託した(2,978,940円)。史跡恭仁宮跡内公有地においては、保存と活用に供する環境整備として年2回の草刈作業(3.1ha)とコスモス等花卉栽培(1.6ha)を行った(6,554,533円)ほか、仮整備地(約1ha)の清掃等維持管理を行った(1,209,600円)。										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	□ 義務1	□ 義務2	□ 努力義務	事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無
	市の例規	□ 条例	□ 規則	□ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無
根拠法令等	文化財保護法第167条										
関係計画											
事業形態	☑ 直接実施	□ 補助	☑ 委託・指定管理	□ 貸付	補助・委託先	木津川市シルバー人材センター他					
対象者 区分	☑ 全市民	□ 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	☑ 観光客	□ その他		
	要件						対象者 概数				人
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
公有地等環境維持対象面積				m ²	79000	79000	-	102000	+29%	105000	+3%
取組実績	環境維持対象面積:恭仁宮跡 草刈=4.2ha、コスモス・蕎麦等花卉栽培=1.6ha、仮整備地の清掃等=2ha。 上人ヶ平遺跡公園=8,603m ² 、木津南第25号緑地(梅谷瓦窯跡)=4,015m ² 石のカラト古墳緑地=2,234m ² 、上津遺跡公園=25m ² 、高麗寺跡=3,238m ² 、椿井大塚山古墳=3,185m ² に係る除草作業を年間2回実施した。										
評価	事業実施 総計推進	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由							
	○ 1										
コスト削減 効率化 事務改善	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由								
	○ 1										
今後の方向性	○ 繼続										
方向性の理由	観光客や市民が史跡等を見学するために除草等維持管理が必要であるため。										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	5	文化財保護費
予算コード	2621		事 業 名	指定等文化財修理等補助事業費							
所 管	部		教育部			課	文化財保護室			係	文化財保護係
総合計画	基本方針	1	個性を活かした魅力ある地域文化の創造				施策目標	(1)	歴史・文化の保全・活用		
	施策	1	歴史・文化の保全・活用				主な取組	①	歴史的文化的遺産の保全と活用		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度			○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	12,243,000										12,243,000
決算額の 主な内訳	特別名勝・史跡淨瑠璃寺庭園の保存修理事業、小林家住宅の茅葺屋根の修繕事業、海住山寺の防災施設保全事業など、国指定文化財保全修理・防災設備設置事業補助金として6,353,000円を交付した。 国指定や府指定・登録文化財の維持管理(防災設備保守点検など)として、1,648,000円を交付した。										
事業区分	法律の根拠	<input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> 義務1 <input type="checkbox"/> 義務2 <input type="checkbox"/> 努力義務				事業	●一般 <input type="checkbox"/> 内部	法律外実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	市の例規	<input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input checked="" type="checkbox"/> 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 府	市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
根拠法令等	木津川市文化財補助金交付要綱(平成19年木津川市教育委員会告示第16号)										
関係計画											
事業形態	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付		補助・委託先	文化財所有者							
対象者区分	□全市民	□児童・子育て世帯	□高齢者	□障害者	□低所得者	□農林業者	□商工業者	□観光客	<input checked="" type="checkbox"/> その他		
	要件	文化財所有者					対象者 概数	150	人		
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
補助金交付申請件数				件	50	37	-26%	49	+32%	43	-12%

取組実績	補助金交付49件										
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 継続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	市内に所在する指定文化財(建造物・美術工芸品等)の経年変化は、今後も進行するため定期的な修理事業が必要であるため。										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	5	文化財保護費	
予算コード	2625		事 業 名	文化財保護啓発事業費								
所 管	部	教育部				課	文化財保護室			係	文化財保護係	
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	16	生涯にわたる学習機会の充実			
	施策	23	生涯学習の推進と環境づくり				主な取組	③	市民との連携による歴史学習の推進と文化財の公開			
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規				
決算額	決算額(歳出)	国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源					
	792,833						792,833					
決算額の主な内訳	木津川市ふれあい文化講座(8講座、8人の講師を招聘)を4回実施した。延べ400人の参加者があった。講師に報償費を支払った(350,000円)。市内に存する文化財の保存・愛護活動又は郷土の歴史若しくは文化財について学習する木津川市の6つの文化財愛護団体(木津の文化財と緑を守る会・加茂文化財愛護会・しょうらい踊り保存会・椿井大塚山古墳を守る会・山城町ふるさと案内人の会・相楽木綿の会)の活動に対して補助金を交付した(400,000円)。											
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託	□ 義務1	□ 義務2	□ 努力義務	事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無	
	市の例規	□ 条例	□ 規則	■ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無	
根拠法令等	木津川市文化財補助金交付要綱(平成19年木津川市教育委員会告示第16号)、木津川市文化財愛護団体登録要綱(平成19年木津川市教育委員会告示第17号)											
関係計画												
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先 文化財愛護団体											
対象者区分	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 全市民 <input type="checkbox"/> 児童・子育て世帯 <input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障害者 <input type="checkbox"/> 低所得者 <input type="checkbox"/> 農林業者 <input type="checkbox"/> 商工業者 <input type="checkbox"/> 観光客 <input checked="" type="checkbox"/> その他										
	要件	歴史愛好家等										対象者概数
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比	
講座延べ実施回数				回	4	4	-	4	-	4	-	
講座延べ参加者数				人	550	678	+23%	400	-41%	500	+25%	

取組実績	ふれあい文化講座を年4回開催した。また6つの「文化財愛護団体」に対して補助金を交付した。古墳から出土した玉類の展示会を実施した。平成25年5月7日(火)~同月31日(金)(於:木津川市役所1階住民活動スペース)。来場者297人											
評価	事業実施総計推進	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="checkbox"/> 1	評価3・1の場合の理由									
	コスト削減効率化事務改善	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="checkbox"/> 1	評価3・1の場合の理由									
今後の方向性	<input type="radio"/> 繼続 <input checked="" type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	ふれあい文化講座の内容についてより一層充実を図り参加者を増員する必要があるため。											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	5	文化財保護費
予算コード	2629		事 業 名	文化財保護経常事業費							
所 管	部	教育部			課	文化財保護室			係	文化財保護係	
総合計画	基本方針	1	個性を活かした魅力ある地域文化の創造				施策目標	(1)	歴史・文化の保全・活用		
	施策	1	歴史・文化の保全・活用				主な取組	①	歴史的文化的遺産の保全と活用		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)	国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源				
	9,000,584			8,148,000			852,584				
決算額の 主な内訳	旧町で実施された町史編纂作業により撮影した貴重な歴史フィルムを保護・保存するため、デジタル化を行った。(8,505,000円 マイクロフィルム200本)										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務					事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	■ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	□ 国 ○ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等	文化財保護法第190条 木津川市文化財保護審議会条例										
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付		補助・委託先								
対象者区分	□ 全市民	□ 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	<input checked="" type="checkbox"/> その他		
	要件	文化財保護審議会審議員					対象者 概数	10	人		
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
審議会活動回数				回	0	1	皆増	3	+200%	5	+67%

取組実績	計3回審議会を開催し、審議した結果、3件(安福寺阿弥陀如来坐像・木津浜絵馬・岩船寺縁起)が木津川市指定文化財として答申された。旧町所有写真ネガフィルム(200本)をデジタルデータに変換した。											
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由									
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由									
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	市指定文化財候補を調査することにより、傷みが激しい文化財を把握できるため。											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	5	文化財保護費
予算コード	2633		事 業 名	高麗寺跡整備事業費							
所 管	部	教育部			課	文化財保護室			係	文化財保護係	
総合計画	基本方針	1	個性を活かした魅力ある地域文化の創造				施策目標	(1)	歴史・文化の保全・活用		
	施策	1	歴史・文化の保全・活用				主な取組	①	歴史的文化的遺産の保全と活用		
事業期間等	開始年度	平成17年度	終了予定年度	平成32年度	○ 経常	● 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源				
	5,198,190		2,400,000					2,798,190			
決算額の主な内訳	平成25年度は、高麗寺跡史跡整備委員会を第1回平成25年7月24日(水)・第2回平成25年11月25日(月)・第3回平成26年3月3日に開催し、整備工事の検討を行った。委員に謝礼を支出した(106,000円)。高麗寺跡の環境整備に関する実施設計・監理委託(2,677,500円)、史跡整備工事(2,314,200円)を実施した。										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 ■ 義務2 □ 努力義務				事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無
	市の例規	■ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	■ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	● 無
根拠法令等	文化財保護法(昭和25年法律第214号) 木津川市高麗寺跡史跡整備委員会条例										
関係計画											
事業形態	☑ 直接実施		□ 補助	☑ 委託・指定管理	□ 貸付	補助・委託先	株空間文化開発機構				
対象者区分	☑ 全市民	□ 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	☑ 観光客	□ その他		
							対象者概数	人			
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比	
当該年度史跡等整備予定面積			m ²	742	462	-38%	130	-72%	414	+218%	
当該年度整備率(整備済面積/整備予定面積)			%	27	32	+19%	34	+6%	39	+15%	

取組実績	高麗寺跡中心部(講堂跡・回廊跡)の整備に関する実施設計、当該年度整備工事箇所における一部施工を行った。											
評価	事業実施総計推進	○ 3	● 2	評価3・1の場合の理由								
	○ 1											
コスト削減効率化 業務改善	○ 3	● 2	評価3・1の場合の理由									
	○ 1											
今後の方向性	● 繼続 ○ 繼続(一部見直し) ○ 拡充 ○ 縮小 ○ 終了											
方向性の理由	周辺の田園景観と一体を成す史跡公園を整備する必要があるため。											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	5	文化財保護費	
予算コード	2637		事 業 名	史跡等買上事業費								
所 管	部		教育部			課	文化財保護室			係	文化財保護係	
総合計画	基本方針	1	個性を活かした魅力ある地域文化の創造				施策目標	(1)	歴史・文化の保全・活用			
	施策	1	歴史・文化の保全・活用				主な取組	①	歴史的文化的遺産の保全と活用			
事業期間等	開始年度	昭和55年度		終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	71,150,976			55,712,000		6,964,000			8,474,976			
決算額の 主な内訳	史跡指定地の保全を目的に、史跡恭仁宮跡(山城国分寺跡)等の公有化を進めた。 史跡恭仁宮跡(山城国分寺跡)において、第1種保存地区内の用地取得(6筆、3704.63m ² 、63,690,882円)と建物補償(1棟、5,950,000円)を行った。											
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務					事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無	
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)					国・府補助等	■ 国	■ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無	
根拠法令等	文化財保護法(昭和25年法律第214号)											
関係計画	昭和63年3月31日京都府加茂町教育委員会策定「史跡山城国分寺跡保存管理計画策定報告書」。平成18年3月31日京都府加茂町教育委員会策定「史跡山城国分寺跡・恭仁宮跡保存管理計画策定報告書」											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先											
対象者区分	□ 全市民	□ 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	□ 観光客	<input checked="" type="checkbox"/> その他			
	史跡範囲内史跡指定同意・未同意者							対象者 概数	200 人			
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比	
当該年度史跡等買上面積				m ²	4117	2745	-33%	3704	+35%	4884	+32%	
恭仁宮跡公有化率(公有化面積/史跡等面積)				%	42.64	43.9	+3%	46.13	+5%	48.78	+6%	

取組実績	史跡恭仁宮跡買収面積=3704m ² 63,690,882円、建物補償(建物等計1棟)=5,950,000円										
評価	事業実施 総計推進	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 業務改善	○ 3 <input checked="" type="radio"/> 2 ○ 1	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	公有化は進捗しても維持管理しかできていない状況であり、有効活用できる土地の公有化を優先して進める必要があるため。										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	5	文化財保護費					
予算コード	2645		事 業 名	発掘調査等受託事業費												
所 管	部	教育部			課	文化財保護室			係	文化財保護係						
総合計画	基本方針	1	個性を活かした魅力ある地域文化の創造				施策目標	(1)	歴史・文化の保全・活用							
	施策	1	歴史・文化の保全・活用				主な取組	①	歴史的文化的遺産の保全と活用							
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規								
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源									
	11,029,250					11,029,250										
決算額の 主な内訳	浄瑠璃寺から特別名勝・史跡庭園保存修理に伴う発掘調査を受託した(浄瑠璃寺庭園保存修理事業予定期間:平成22年度~平成26年度の5か年計画)。修理事業の一環として平成23年度から3か年計画で実施予定の発掘調査の、第3次調査を実施した。発掘調査業務委託料として9,470,000円、基礎整理委託料として1,559,250円を支出した。															
事業区分	法律の根拠	<input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> 義務1 <input type="checkbox"/> 義務2 <input type="checkbox"/> 努力義務				事業	●一般 <input type="checkbox"/> 内部	法律外実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無							
	市の例規	<input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	<input type="checkbox"/> 国 <input type="checkbox"/> 府	市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無							
根拠法令等	文化財保護法(昭和25年法律第214号)															
関係計画																
事業形態	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付		補助・委託先													
対象者区分	全市民	<input type="checkbox"/>	児童・子育て世帯	<input type="checkbox"/>	高齢者	<input type="checkbox"/>	障害者	<input type="checkbox"/>	低所得者	<input type="checkbox"/>	農林業者	<input type="checkbox"/>	商工業者	<input type="checkbox"/>	観光客	<input checked="" type="checkbox"/> その他
	要件	市内遺跡範囲内開発業者											対象者 概数	人		
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比					
発掘調査実施件数				件	1	1	-	1	-	2	+100%					
取組実績	宗教法人浄瑠璃寺から依頼のあった浄瑠璃寺庭園改修に伴う発掘調査(平成23~26年度で実施予定)を木津川市教育委員会が受託した。昭和50年度の調査結果の追認と未調査部分の地下遺構を確認し、庭園修理の参考資料とする目的として調査を開始した。浄瑠璃寺と共に発掘調査現地説明会を2回実施(約120人の参加)。															
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由													
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由													
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 継続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了															
方向性の理由	浄瑠璃寺庭園発掘調査は終了し、他の発掘調査依頼があった場合に備え特定財源の歳入予算及び歳出予算を計上する。															

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	5	文化財保護費
予算コード	2649		事 業 名	市内遺跡発掘調査事業費							
所 管	部	教育部			課	文化財保護室			係	文化財保護係	
総合計画	基本方針	1	個性を活かした魅力ある地域文化の創造				施策目標	(1)	歴史・文化の保全・活用		
	施策	1	歴史・文化の保全・活用				主な取組	①	歴史的文化的遺産の保全と活用		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)		国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源				
	6,080,891		3,000,000	1,500,000			1,580,891				
決算額の 主な内訳	鹿背山城跡第6次調査を実施し、鹿背山城跡地形測量調査費(2,221,300円)を支出した。また、恭仁小学校耐震補強工事に係る恭仁宮跡の発掘調査を行い、土砂掘削業務委託料(358,050円)及び小学校床板撤去・復旧工事費(614,250円)を支出した。										
事業区分	法律の根拠	<input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> 義務1 <input type="checkbox"/> 義務2 <input type="checkbox"/> 努力義務				事業	●一般 <input type="checkbox"/> 内部	法律外実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
	市の例規	<input type="checkbox"/> 条例 <input type="checkbox"/> 規則 <input type="checkbox"/> 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	■国 <input checked="" type="checkbox"/> 府	市独自上乗せ	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		
根拠法令等	文化財保護法(昭和25年法律第214号)										
関係計画											
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> 補助・委託先										
対象者 区分	□全市民	□児童・子育て世帯	□高齢者	□障害者	□低所得者	□農林業者	□商工業者	□観光客	□その他		
										対象者 概数	
要件	人										
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
発掘調査実施件数				件	3	2	-33%	2	-	2	-
取組実績	市内重要遺跡の範囲や実態を確認する。平成25年度は、「史跡恭仁宮跡・史跡山城国分寺跡」及び「鹿背山城跡」の調査を実施した。										
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 継続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	市内の重要遺跡の範囲確認調査を隨時進めるが、調査遺跡を決定する遺跡地図を改訂する必要があるため。										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	5	社会教育費	目	5	文化財保護費
予算コード	3352		事 業 名	史跡恭仁宮跡整備活用事業費							
所 管	部	教育部			課	文化財保護室			係	文化財保護係	
総合計画	基本方針	1	個性を活かした魅力ある地域文化の創造				施策目標	(1)	歴史・文化の保全・活用		
	施策	1	歴史・文化の保全・活用				主な取組	①	歴史的文化的遺産の保全と活用		
事業期間等	開始年度	平成18年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)	国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源				
	0										
決算額の 主な内訳	史跡恭仁宮跡の整備・活用については、関係機関との調整をしているが、検討が図れていない。										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 □ 義務1 □ 義務2 □ 努力義務				事業	● 一般 ○ 内部	法律外実施義務	○ 有 ● 無		
	市の例規	□ 条例 □ 規則 □ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国 □ 府	市独自上乗せ	○ 有 ○ 無		
根拠法令等											
関係計画	史跡山城国分寺跡・恭仁宮跡保存管理計画策定報告書										
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付				補助・委託先	コンサルタント業者他					
対象者 区分	全市民	□ 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	□ 商工業者	<input checked="" type="checkbox"/> 観光客	□ その他		
	要件						対象者 概数				人
活動実績			単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比	
当該年度仮整備済面積			m ²	0	0	-	0	-	0	-	
仮整備率(仮整備済面積/整備予定面積)			%	0	0	-	0	-	0	-	
取組実績	史跡恭仁宮跡の整備・活用について、関係機関と調整を行った。										
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3 <input checked="" type="radio"/> 2 <input type="radio"/> 1	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了										
方向性の理由	発掘調査成果と公有化の進捗に伴い、活用方針を検討する必要があるため。										

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	6	保健体育費	目	3	学校給食費
予算コード	2494		事 業 名	木津学校給食センター管理運営事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	20	子どもの教育環境の充実				主な取組	①	教育施設の整備		
事業期間等	開始年度	昭和35年度		終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規		
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源		
	56,045,441					647,000			55,398,441		
決算額の 主な内訳	木津学校給食センターの管理運営に要した経費。調理員等雇用経費(13,750,742円)、光熱水費(1,294,366円)、保守点検及び施設管理等委託料(6,607,912円)、給食配送車運転業務委託料(1,624,480円)、給食コンテナ等購入(2,809,012円) 平成25年5月1日現在の受配校及び給食人数は、木津小574人、相楽小421人、高の原小401人、相楽台小267人、木津川台小711人、木津中375人、木津第二中632人、木津南中520人、木津幼260人、相楽幼137人、木津学校給食センター28人、合計4,326人										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託			■ 義務1	■ 義務2	■ 努力義務	事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務
	市の例規	■ 条例			■ 規則	■ 告示(要綱)・訓令(規程)		国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ
根拠法令等	学校給食法、労働安全衛生法、食育基本法、木津川市立学校給食センター条例、木津川市立学校給食センター給食費徴収に関する規則、木津川市立学校給食センター運営委員会規則、木津川市立学校給食センター物資調達要綱										
関係計画	木津川市教育振興基本計画										
事業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 委託・指定管理 <input type="checkbox"/> 貸付			補助・委託先		配送業務派遣:シルバーパートナーセンター					
対象者区分	□ 全市民	<input checked="" type="checkbox"/> 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	<input checked="" type="checkbox"/> 商工業者	□ 観光客	□ その他		
								対象者 概数	5000 人		
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
年間延べ喫食数				食	673074	696599	+3%	688188	-1%	751066	+9%
1食当たり市負担経費／保護者負担経費				%	54	59	+9%	58	-2%	63	+9%

取組実績	給食実施190回(最大)、給食実施人員4,326人(平成25年5月1日現在)											
評価	事業実施 総計推進	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
	コスト削減 効率化 業務改善	<input type="radio"/> 3	<input checked="" type="radio"/> 2	評価3・1の 場合の理由								
今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 繼続 <input type="radio"/> 繼続(一部見直し) <input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 終了											
方向性の理由	最新の調査に基づき改定された栄養摂取基準、及び衛生管理基準が法令として施行された。また、学校給食での地産地消の役割も明確にされた。市全体での基本方針を策定し、計画的に実施していく必要があるため。											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	6	保健体育費	目	3	学校給食費							
予算コード	2496		事 業 名	山城学校給食センター管理運営事業費														
所 管	部	教育部				課	学校教育課			係								
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携									
	施策	20	子どもの教育環境の充実				主な取組	①	教育施設の整備									
事業期間等	開始年度	平成20年度		終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規									
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)		府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源									
	14,923,601								14,923,601									
決算額の 主な内訳	山城学校給食センターの管理運営に要した経費。調理員等賃金(4,766,250円)、光熱水費(3,938,161円)、保守点検委託料(848,865円) 平成25年5月1日現在の受配校及び給食人数は、上狹小192人、棚倉小354人、山城中252人、高の原幼158人、山城学校給食センター14人、合計970人。																	
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 ■ 義務1 ■ 義務2 ■ 努力義務				事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無							
	市の例規	■ 条例 ■ 規則 ■ 告示(要綱)・訓令(規程)				国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無							
根拠法令等	学校給食法、労働安全衛生法、食育基本法、木津川市立学校給食センター条例、木津川市立学校給食センター給食費徴収に関する規則、木津川市立学校給食センター運営委員会規則、木津川市立学校給食センター物資調達要綱																	
関係計画	木津川市教育振興基本計画																	
事業形態	☑ 直接実施		□ 補助	□ 委託・指定管理	□ 貸付	補助・委託先												
対象者 区分	□ 全市民										☑ 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	☑ 商工業者	□ 観光客	□ その他
											対象者 概数		1000 人					
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比							
年間延べ喫食数				食	151912	156588	+3%	160486	+2%	164890	+3%							
1食当たり市負担経費／保護者負担経費				%	92	114	+24%	105	-8%	98	-7%							

取組実績	給食実施190回(最大)、給食実施人員970人(平成24年5月1日現在)											
評価	事業実施 総計推進	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由								
	○ 1											
コスト削減 効率化 業務改善	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由									
	○ 1											
今後の方向性	● 繼続 ○ 繼続(一部見直し) ○ 拡充 ○ 縮小 ○ 終了											
方向性の理由	最新の調査に基づき改定された栄養摂取基準、及び衛生管理基準が法令として施行された。また、学校給食での地産地消の役割も明確にされた。市全体での基本方針を策定し、計画的に実施してゆく必要があるため。											

平成25年度事務事業評価調査票

科 目	会計	1	款	9	教育費	項	6	保健体育費	目	3	学校給食費
予算コード	3427		事 業 名	加茂学校給食センター管理運営事業費							
所 管	部	教育部			課	学校教育課			係		
総合計画	基本方針	4	豊かな心を育む教育・文化の創造				施策目標	(2)	一人ひとりの子どもの可能性を伸ばす教育の充実と地域連携		
	施策	20	子どもの教育環境の充実				主な取組	①	教育施設の整備		
事業期間等	開始年度	平成20年度	終了 予定年度		○ 経常	○ 臨時	○ 繼続	○ 新規			
決算額	決算額(歳出)			国庫(歳入)	府(歳入)	市債(歳入)	その他(歳入)	一般財源			
	102,893,342				485,000				102,408,342		
決算額の 主な内訳	加茂学校給食センターの管理運営に要した経費。保守点検委託料(7,379,500円)、光熱水費(18,333,508円)、給食調理業務委託料(51,947,700円)、給食配送業務委託料(17,011,050円)、給食用コンテナ等購入(2,106,142円) 平成25年5月1日現在の受配校及び給食人数は、梅美台小881人、州見台小820人、加茂小427人、恭仁小60人、南加茂台小243人、泉川中364人、加茂学校給食センター31人、合計2,826人										
事業区分	法律の根拠	□ 法定受託 ■ 義務1 ■ 義務2 ■ 努力義務			事業	● 一般	○ 内部	法律外実施義務	○ 有	● 無	
	市の例規	■ 条例 ■ 規則 ■ 告示(要綱)・訓令(規程)			国・府補助等	□ 国	□ 府	市独自上乗せ	○ 有	○ 無	
根拠法令等	学校給食法、労働安全衛生法、食育基本法、木津川市立学校給食センター条例、木津川市立学校給食センター給食費徴収に関する規則、木津川市立学校給食センター運営委員会規則、木津川市立学校給食センター物資調達要綱										
関係計画	木津川市教育振興基本計画										
事業形態	□ 直接実施		□ 補助	<input checked="" type="checkbox"/> 委託・指定管理	□ 貸付	補助・委託先	調理配送業務・㈱東洋食品				
対象者 区分	□ 全市民	□ 児童・子育て世帯	□ 高齢者	□ 障害者	□ 低所得者	□ 農林業者	<input checked="" type="checkbox"/> 商工業者	□ 観光客	□ その他		
	要件						対象者 概数				人
活動実績				単位	H23	H24	前年比	H25	前年比	H26(見込)	前年比
年間延べ喫食数				食	470780	492169	+5%	504834	+3%	512628	+2%
1食当たり市負担経費／保護者負担経費				%	104	108	+4%	108	-	100	-7%

取組実績	給食実施回数188回(最大)、給食実施人員2,826人(平成25年5月1日現在)											
評価	事業実施 総計推進	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由								
	○ 1											
コスト削減 効率化 業務改善	○ 3	● 2	評価3・1の 場合の理由									
	○ 1											
今後の方向性	● 繼続 ○ 繼続(一部見直し) ○ 拡充 ○ 縮小 ○ 終了											
方向性の理由	最新の調査に基づき改定された栄養摂取基準、及び衛生管理基準が法令として施行された。また、学校給食での地産地消の役割も明確にされた。市全体での基本方針を策定し、計画的に実施してゆく必要があるため。											

IV. 資料

教育委員会事務局

(1) 所在地 京都府木津川市木津南垣外110番地9

郵便番号 619-0286

電 話 (0774) 72-0501 代

学校教育課 (0774) 75-1230 (直通)

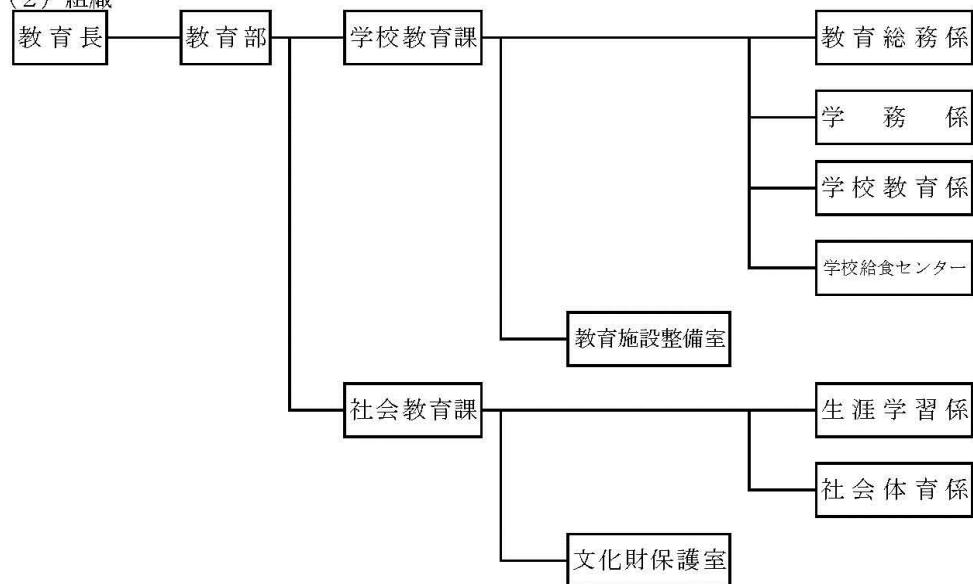
教育施設整備室 (0774) 75-1231 (直通)

社会教育課 (0774) 75-1233 (直通)

文化財保護室 (0774) 75-1232 (直通)

F A X (0774) 73-2566

(2) 組織



職員配置(平成25年4月1日現在)

教育長 1名
教育部長 1名
教育部理事 3名
教育部次長 1名

課名等	課長	課長補佐	係名等	係長	係員
学校教育課	課長1	1	教育総務係	1	主任 2
			学務係	1	主任 1
			学校教育係	1	主任 1
			学校教育指導主事		嘱託 3
			英語指導助手		嘱託 3
			適応指導教室		嘱託 1
教育施設整備室	室長1	1		1	主任 2 技師 1
木津学校給食センター	所長1 主幹(加茂 学校給食セ ンター所長 兼務)1		木津学校給食センター		主任 1 嘱託 8
			山城学校給食センター		主任 1 嘱託 4
			加茂学校給食センター		嘱託 1
木津幼稚園	園長1	教頭2			教諭 6 嘱託 2
相楽幼稚園	園長1	教頭1			教諭 4 嘱託 2
高の原幼稚園	園長1	教頭1			教諭 5 嘱託 3
小学校12校					
中学校5校					
社会教育課	(1)	2	生涯学習係	1	主任 1 主任 2 主任 1
					社会体育係 (1)主任 2
					社会教育指導員 嘴託 4
文化財保護室	室長1			1	主任 1 嘱託 1
図書館	館長1		中央図書館	1	主任 3 嘱託 3
			加茂図書館	担当係長1	嘱託 2
			山城図書館	担当係長1	嘱託 2
加茂文化センター					
山城総合文化センター					
中央交流会館					
西部交流会館					
東部交流会館					嘱託 2
南加茂台公民館					嘱託 1
瓶原公民館					嘱託 1
当尾公民館					嘱託 1
加茂青少年山の家					嘱託 1
加茂プラネタリウム館					嘱託 1
加茂青少年センター					
中央体育館					
市民スポーツセンター					
加茂体育館					
やすらぎタウン山城プール					

※()内は兼務職員数

事務分掌

ア 学校教育課

教育総務係
① 教育委員会及び教育部の庶務に関すること。
② 教育委員会の会議に関すること。
③ 教育委員に関すること。
④ 公印の保管に関すること。
⑤ 教育委員会の基本的政策の企画立案及び総合調整に関すること。
⑥ 公文書の保管その他文書に関すること。
⑦ 表彰、叙勲及び寄付受納に関すること。
⑧ 京都府教育委員会その他関係機関との連絡調整に関すること。
⑨ 教育委員会の職員(府費負担教職員を除く。)の人事、給与及び福利厚生等に関すること。
⑩ 教育委員会規則等の公布等に関すること。
⑪ 教育委員会所掌に係る歳入歳出予算及び決算に関すること。
⑫ 教育費の調査及び統計に関すること。
⑬ 後援申請に関すること。
⑭ 教育委員会に係る教育行政の相談に関すること。
⑮ 公用車の管理に関すること。
⑯ その他教育部における課に属さない事項等の処理に関すること。
⑰ 課の庶務に関すること。

学務係
① 学校の組織編成に関すること。
② 通学区域に関すること。
③ 児童生徒の安全に関すること。
④ 学齢簿の編成及び整備に関すること。
⑤ 児童生徒の就学並びに入学、転学及び退学に関すること。
⑥ 児童生徒の就学猶予又は免除に関すること。
⑦ 児童生徒の指定学校の変更及び区域外就学に関すること。
⑧ 小学校及び中学校に係る予算・決算の執行管理に関すること。
⑨ 就学時健康診断に関すること。
⑩ 府費負担教職員の人事、給与等に関すること。
⑪ 府費負担教職員の研修に関すること。
⑫ 市立小学校及び中学校の設置及び廃止に係る事務に関すること。
⑬ 所掌に係る調査及び基幹統計に関すること。

⑯ 市立幼稚園の設置及び廃止に係る事務に関すること。
⑰ 市立幼稚園に係る予算・決算の執行管理に関すること。
⑯ 市立幼稚園の使用料に関すること。
⑰ 市立幼稚園児の入退園に関すること。
⑯ 市立幼稚園の通園バスの運行・管理等に関すること。
⑯ 市立幼稚園の教材備品の管理に関すること。
⑯ 市立・私立幼稚園の補助に関すること。
⑯ その他学務に関すること。

学校教育係
① 児童生徒の保健及び健康診断に関すること。
② 教育課程及び学習指導に関すること。
③ 人権教育、特別支援教育等に関すること。
④ 人権教育等の教育関係補助金に関すること。
⑤ 就学指導委員会に関すること。
⑥ 教科書採択及び教科書無償給与に関すること。
⑦ 市立小学校及び中学校の教材備品の管理及び取り扱いに関すること。
⑧ 学校医、学校歯科医及び学校薬剤師に関すること。
⑨ 外国語指導助手に関すること。
⑩ 学校評議員及びスクールボランティアに関すること。
⑪ 就学奨励費に関すること。
⑫ 就学援助に関すること。
⑬ 育英資金・高等学校奨学金に関すること。
⑭ 教育相談に関すること。
⑮ 児童・生徒の基礎学力向上に関すること。
⑯ その他学校教育に関すること。

学校給食センター
① 学校給食センターの設置、管理及び運営に関すること。
② 学校給食に関すること。

教育施設整備室
① 教育財産の取得管理及び処分並びに財産管理台帳に関すること。
② 市立幼稚園、小学校及び中学校の施設台帳に関すること。
③ 市立幼稚園、小学校及び中学校の施設に係る調査に関すること。

④ 市立幼稚園、小学校及び中学校の施設の建設計画に関すること。
⑤ 市立幼稚園、小学校及び中学校の新設及び改修に関すること。
⑥ 市立幼稚園、小学校及び中学校の施設の管理及び営繕に関すること。
⑦ 市立幼稚園、小学校及び中学校の施設の用途廃止に関すること。
⑧ 市立幼稚園、小学校及び中学校の施設の防災に関すること。
⑨ 市立幼稚園、小学校及び中学校の施設(通学路を含む。)の環境整備に関すること。
⑩ 市立幼稚園、小学校及び中学校の施設の備品管理に関すること。
⑪ 市立幼稚園、小学校及び中学校の設備に関すること。
⑫ 市立幼稚園、小学校及び中学校の使用許可に関すること。
⑬ 市立幼稚園、小学校及び中学校の施設の国庫支出金及び府支出金に関すること。
⑭ 教育委員会の所管となる施設の企画立案、設計計画等に関すること。
⑮ 公民館、図書館、交流会館及びその他社会教育施設の新設及び大規模改修に関すること。
⑯ 体育館・プール及びその他社会体育施設の新設及び大規模改修に関すること。

イ 社会教育課

生涯学習係
① 社会教育の総合企画及び調整に関すること。
② 公民館、図書館、交流会館及びその他社会教育施設の設置、管理及び運営に関すること。 (施設の新設及び大規模改修を除く。)
③ 社会教育委員、公民館運営審議会及び図書館協議会に関すること。
④ 社会教育活動の奨励に関すること。
⑤ 青少年教育、成人教育、女性教育、高齢者教育、人権教育、障害者教育及び家庭教育に 関すること。
⑥ 社会教育関係団体の指導育成及び援助に関すること。
⑦ 文化・芸術の振興に関すること。
⑧ 国民文化祭及び平城遷都記念事業に関すること。
⑨ 成人式に関すること。
⑩ 学校と社会教育との連携に関すること。
⑪ 社会教育に係る資料の収集・提供及び広報活動に関すること。
⑫ 生涯学習の総合企画及び調整に関すること。
⑬ 生涯学習関係団体との連絡調整に関すること。
⑭ 教育ボランティア及び指導者の育成に関すること。
⑮ 生涯学習に係る資料の収集・提供及び広報活動に関すること。
⑯ 生涯学習相談に関すること。
⑰ 国際交流に関すること。
⑱ その他生涯学習推進に関すること。
⑲ 課の庶務に関すること。

社会体育係
① 体育・スポーツの総合企画及び調整に関すること。
② スポーツ推進委員に関すること。
③ 体育・スポーツ及びレクリエーションの奨励に関すること。
④ 社会体育事業の企画立案及び運営に関すること。
⑤ スポーツ指導者の育成に関すること。
⑥ 社会体育関係団体の指導者育成及び援助に関すること。
⑦ 体育・スポーツ及びレクリエーションに係る資料の収集・提供及び広報活動に関すること。
⑧ スポーツ相談に関すること。
⑨ 学校体育施設の開放事業に関すること。
⑩ 体育館、プール及びその他社会体育施設の設置、管理及び運営に関すること。

⑪ その他社会体育に関すること。

文化財保護室

- ① 文化財関係総括に関すること。
- ② 文化財関係計画の立案に関すること。
- ③ 文化財の調査に関すること。
- ④ 文化財保護審議会等に関すること。
- ⑤ 文化財保護団体に関すること。
- ⑥ 文化財保護関係機関との連絡調整に関すること。
- ⑦ 講演会、研究会及び展示会等の開催に関すること。
- ⑧ 文化財補助金に関すること。
- ⑨ 埋蔵文化財の発掘に関すること。
- ⑩ 埋蔵文化財の周辺整備に関すること。
- ⑪ 歴史考古資料の収集、保存、調査、整理及び研究に関すること。
- ⑫ 文化財関係施設に関すること。
- ⑬ 文化財資料の利用者に対する情報提供及び指導助言に関すること。
- ⑭ 市史編さんに関すること。
- ⑮ その他文化財の管理調査に関すること。